

---

川 越 市

---

# 宮廻館跡Ⅱ

---

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川越坂戸地区  
埋蔵文化財発掘調査報告

2 0 0 8

国土交通省 関東地方整備局  
財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団



1 宮福館跡遠景（南から）



2 第1号堀跡一括出土銭

## 「一括出土銭」発見！

宮廻館跡みやまわりかんせきは、これまでの調査によって、室町時代につくられた二重にじゅうに土塁どるいと堀をめぐらした館跡やかたあとであることがわかりました。写真1の調査区右側に広がる雑木林の中には、今でも土塁や堀の跡が良く残っています。

今回の第4次調査では外堀そとぼりの一部が発見され、堀底の小さな穴の中から766枚のお金こせん（古銭）が見つかりました（写真2）。このように、一箇所からまとまって発見された昔のお金のことを「一括出土銭」と呼んでいます。

出土したお金のほとんどが中国から輸入された渡来銭とらいせんでしたが、1枚だけ朝鮮のものが含まれていました。最も新しいお金が、中国の明国みんこくでつくられた宣徳通寶せんとくつうほう（1433年）であることから、今から450～500年前に埋められたものではないかと推定されます。

地下に埋められた理由については良くわかっていませんが、戦乱の時代に万一に備えて地中に保管しておき、必要に応じて掘り返して使用したという「備蓄銭説びもくせん」と、人々がいろいろな祈願きがんや土地の開発を行なう時に、地中にある「神仏」にお金を捧げたという「埋納銭説まいのうせん」の二通りの説があります。

今回の発見は、当時のお金に対する考え方や流通の様子を知るうえで貴重な調査例といえます。



1 宮廻館跡合成写真 (B~E区)

## みやまわりかんせき 宮廻館跡とその周辺

宮廻館跡の周辺は、室町時代から戦国時代の館跡が集中する地域として、以前から知られていました。鎌倉街道かまくらかいどうの伝承をもつ古道が南北に走り、その周りに鶴が翼つばきを広げたように5つの館跡が整然と並んでいます。北武蔵ほくげんの覇権をめぐり、合戦が繰り広げられた戦国時代において、この地域が交通の要所ようじょとして、戦略上重要な位置にあったことを物語っています。

宮廻館跡は、平成11年以降、圏央道の建設に伴い館跡の北側が調査され、私たちの前にその姿を現しました。この写真は、これまでの調査成果をひとつに合成したものです。二重の堀と土塁をめぐらした館跡の中心部分からは、ほったてばしらたてものあと掘立柱建物跡などたくさんの遺構が見つかりました。中心部分の西側には「くい違い虎口」と呼ばれる、堀を前後にずらして、斜めに出入りするようにした出入口がつけられ、敵の侵入を防ぐためのさまざまな工夫が見られます。

今回の調査では、中心部分の西側にも張出部をもつ区画が広がっていることが確かめられ、より具体的な館の構造が明らかになりました。残念ながら、この館跡がいつ頃、誰によってつくられものであるのか、詳しい記録は残されていません。

## 序

埼玉県は、「人と自然にやさしい道づくり」を道路整備の基本理念として掲げ、体系的な道路網の整備と総合的な交通渋滞対策の実施を通して「時間が読める道づくり」と「安心と活力の道づくり」を推進しています。

国土交通省による一般国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の新設事業もそのひとつです。首都圏を放射状に貫く各高速自動車道だけでなく、各中核都市を横に連絡することにより、渋滞を緩和し、首都圏のさまざまな機能の再編成や、産業活力の向上を図り、調和のとれた発展の促進が期待されています。

川越市から坂戸市にまたがる圏央道の路線内には、周知の埋蔵文化財包蔵地として、室町時代を中心とする宮廻館跡や戸宮前館跡などの中世遺跡の所在が知られていました。これらの埋蔵文化財の取り扱いについては、関係機関が慎重に協議してまいりましたが、やむを得ず発掘調査を実施し、記録保存の措置を講ずることとなりました。発掘調査は、埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課（当時）の調整により、当事業団が国土交通省関東地方整備局の委託を受けて実施いたしました。本書はこのうちの宮廻館跡の報告であります。

宮廻館跡は、これまでの調査によって二重の堀と土塁<sup>どらい</sup>をめぐらした大規模な方形館であることが明らかにされています。今回の調査でも主郭の西側を区画する堀跡の一部が発見され、堀底の小さな穴の中から中国の北宋銭を中心とする766枚の一括出土銭が見つかりました。こうした地中から発見される多量の一括銭の性格については、「隠匿<sup>いんとく</sup>」や「保蔵<sup>ほぞう</sup>」を目的とした備蓄銭説と、神仏に奉納した埋納銭説に意見が大きく分かれています。今回の発見もその論争に一石を投じる貴重な調査例となりました。

本書はこれらの発掘調査の成果をまとめたものであります。埋蔵文化財の保護や学術研究の基礎資料として、また、普及・啓発および各教育機関の参考資料として広く活用していただければ幸いです。

本書の刊行にあたり、発掘調査に関する諸調整に御尽力いただきました埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課をはじめ、発掘調査から報告書刊行に至るまで御協力をいただきました国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所、川越市教育委員会並びに地元関係者各位に対し厚くお礼申し上げます。

平成20年3月

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
理事長 刈 部 博

## 例 言

1. 本書は、川越市大字下広谷に所在する宮廻館跡第4次調査（D区）の発掘調査報告書である。
2. 遺跡の略号と代表地番及び発掘調査届に対する指示通知は以下のとおりである。  
宮廻館跡第4次（MYMWR4）  
埼玉県川越市大字下広谷771-1番地他  
平成17年3月9日付け 教文第2-74号
3. 発掘調査は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事業に伴う埋蔵文化財記録保存のための事前調査である。調査は埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課（当時）が調整し、国土交通省関東地方整備局の委託を受けて、財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団が実施した。
4. 本事業は、1-3の組織により実施した。調査は、平成17年1月18日から平成17年3月31日まで、昼間孝志・西井幸雄・吉田 稔が担当して実施した。  
整理報告書作成事業は、平成20年1月4日から平成20年3月24日まで大谷 徹が担当して実施し、財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第354集として印刷・刊行した。
5. 発掘調査における基準点測量は株式会社未央測地設計に委託した。また、空中写真撮影は中央航業株式会社に委託した。
6. 発掘調査時の写真撮影は各担当者が、遺物の写真撮影は大屋道則の協力により、大谷が行なった。
7. 出土品の整理・図版作成は大谷が行い、西井幸雄、黒坂禎二の協力を得た。
8. 銭貨については、竹尾 進氏（東京都埋蔵文化財センター）にご教示いただいた。
8. 本書の執筆は、1-1を埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課、V-1を昼間、V-2を清水慎也が、その他は大谷が行った。
9. 本書の編集は大谷が行った。
10. 本書に掲載した資料は、平成20年度以降、埼玉県教育委員会が管理・保管する。
11. 本書の作成にあたり、下記の方々、機関から御教示、御協力を賜った。記して感謝の意を表します。（敬称略）  
川越市教育委員会  
青木克尚 青木文彦 荒川正夫 安藤 隆  
内田正英 梅沢太久夫 岡田賢治 北澤 滋  
栗原文蔵 小林博範 坂本征男 関口和也  
竹尾 進 田中 淳 田中 信 知久裕昭  
富元久美子 深田芳行 平野寛之 渡辺 一

# 凡 例

1. 遺跡全体におけるX・Yの数値は、日本測地系（旧測地系）による国土標準平面直角座標第IX系（原点北緯36° 00′ 00″、東経139° 50′ 00″）に基づく座標値を示す。また、各挿図に記した方位はすべて座標北を示す。

C-5グリッド北西杭の座標は、X=-5760.000 m、Y=-36530.000 m（北緯35° 56′ 50″ 6214、東経139° 25′ 42″ 1040）である。

C-5グリッドの世界測地系による換算値は、X=-5405.174 m、Y=-36822.585 m（北緯35° 57′ 02.12″、東経139° 25′ 30.54″）である。

2. 調査で使用したグリッドは、国土標準平面直角座標に基づく10×10mの範囲を1グリッドとし、調査区全体をカバーする方眼を組んだ。
3. グリッド名称は、北西隅を基点とし、北から南方向に数字（00・0・1・2…）、西から東方向にアルファベット（A・B・C…）と付し、アルファベットと数字を組み合わせて、例えばC-5グリッド等と呼称した。
4. 本書の本文、挿図、表中に記した遺構の略号は、以下のとおりである。

SA 柵列      SB 掘立柱建物跡  
SD 溝跡      SE 井戸跡  
SK 土壇      SX 竪穴状遺構  
P      ビット（小穴）

5. 本書における挿図の縮尺は、以下のとおりである。ただし、一部例外もある。

全体図 1：400

遺構図 1：60      遺構微細図 1：10

土器・石製品 1：4

土製品・金属製品 1：2

旧石器 4：5      縄文土器 1：3

銭貨 2：3

6. 銭貨については、永井久美男著『新版 中世出土銭の分類図版』2002 高志書院発行をもとに分類した。

7. 遺構断面図に表記した水準数値は、海拔標高を表す。

8. 遺物観察表の表記方法は以下のとおりである。

・口径・器高・底径はcm、重さはgを計測単位とする。

・（ ）内の数値は復元推定値、[ ]内の数値は残存値である。

・胎土は土器に含まれる鉱物等のうち、特徴的なものを記号で示した。

A-白色粒子 B-角閃石 C-石英

D-雲母状微粒子 E-長石 F-赤色

粒子 G-黒色粒子 H-白色針状物質

I-片岩 J-砂粒 K-小礫

・色調の表記は、『新版標準土色帖』2002年度版（農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色標監修）に従った。

・残存は残存率を指し、残存率は図示した器形に対する大まかな遺存程度を示した。

9. 本書に使用した地形図は、国土地理院発行の1/25,000地形図、及び川越市発行の1/2,500都市計画図を使用した。



# 目次

巻頭図版

序

例言

凡例

目次

I 発掘調査の概要	1	(4) 溝跡	64
1. 発掘調査に至る経過	1	(5) 柵列	74
2. 発掘調査・報告書作成の経過	2	(6) 井戸跡	74
3. 発掘調査・報告書作成の組織	2	(7) 地下式墳	75
II 遺跡の立地と環境	3	(8) 土壌	78
1. 地理的環境	3	(9) 竪穴状遺構	96
2. 歴史的環境	4	(10) ビット	97
III 遺跡の概要	7	(11) その他の遺物	98
IV 遺構と遺物	15	V 調査のまとめ	99
1. 旧石器・縄文時代	15	1. 宮廻館跡の遺構とその性格について	99
2. 中世以降	17	2. 一括出土銭について	103
(1) 掘立柱建物跡	17	3. 調査の成果と今後の課題	107
(2) 堀跡	17		
(3) 一括出土銭	27		

写真図版

# 挿 図 目 次

第1図 遺跡の位置と埼玉県地形	3	第12図 縄文時代の遺物	16
第2図 周辺の遺跡	5	第13図 第1号掘立柱建物跡	17
第3図 宮廻館跡周辺の地形	8	第14図 第1号堀跡	19
第4図 宮廻館跡主郭部分と出土遺物	9	第15図 第1号堀跡出土遺物(1)	20
第5図 宮廻館跡第4次調査区	10	第16図 第1号堀跡出土遺物(2)	21
第6図 宮廻館跡第4次調査全体図(1)	12	第17図 第1号堀跡出土遺物(3)	22
第7図 宮廻館跡第4次調査全体図(2)	13	第18図 第1号堀跡出土遺物(4)	23
第8図 宮廻館跡第4次調査全体図(3)	14	第19図 第1号堀跡出土遺物(5)	24
第9図 旧石器時代調査区	15	第20図 一括出土銭	28
第10図 土層断面図	15	第21図 繒銭A・B配列図	29
第11図 旧石器時代の遺物	16	第22図 一括出土銭(1)	30

第23図	一括出土銭(2)	31	第47図	溝跡(4)	69
第24図	一括出土銭(3)	32	第48図	溝跡出土遺物(1)	70
第25図	一括出土銭(4)	33	第49図	溝跡出土遺物(2)	71
第26図	一括出土銭(5)	34	第50図	柵列	74
第27図	一括出土銭(6)	35	第51図	井戸跡	75
第28図	一括出土銭(7)	36	第52図	地下式墳	76
第29図	一括出土銭(8)	37	第53図	第1号地下式墳出土遺物	77
第30図	一括出土銭(9)	38	第54図	土壇(1)	79
第31図	一括出土銭(10)	39	第55図	土壇(2)	81
第32図	一括出土銭(11)	40	第56図	土壇(3)	83
第33図	一括出土銭(12)	41	第57図	土壇(4)	85
第34図	一括出土銭(13)	42	第58図	土壇(5)	87
第35図	一括出土銭(14)	43	第59図	土壇(6)	89
第36図	一括出土銭(15)	44	第60図	土壇出土遺物(1)	90
第37図	一括出土銭(16)	45	第61図	土壇出土遺物(2)	91
第38図	一括出土銭(17)	46	第62図	土壇出土遺物(3)	92
第39図	一括出土銭(18)	47	第63図	土壇出土銭貨	94
第40図	一括出土銭(19)	48	第64図	第1号堅穴状遺構	96
第41図	一括出土銭(20)	49	第65図	その他の出土遺物	98
第42図	一括出土銭(21)	50	第66図	宮廻館跡模式図	100
第43図	一括出土銭(22)	51	第67図	下広谷城館跡群とその周辺	102
第44図	溝跡(1)	65	第68図	埼玉県内一括出土銭(6期)銭種比率	104
第45図	溝跡(2)	66			
第46図	溝跡(3)	67	第69図	戸宮前館跡・在家遺跡・宮廻館跡	

## 表 目 次

第1表	石器観察表	16	第10表	第1号地下式墳出土銭貨観察表	77
第2表	第1号堀跡出土遺物観察表	24	第11表	土壇出土遺物観察表	93
第3表	第1号堀跡出土鉄製品観察表	25~27	第12表	土壇出土銭貨観察表	94
第4表	一括出土銭国・王朝別一覧表	28	第13表	土壇一覧表	95・96
第5表	緡銭A・B構成表	29	第14表	ピット一覧表	97
第6表	一括出土銭観察表	52~63	第15表	その他の出土遺物観察表	98
第7表	溝跡出土遺物観察表	73	第16表	埼玉県内一括出土銭(6期)銭種構成表	105
第8表	溝跡出土銭貨観察表	73			
第9表	第1号地下式墳出土遺物観察表	77	第17表	挿図・写真図版対応表	113

第23図	一括出土銭(2) ……………	31	第47図	溝跡(4) ……………	69
第24図	一括出土銭(3) ……………	32	第48図	溝跡出土遺物(1) ……………	70
第25図	一括出土銭(4) ……………	33	第49図	溝跡出土遺物(2) ……………	71
第26図	一括出土銭(5) ……………	34	第50図	柵列……………	74
第27図	一括出土銭(6) ……………	35	第51図	井戸跡……………	75
第28図	一括出土銭(7) ……………	36	第52図	地下式墳……………	76
第29図	一括出土銭(8) ……………	37	第53図	第1号地下式墳出土遺物……………	77
第30図	一括出土銭(9) ……………	38	第54図	土壇(1) ……………	79
第31図	一括出土銭(10) ……………	39	第55図	土壇(2) ……………	81
第32図	一括出土銭(11) ……………	40	第56図	土壇(3) ……………	83
第33図	一括出土銭(12) ……………	41	第57図	土壇(4) ……………	85
第34図	一括出土銭(13) ……………	42	第58図	土壇(5) ……………	87
第35図	一括出土銭(14) ……………	43	第59図	土壇(6) ……………	89
第36図	一括出土銭(15) ……………	44	第60図	土壇出土遺物(1) ……………	90
第37図	一括出土銭(16) ……………	45	第61図	土壇出土遺物(2) ……………	91
第38図	一括出土銭(17) ……………	46	第62図	土壇出土遺物(3) ……………	92
第39図	一括出土銭(18) ……………	47	第63図	土壇出土銭貨……………	94
第40図	一括出土銭(19) ……………	48	第64図	第1号竪穴状遺構……………	96
第41図	一括出土銭(20) ……………	49	第65図	その他の出土遺物……………	98
第42図	一括出土銭(21) ……………	50	第66図	宮廻館跡模式図……………	100
第43図	一括出土銭(22) ……………	51	第67図	下広谷城館跡群とその周辺……………	102
第44図	溝跡(1) ……………	65	第68図	埼玉県内一括出土銭(6期)銭種比率……………	104
第45図	溝跡(2) ……………	66	第69図	戸宮前館跡・在家遺跡・宮廻館跡……………	
第46図	溝跡(3) ……………	67			

## 表 目 次

第1表	石器観察表……………	16	第10表	第1号地下式墳出土銭貨観察表……………	77
第2表	第1号堀跡出土遺物観察表……………	24	第11表	土壇出土遺物観察表……………	93
第3表	第1号堀跡出土鉄製品観察表… 25～27		第12表	土壇出土銭貨観察表……………	94
第4表	一括出土銭国・王朝別一覧表……………	28	第13表	土壇一覧表……………	95・96
第5表	緡銭A・B構成表……………	29	第14表	ピット一覧表……………	97
第6表	一括出土銭観察表……………	52～63	第15表	その他の出土遺物観察表……………	98
第7表	溝跡出土遺物観察表……………	73	第16表	埼玉県内一括出土銭(6期)銭種構成表……………	105
第8表	溝跡出土銭貨観察表……………	73	第17表	挿図・写真図版対応表……………	113
第9表	第1号地下式墳出土遺物観察表……………	77			

## 写真図版目次

- |        |                     |                    |
|--------|---------------------|--------------------|
| 巻頭図版 1 | 1 宮廻館跡遠景 (南から)      | 6 第20号土壌           |
|        | 2 第1号堀跡一括出土銭        | 7 第22号土壌           |
| 巻頭図版 2 | 1 宮廻館跡合成写真 (B～E区)   | 8 第31・32号土壌        |
| 図版 1   | 1 宮廻館跡遠景 (南西から)     | 図版 10              |
|        | 2 宮廻館跡遠景 (北から)      | 1 第39号土壌           |
| 図版 2   | 1 宮廻館跡航空写真 (上空から)   | 2 第42号土壌           |
| 図版 3   | 1 第1号堀跡区画内全景 (西から)  | 3 第43号土壌           |
|        | 2 第1号堀跡区画内全景 (北から)  | 4 第46号土壌           |
| 図版 4   | 1 第1号堀跡区画内南側 (西から)  | 5 第58・60号土壌        |
|        | 2 第1号堀跡区画内南側 (北東から) | 6 第65・66号土壌        |
| 図版 5   | 1 第1号堀跡北側 (SD 21)   | 7 第67・68号土壌        |
|        | 2 第1号堀跡西側 (SD 11)   | 8 第1号竪穴状遺構         |
| 図版 6   | 1 第1号堀跡南側 (SD 2)    | 図版 11              |
|        | 2 第1号堀跡一括出土銭        | 1 第1号堀跡 (第15図 2)   |
| 図版 7   | 1 第1号溝跡             | 2 第14号土壌 (第60図 2)  |
|        | 2 第1号溝跡遺物出土状況       | 3 第1号堀跡 (第15図 5)   |
|        | 3 第13号溝跡            | 4 第42号土壌 (第62図 31) |
|        | 4 第16号溝跡            | 5 第32号土壌 (第61図 15) |
|        | 5 第17号溝跡            | 6 第32号土壌 (第61図 16) |
|        | 6 第18号溝跡            | 7 第14号溝跡 (第49図 14) |
|        | 7 第18・26号溝跡         | 8 第20号土壌 (第60図 5)  |
|        | 8 第19・20号溝跡         | 図版 12              |
| 図版 8   | 1 第22号溝跡            | 1 第32号土壌 (第61図 18) |
|        | 2 第26号溝跡            | 2 第32号土壌 (第61図 19) |
|        | 3 第28・29号溝跡         | 3 第42号土壌 (第62図 32) |
|        | 4 第29号溝跡            | 5 第42号土壌 (第62図 34) |
|        | 5 第1号掘立柱建物跡         | 6 第1号地下式墳 (第53図 2) |
|        | 6 第1号井戸跡            | 7 かわらけ             |
|        | 7 第2号井戸跡            | 8 陶器壺              |
|        | 8 第3号井戸跡            | 図版 13              |
| 図版 9   | 1 第1号地下式墳           | 1 第32号土壌 (第61図 20) |
|        | 2 第2号地下式墳           | 2 第32号土壌 (第61図 21) |
|        | 3 第5・6号土壌           | 3 第42号土壌 (第62図 35) |
|        | 4 第7・9号土壌           | 4 第42号土壌 (第62図 36) |
|        | 5 第13・14号土壌         | 図版 14              |
|        |                     | 1 第1号堀跡 (第16図 11)  |
|        |                     | 2 第1号溝跡 (第48図 5)   |
|        |                     | 3 第28号土壌 (第60図 6)  |
|        |                     | 4 第32号土壌 (第61図 24) |
|        |                     | 5 第32号土壌 (第61図 22) |

- |      |   |                 |      |   |            |
|------|---|-----------------|------|---|------------|
|      | 5 | 第32号土塊 (第61图22) |      | 4 | 一括出土銭 緋繩   |
|      | 6 | 第32号土塊 (第61图23) |      | 5 | 一括出土銭 (1)  |
| 図版15 | 1 | 播鉢              | 図版20 | 1 | 一括出土銭 (2)  |
|      | 2 | 同左 (内面)         |      | 2 | 一括出土銭 (3)  |
|      | 3 | 第42号土塊 (第62图37) | 図版21 | 1 | 一括出土銭 (4)  |
|      | 4 | 同左 (内面)         |      | 2 | 一括出土銭 (5)  |
|      | 5 | 第22号溝跡 (第49图17) | 図版22 | 1 | 一括出土銭 (6)  |
|      | 6 | 平瓦・丸瓦           |      | 2 | 一括出土銭 (7)  |
|      | 7 | 泥面子 (第49图18)    | 図版23 | 1 | 一括出土銭 (8)  |
|      | 8 | 石臼 (第60图4)      |      | 2 | 一括出土銭 (9)  |
|      | 9 | 同左 (裏面)         | 図版24 | 1 | 一括出土銭 (10) |
| 図版16 | 1 | 旧石器 (第11图)      |      | 2 | 一括出土銭 (11) |
|      | 2 | 縄文土器 (第12图)     | 図版25 | 1 | 一括出土銭 (12) |
|      | 3 | 石器              |      | 2 | 一括出土銭 (13) |
|      | 4 | 礫石 (1)          | 図版26 | 1 | 一括出土銭 (14) |
|      | 5 | 礫石 (2)          |      | 2 | 一括出土銭 (15) |
|      | 6 | 板碑              | 図版27 | 1 | 一括出土銭 (16) |
|      | 7 | 板碑 (第15图9)      |      | 2 | 一括出土銭 (17) |
| 図版17 | 1 | 鉄製品             | 図版28 | 1 | 一括出土銭 (18) |
|      | 2 | 第1号堀跡鉄製品 (1)    |      | 2 | 一括出土銭 (19) |
| 図版18 | 1 | 第1号堀跡鉄製品 (2)    | 図版29 | 1 | 一括出土銭 (20) |
|      | 2 | 第1号堀跡鉄製品 (3)    |      | 2 | 一括出土銭 (21) |
| 図版19 | 1 | 第1号堀跡鉄製品 (4)    | 図版30 | 1 | 一括出土銭 (22) |
|      | 2 | 一括出土銭 磨銭A       |      | 2 | その他の銭貨     |
|      | 3 | 一括出土銭 磨銭B       |      |   |            |

# I 発掘調査の概要

## 1. 発掘調査に至る経過

埼玉県では、平成19年度からの新5か年計画『ゆとりとチャンスな埼玉プラン』に「渋滞のない円滑な自動車交通の実現」という基本目標を掲げている。こうした中で、国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所が主体となって建設を進める首都圏中央連絡自動車道は県内を東西に結ぶ大動脈としてその完成が待望されている。

埼玉県教育委員会では、首都圏中央連絡自動車道建設に係る埋蔵文化財の保護について、昭和62年度の入間・狭山・日高地区を皮切りに現在まで国土交通省などの関係機関と事前協議を重ね、調整を図ってきたところである。

さて、本書で報告される宮廻館跡(19-003)は平成10年度に建設省関東地方建設局大宮国道工事事務所(当時)から「埋蔵文化財の所在及び取扱いについて」照会がなされ、県教育委員会では複数次にわたる試掘調査を実施した。宮廻館跡は平成11年度から13年度にかけて、戸宮前館跡(19-001)、在家遺跡(19-228)とともに発掘調査が実施され、平成15年度に報告書が刊行されている。

本書で報告される宮廻館跡第4次調査(D区)

は前述の調査では未調査の範囲であり、平成16年12月28日付け教文第1408号により発掘調査を行うことが確定した。

発掘調査については、財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団が実施機関としてあたることとし、事業団、国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所、文化財保護課(当時)の三者により調査方法、期間、経費などの問題を中心に協議が行われた。

なお、発掘調査は次のとおり実施した。

平成17年1月18日～平成17年3月31日

文化財保護法第57条の3(当時)の規定による埋蔵文化財発掘通知が国土交通省関東地方整備局大宮国道事務所長から平成17年1月20日付け大工第129号で提出され、それに対する保護法上必要な催告は平成17年3月9日付け教文第3-903号で行った。

文化財保護法第57条第1項(当時)の規定による発掘調査届が財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団理事長から提出された。発掘調査の届出に対する指示通知番号は次のとおりである。

平成17年3月9日付け教文第2-74号

(埼玉県教育局市町村支援部生涯学習文化財課)

## 2. 発掘調査・報告書作成の経過

### (1) 発掘調査

宮廻館跡第4次調査は、平成17年1月18日から平成17年3月31日まで実施した。今回の調査地点（D区）は、農地の関係によりこれまで未調査であった範囲で、調査面積は2,262㎡である。

1月当初より事務手続きを行い、調査事務所等の設営を行なった。1月下旬には表土除去作業を開始した。続いて補助員による作業に着手し、遺構確認作業を実施した。その後、基準点測量を経て、各遺構の掘り下げ、土層断面図・平面図等の作成、遺構の写真撮影等の調査記録の作成を実施した。3月上旬までに遺構の掘り下げを概ね終了し、9日に航空写真撮影を実施した。その後、遺構の写真撮影及び遺構平面図等の未了であったものを補足し、調査をほぼ終了した。

3月下旬、調査区の埋戻し、事務所撤去、事務手続きなどを行い、本遺跡に関わる調査をすべて完了した。

### (2) 整理・報告書作成

整理・報告書の作成事業は、平成20年1月4日から平成20年3月24日まで実施した。

1月当初から出土遺物の水洗・註記を行い、続いて土器・陶磁器等の接合・復元作業を行った。併行して出土銭のクリーニング・計測・拓本・銭種の判読・分類作業等を進め、計測データ等を観察表に入力した。また、全体図・遺構図面は図面修正を経て第二原図を作成し、スキャナーで取り込んだものをコンピューターでデジタルトレースを行った。遺物は接合の終了したものから実測作業に入り、順次トレース・拓本を開始した。

2月上旬から遺物の写真撮影、図面・写真の割付、原稿執筆を進め報告書の編集を開始した。2月下旬に印刷会社を決定し入稿、3回の校正を経て、3月下旬に報告書を刊行した。

入稿後に本報告書で扱った図面類・写真類・遺物等を整理・分類し、収納作業を行った。

## 3. 発掘調査・報告書作成の組織

### 平成16年度（発掘調査）

理事 事 長	福田 陽 充	調査部	
常務理事兼管理部長	中 村 英 樹	調 査 部 長	宮 崎 朝 雄
管理部		副 部 長	坂 野 和 信
副 部 長	村 田 健 二	主席調査員（調査第一担当）	昼 間 孝 志
主 席	田 中 由 夫	統 括 調 査 員	西 井 幸 雄
		統 括 調 査 員	吉 田 稔

### 平成19年度（報告書作成）

理 事 長	刈 部 博	調査部	
常務理事兼総務部長	岸 本 洋 一	調 査 部 長	村 田 健 二
総務部		調 査 部 副 部 長	磯 崎 一
総 務 部 副 部 長	昼 間 孝 志	整 理 第 一 課 長	宮 井 英 一
総 務 課 長	松 盛 孝	主 査	大 谷 徹

## II 遺跡の立地と環境

### 1. 地理的環境

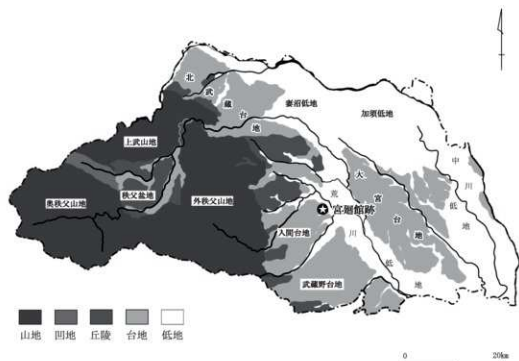
宮廻館跡は、埼玉県の中央部、川越市大字下広谷から、隣接する鶴ヶ島市大字五味ヶ谷におよぶ中世の城館跡とその周辺遺跡である。下広谷地区は川越市の北西部にあたり、坂戸市と鶴ヶ島市の間に割って入るような形で、坂戸市側へ大きく張り出す。東武東上線「鶴ヶ島駅」から北北東へ約1.6km離れた坂戸台北東部に位置している。

遺跡が立地する坂戸台地は、外秩父山地に源を発する越辺川、高麗川、入間川によって形成された扇状地性台地である入間台地を構成する台地のひとつで、大部分が立川面に相当している。東は荒川低地、西は高麗川、南は小群川、北は越辺川によって画され、南西から北東に向けて緩やかに傾斜する。沖積低地に面した台地縁辺部は、飯盛川、二階川、大谷川などの小河川によって開析された幾筋もの狭小な谷が見られるほかは、概ね起伏の少ない平坦地が広がっている。

遺跡は、台地南部を開析する大谷川沿いに広がる低地に南面した標高27m前後の台地上に立地している。大谷川は鶴ヶ島市上広谷地区から緩やかな蛇行を繰り返しながら北東方向に流れ、坂戸市中小坂地区で低地部の幅を広げながら東流し、入間台地北縁に沿って南下してきた越辺川に合流する。そして、落合橋付近で北東流してきた入間川、小群川と合流し、荒川低地へと注ぐ。

江戸時代に編纂された『新編武蔵風土記稿』によると、この周辺はかつて高麗郡に属し、広谷村と五味ヶ谷村からなり、広谷村は慶安元年（1648）に上下二村に分かれたことが記されている。

館跡の西側は戦時中に陸軍坂戸飛行場となったために削平され、現在では整然と区画された工業団地に姿を変えている。一方、館跡の東に残る古道の辻には高麗郡と刻まれた三面六臂の馬頭観世音が静かに佇み、当時の景観がしのばれる。



第1図 遺跡の位置と埼玉県の地形



## 2. 歴史的環境

宮廻館跡は、これまでの調査によって中世城館跡に関する数多くの遺構や遺物が検出されているのみならず、旧石器時代や縄文時代前期の人々の足跡を示す遺構や遺物も少なからず見つかった。本来ならば、遺跡をとりまく歴史的環境について旧石器時代から紐解かなければならないが、紙数の関係もあり、ここでは第4次調査の主体を占める中世以降に限って周辺の遺跡について概観したい(第2図)。

下広谷地区は、中世城館跡の集中する地域として以前から注目されてきた(塚本1979、関口1990)。県指定史跡の大堀山館跡(33)をはじめ、戸宮前館跡(3)、宮前館跡(34)、宮廻館跡(1)、既に消滅してしまった字竹ノ内の遺構(54)等の城館跡が狭い範囲に林立し、さらに大谷川を挟んだ対岸の坂戸市中小坂には大穴城跡(37)が所在する。

『新編武蔵風土記稿』の下広谷村の稿には「古跡三ヶ所」とあり、その存在は古くから知られていた。しかし、「土人城の跡と唱て何人の居跡なることを傳へず」と、その由来についてはまったく伝承が残されていなかったようである。また、その位置については「一は村の東北にあり、(中略)一は村の中程にあり、(中略)一は村の東にあり(中略)土人是を構山と云」と記している。

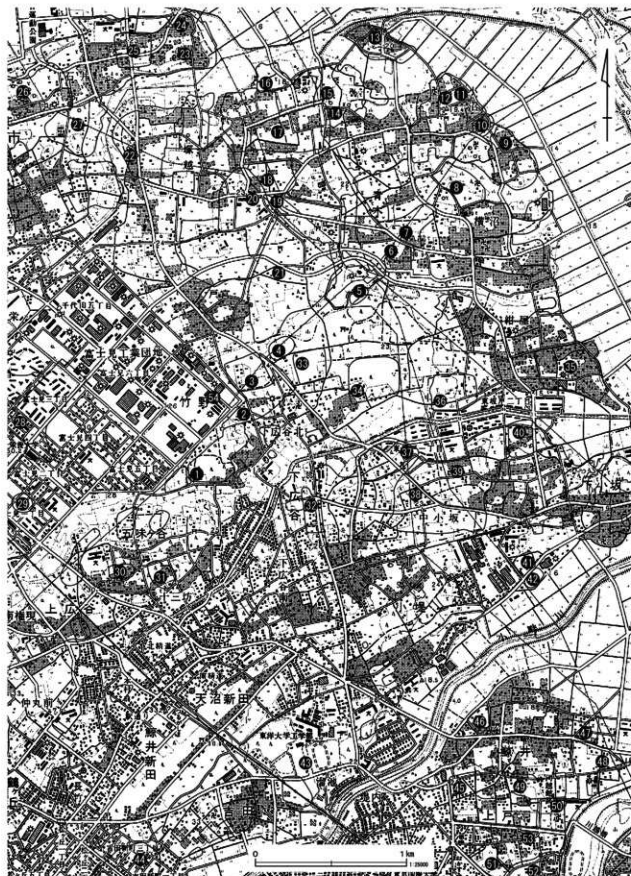
その方角から「東北」にあたるのが大堀山館跡、「中程」にあたるのが戸宮前館跡、「東」にあたるのが宮前館跡に比定されている(中田1983、梅沢2003)。

この3館跡は、中央に大堀山館跡、東に宮前館跡、西に戸宮前館跡が、ほぼ一直線に並ぶ。また大堀山館跡と宮前館跡の間を、鎌倉街道上道の枝道である堀兼道がほぼ南北に走ることが推定されており、南に約1kmに位置する古海道東遺跡(32)の発掘調査において中世の道路跡が発見されたことから、その蓋然性がより高まった(内田2007)。

鎌倉街道堀兼道は、古代の東山道武蔵路のルートにほぼ重なるように、南武蔵から下野、上野方面を結ぶ幹線道路として、中世においても重要な役割を担っていたといわれている(齋藤2005)。同様に戸宮前館跡のすぐ北側を、江戸中期には上州道、明治初年頃には高崎道と呼ばれた県道川越片柳線が走っている。この街道は、川越から石井(坂戸市)、高坂(東松山)を経て菅谷(嵐山町)へ、それより以北は鎌倉街道上道に概ね一致する(吉田1994)。その沿線の小畔川左岸には、大道端(おおみちばた)という小字名が見られる。この地名は古代・中世の主要道路を表わす「大道」につながるから、中世にまで遡る街道であったと指摘されている(田中2001)。

### 周辺の遺跡

1 宮廻館跡	2 在家遺跡	3 戸宮前館跡	4 牛原遺跡	5 御新田遺跡
6 番匠・下道遺跡	7 横沼新田遺跡	8 北谷遺跡	9 木曾免遺跡	10 小沼堀之内遺跡
11 牛塚山古墳群	12 五反田遺跡	13 附島遺跡	14 雷電塚古墳群	15 別所遺跡
16 塚越渡戸遺跡	17 明泉遺跡	18 青木堀ノ内遺跡	19 宮町遺跡	20 住吉中学校遺跡
21 精進場遺跡	22 塚越古墳群	23 勝呂古墳群	24 勝呂遺跡	25 勝呂虎寺跡
26 新町古墳群	27 柵遺跡	28 若葉台遺跡	29 富士見一丁目遺跡	30 岸田氏館跡
31 松原前遺跡	32 古海道東遺跡	33 大堀山館跡	34 宮前館跡	35 高産遺跡
36 景台遺跡	37 大穴城跡	38 金山遺跡	39 上谷遺跡	40 天王山古墳群
41 下小坂古墳群	42 登戸遺跡	43 東洋大学敷地内遺跡	44 鶴ヶ丘遺跡	45 日枝神社遺跡
46 有泉遺跡	47 会下遺跡	48 花見堂遺跡	49 龍光遺跡	50 河越館跡
51 山王久保遺跡	52 襷ヶ関遺跡	53 天王遺跡	54 字竹ノ内の遺構	



第2図 周辺の遺跡

このように下広谷城館跡群は、中世における主要幹線道が交差する交通上の要衝に位置するばかりでなく、河越城をめぐる攻防戦の舞台であったことが理解される。つまり、河越城と五十子陣、鉢形城とを結ぶルートと鎌倉街道が交差する重要な場所を押さえるために、戦略的な拠点として、これらの城館跡群は築城されたのである。

次に、下広谷地区に所在するその他の城館跡の概要と存続年代について概観し、その歴史的背景について、これまでの見解を整理したい。

大堀山館跡は、三重に堀と土塁をめぐらす一辺約180mの方形館で、下広谷城館跡群の中心的な存在である。これまでに埼玉県教育委員会と川越市教育委員会によって、本郭と二の郭の一部が調査されている。遺物は、在土器（かわらけ・内耳鍋等）、常滑甕片、古瀬戸陶器（腰折皿・有耳壺・擂鉢等）、石臼、砥石、瓦、中国製茶入、土製さいころ等が出土し、15世紀後半を中心とする年代が与えられる（川越市教育委員会2005）。

宮前館跡は、大堀山館跡の東方約150mに位置し、鎌倉街道を挟んで対峙する。かつては「構山」と呼ばれ、規模は大堀山館跡に匹敵する。大堀山館跡に類似する二重に堀や土塁をめぐらした方形館を主郭とするが、現況の改変が著しく、本来の縄張りに関しては不明な点が多い。なお、南側に所在する規模の大きな堀や土塁の存在から2つの城郭の集合体の可能性も考えられる。

戸宮前館跡は、大堀山館跡の西に並び、広谷北城跡とも呼ばれている。南西に接する在家遺跡とは本来同一の遺跡である。北西側に位置する主郭部分は、昭和47年に学習院大学輔仁会史学部によって学術調査されているが、昭和51年、山林伐採により主郭部分が大きく破壊された。その後、平成4年には川越市教育委員会によって鉄塔改修に伴う発掘調査が実施され（田中2002）、平成11年以降は團央道の建設に伴い当事業団によって発掘調査が実施された（木戸2004、村端2007）。館

跡の北を流れる二階川の谷を要害に、土塁や堀で囲まれた方形館を中心として、その周囲に連続する小規模な方形区画施設がやや雑然と配置されているのが大きな特徴である。区画内から掘立柱建物跡、井戸跡、土壌などの遺構が検出され、居住域としての性格が色濃い。それに対し宮廻館跡の方形区画施設には遺構がほとんどない部分もあり、対照的である。遺物は井戸跡から瀬戸産の緑釉皿、常滑甕、小柄等が出土した。

字竹ノ内の遺構は、現在坂戸市の富士見工業団地内に位置するが、戦時中に飛行場として整地され、その痕跡をまったく留めていない。

大穴城跡は、鎌倉街道を挟んで宮廻館跡と対峙する。両者は直線距離にして約1.5km離れ、鶴翼の両翼に喩えられる。県道を挟むようにして土塁や堀が近年まで残っていたが、現在は土塁の一部を残すのみである。江戸時代初期、旗本本多九藏秀玄が陣屋を構えたとする伝承が残されている。

一連の團央道の調査によって各城館跡の構造が明らかにされるとともに、出土遺物から城館跡の存続年代も絞り込まれてきた。陶磁器のうち、古瀬戸製品は後Ⅲ期と後Ⅳ期古段階のものが主体で、大窯製品をまったく含まないことから（藤澤2005）、15世紀前半～15世紀第3四半期頃まで継続した館跡であると指摘されている（浅野2005）。

関東では、15世紀前半に上杉禪秀の乱、永享の乱、結城合戦が続いた。後半には、享徳の大乱が起り、古河公方と扇谷・山内両上杉氏の三勢力による覇権争いが長期化し、そのまま戦国時代へと突入していく。

下広谷城館跡群は、こうした歴史的な事象を背景としながら15世紀でも後半に防禦施設として大規模に展開していることが明らかにされている。現在では、享徳の大乱、長尾景春の乱、あるいは長享年中の大乱において、両上杉氏の抗争の戦略的な拠点として、短期間に築造された「陣城」とする見解が示されている。

### III 遺跡の概要

宮廻館跡は、川越市北西部の下広谷地区を中心に所在する中世城館跡と旧石器・縄文時代からなる複合遺跡である。遺跡の北西には富士見工業団地が間近に迫り、旧地形が大きく変貌している。明治14年測量の迅速図や現地における地形観察を手がかりに旧地形を素描すると、遺跡は東西に延びる舌状台地の先端部に立地していることが読み取れる。南は鶴ヶ島市五味ヶ谷地区から東流する大谷川に沿うように広がる低地によって画され、東から北にかけては低地から枝分かれした小さな谷が入り込む。この谷を隔てた北側には在家遺跡・戸宮前館跡が対峙する。

遺跡を載せる台地は標高27m前後の平坦な地形で、台地南縁には屋敷地が構えられ、周辺に田畑の広がる農村的景観を残す。その一方で宅地化の波はすぐそこまで押し寄せ、新興住宅地が広がっている。地形的には大谷川に向けて緩やかに傾斜し、台地沿いを走る市道を境に水田域が眼前に広がり、水田面との比高差は約3mである。

圏央道は、下広谷城館跡群の北縁部をかすめるように南西から北東に向かって緩やかなS字を描きながら川越地区から坂戸地区へと続く。調査は、便宜上路線を横断する道路を境として北からA区～E区に分けて呼称した(第3図)。平成11年度にA・B・C区とE区の一部を、平成12・13年度にE区に残りの部分の発掘調査が実施され、平成15年度に報告書(当事業団報告書第297集)が刊行されている。

第4次調査は、農地の関係で未調査範囲となっていたD区の調査で、調査面積は2,262㎡である。調査時のグリッドは、路線が長いので調査対象範囲全体をカバーするようなグリッドの設定が困難であったことから、D区を対象に新規にグリッドを設定し、調査を実施した(第5図)。検出された遺構は、掘立柱建物跡1棟、堀跡1条、一括出

土銭1基、溝跡28条、柵列2条、井戸跡3基、地下式竈2基、土壇74基、堅穴状遺構1基、ピット136基を数える。

今回の調査は、第2次調査で確認された館跡の主郭部分の西側にあたる。調査の結果、主郭の外縁をめぐる外堀がさらに西側にも続き、副郭的な区画が造られていることが明らかとなった。主郭の外堀から続く第1号堀跡(第2・11・21号溝)は、C区から斜めに取り付いた後、西へと向きを変え、さらに調査区の中程で南に折れ曲がって直進し、その後短く西に折れ、南西隅部に張出部を形成する。予想以上に複雑な縄張りである。

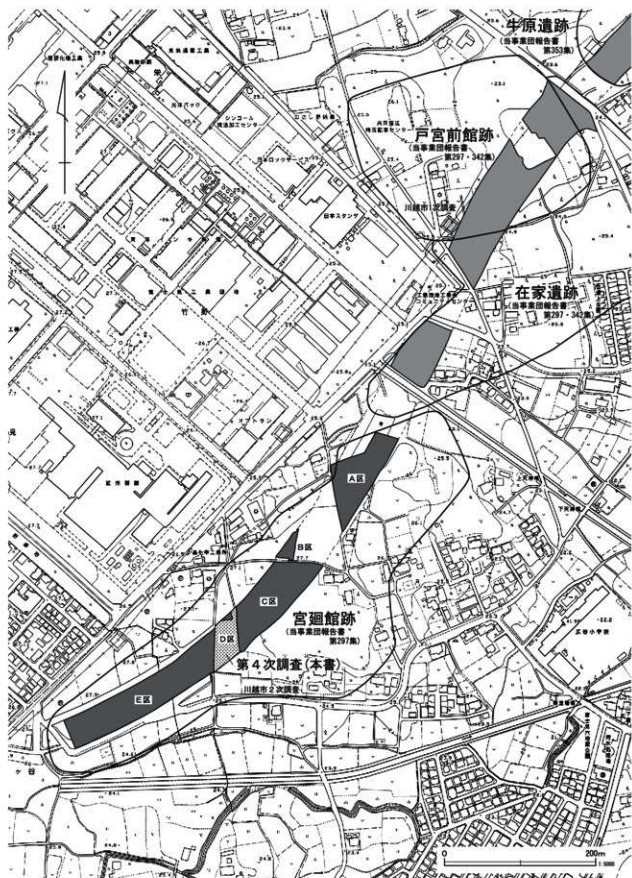
遺物は、15世紀後半を中心とするかわらけや在地産片口鉢とともに板碑片が出土し、館跡の存続期間を示す貴重な資料が得られた。また時期は新しいが、和釘などの鉄製品を中に入れた瀬戸・美濃製の徳利が出土した。これは近世江戸遺跡に類例の知られる、いわゆる「お歯黒壺」と考えられ、当時の風俗を知る上で興味深い。

特筆すべきものとして、第1号堀跡の堀底のピットから北宋銭を中心とする総数766枚の一括出土銭貨が発見された。どのような目的で埋藏されたものであるかは明確でないが、当時の銭貨流通の実態を知る上で貴重な資料である。

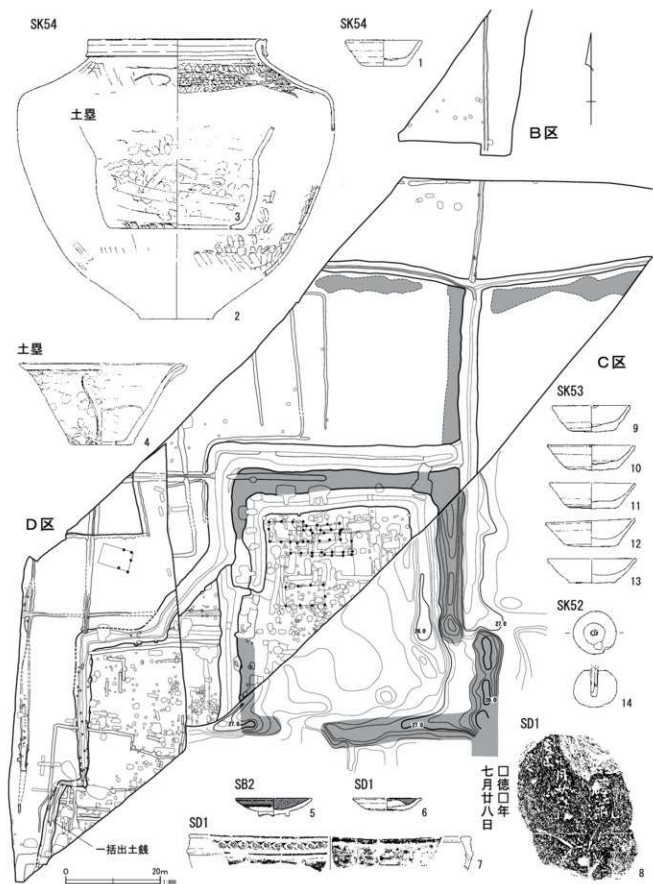
このほか堀跡によって区画された内側から中世と考えられる井戸跡、地下式竈、土壇、ピットが検出された。土壇の中には六文銭を伴うものもあり、館廃絶後、墓域へと姿を変えたのであろう。

調査区北側では攪乱によって壊されていたが、中世と思われる掘立柱建物跡1棟が検出された。主郭以外の区画では他に建物跡が見つかっていないことから重要である。しかし、建物の方向性や区画溝に接近しすぎる点など問題を残す。

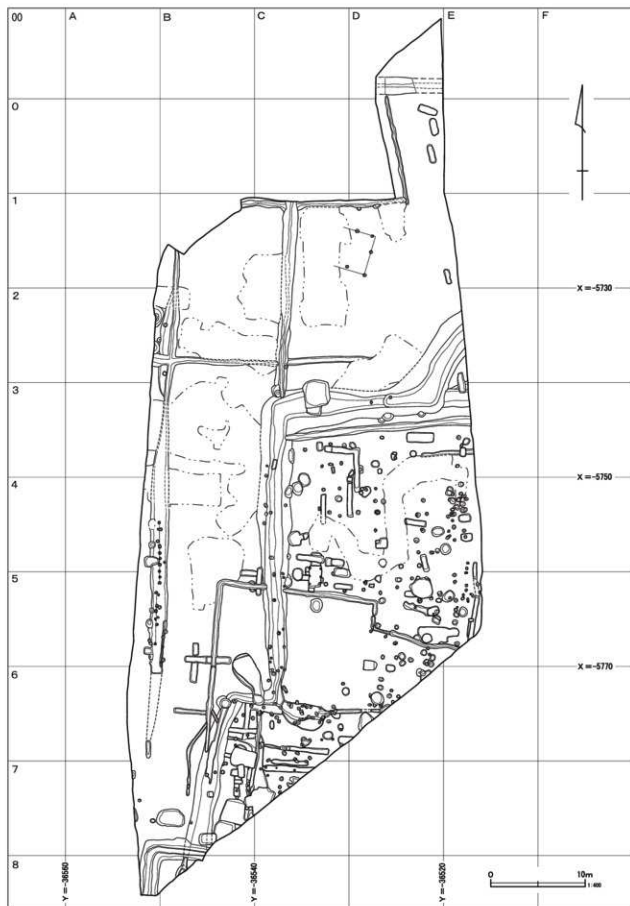
次に、これまでの調査成果について、中世以降を中心に各調査区の概要を整理しておきたい。



第3図 宮廻館跡周辺の地形



第4図 宮廻館跡主郭部分と出土遺物



第5図 宮庭館跡第4次調査区

A区は館跡の北東端部にあたり、北側は在家遺跡と画する谷に向けて緩やかに傾斜している。土塁を伴う南北方向の堀跡が発見されたほか、井戸跡1基、溝跡13条、土壇53基が検出された。堀跡は遺物が出土せず時期ははっきりしないが、南へ100mほど延長すると館跡の東側区画溝に繋がっていることが、畑地の地境から確認される。また堀跡の東に延びる溝跡も土橋や柵列を有して崖線に沿って延びる区画溝の可能性も考えられる。

この他に土塁の下から、N-7<sup>W</sup>を指す芯々距離10mの平行する2条の溝跡が検出された。調査後、古代道路跡に伴う側溝の可能性が指摘され、その性格をめぐり大きく注目された(富元2005)。この遺構が道路跡であるとなると川越市場的の女堀を北に延長した東山道武蔵路の推定ルートに一致しているからである(木本1992)。しかし、調査時の所見では明確な硬化面等は確認されず、道路跡と断定する根拠に乏しいため、その判断は今後の調査の進展に委ねられている。A区の遺物は遺構に伴うものが少なく、青磁碗、天目碗、上向き剣頭文軒平瓦、掛かりの瓦、砥石などがある。

B区は、A区の南側に続く台地上の平坦な部分である。A区との間には攪乱のため調査を実施しなかった部分がある。検出された遺構は、溝跡1条、土壇5基、ピット5基である。溝跡はC区から続く南北溝が見つかっているが、規模が小さく館跡に伴う区画溝の可能性はやや弱い。遺物は蓋と思われるかわらけが出土しただけである。

C区は、館跡の主郭と思われる部分の北半分を調査した。その結果、現況地形に近い形で堀や溝などが確認されている。検出された遺構は掘立柱建物跡5棟、溝跡(堀跡を含む)18条、井戸跡1基、地下式壇14基、土壇166基を数える。

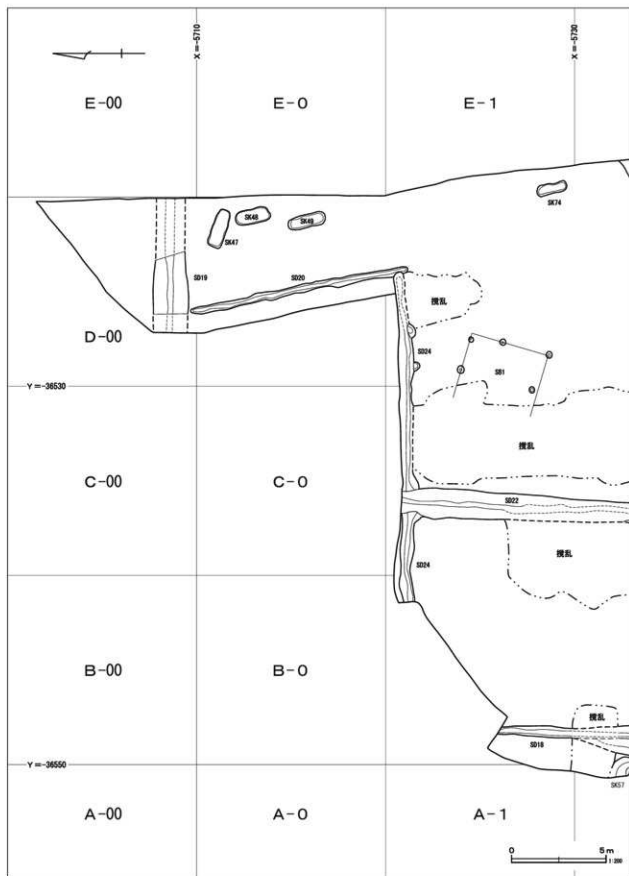
館跡は方形にめぐる堀や溝によっていくつかの区画(郭)に分けられていることが明らかとなった(第4図)。主郭部分は二重の堀跡と土塁によって囲まれた南北約64m、東西約59mの長方形

の区画である。調査区域外に残る土塁や堀跡から南辺の西寄り、東辺中央に虎口が見られ、東辺はくい違い虎口となり、北に延びる堀底道に続いている。また、発掘調査によって西辺中央にもくい違い虎口が検出されており、今回内容の判明した西側の副郭への出入りを可能にしている。

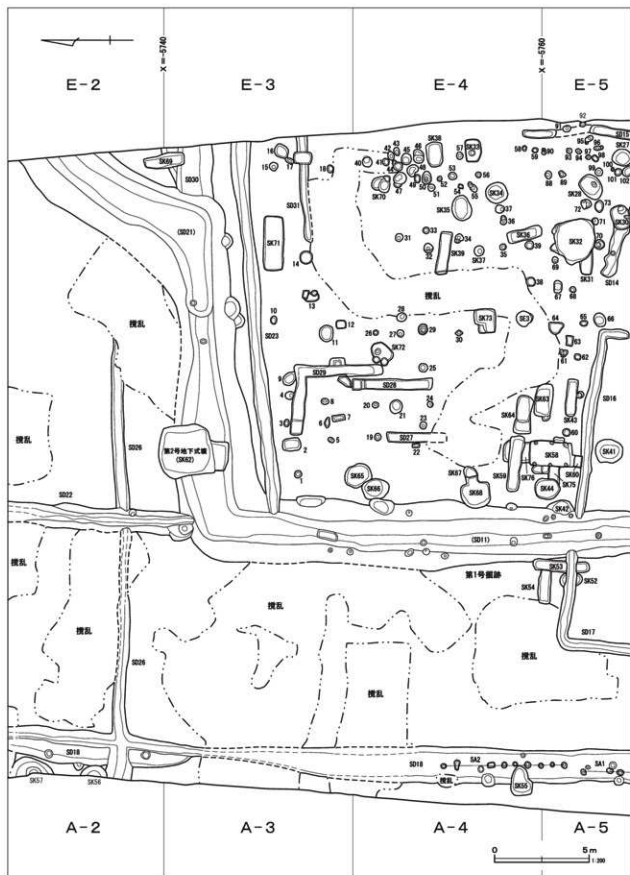
主郭内部には掘立柱建物跡をはじめ、方形竪穴(倉庫ないし工房跡)、方形土壇(墓塚)、地下式壇(葬送に伴う宗教的施設)などがあり、また内側の堀の堀壁にそって地下式壇が見つかっている。遺物は15世紀後半を主体とする古瀬戸後IV期古段階の緑釉小皿・深皿、常滑編年の8・9型式の甕・片口鉢などのほかに、割り高台の白磁皿、在地産の片口鉢・播鉢・土鍋・かわらけ、六文銭と考えられる銭貨、権と推定される有穴球状土製品、「口徳〇年 七月廿八日」銘をもつ板碑片などが出土した。なお、主郭の北側と東側にも土塁を残す、一辺約80mの大きな方形区画施設が連続していることが明らかになったが、その内部には遺構らしき遺構はほとんど見られなかった。

E区は路線が西に向かって延びる部分で、D区の南西側に位置する。台地が低くなり、低地との境目にあたるため遺構密度もやや希薄である。検出された遺構は、中世以降の掘立柱建物跡13棟、井戸跡22基、竪穴状遺構7基、溝跡46条、土壇58基である。井戸跡からは、13世紀から14世紀にかけての常滑甕・鉢(常滑編年5型式)、板碑、石鍋などが出土した。この他に溝跡からは、18世紀から19世紀後半を中心とする近世陶磁器、播鉢、焙烙、砥石、木製品(漆碗蓋・鬼おろし・横櫛)、瓦等がまとまって出土した。館跡の南西側にあっているが、規模の小さな溝跡による区画が続いているものの掘立柱建物跡などの遺構も少なく、館跡というよりも中世村落的な様相が窺われる。また、他地区に比べ近世陶磁器の出土量が多く、中世から近世にかけて土地利用のあり方が大きく変化したことを物語っている。





第6图 宫庭館跡第4次調査全体図(1)



第7图 宮庭跡第4次調査全体图(2)



## IV 遺構と遺物

### 1. 旧石器・縄文時代

#### 旧石器時代の調査

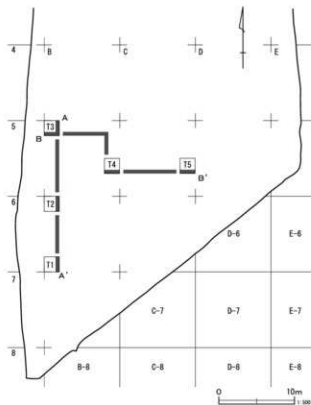
旧石器時代の調査は、調査区南側の攪乱の少ない部分を中心に、中・近世の遺構を避けるように2m四方のグリッドを5箇所を設定した。各調査区でローム層を深掘りしたが、結果的には遺物は出土しなかった（第9図）。

土層断面の観察によると、既にハードロームまで削平を受けており、暗色帯の色調が明確でないことから武蔵野台地標準層位との対比は困難であった。また、第Ⅱ'層にマンガンと思われる黒色の斑点が多く含まれており、地下水等の影響が考えられた（第10図）。

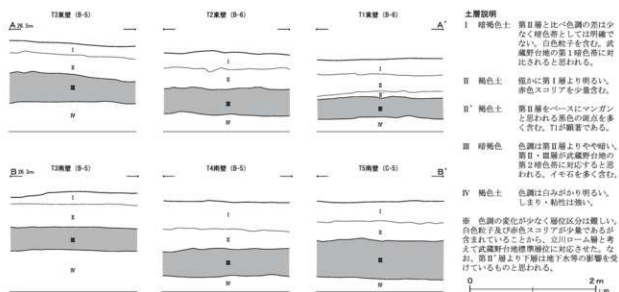
#### 旧石器時代の遺物

石器はすべて遺構確認作業中か、他時期の遺構埋土からの出土である（第11図）。

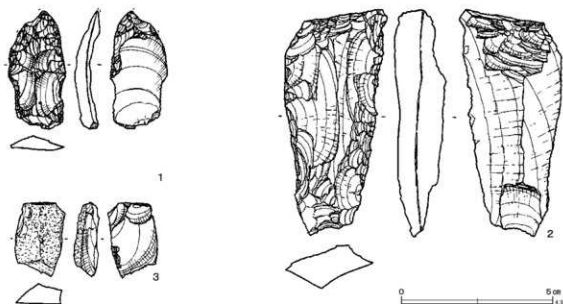
Ⅰは湾曲の強い縦長剥片の端部に平坦剝離による調整加工を施し、尖頭状に整形されたもので、槍先形尖頭器の未成品の可能性がある。裏面は先端付近の右側縁に加工が施され、左側縁は上位方



第9図 旧石器時代調査区



第10図 土層断面図



第11図 旧石器時代の遺物

第1表 石器観察表

押図番号	器種	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(g)	石材	出土位置	備考
第11図 1	槍先形尖頭器	3.90	1.90	0.80	4.0	黒曜石	S D15	未成品の可能性あり
第11図 2	刮器	7.50	3.35	1.75	37.7	ガラス質黒色安山岩	S D11	縄文石器か
第11図 3	剥片	(2.45)	1.70	0.80	2.9	黒曜石	S D15	縄文石器か

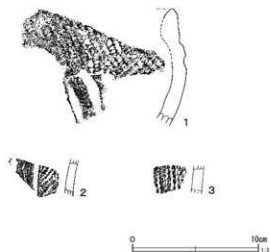
向からの加撃によって欠損している。2は横断面が変形になる横長剥片を素材とし、右側縁に刃部加工と思われる細かい剥離が施される。3は正面に自然面を残す剥片で、右側面及び上面が折断されている。出土地点は1・3が第15号溝跡、2が第11号溝跡である。

以上、3点の石器が出土した。このうち1は旧石器時代のものであるが、2・3については縄文時代の石器の可能性も残る。

#### 縄文時代の遺物

今回の調査では3点の縄文土器が出土した(第12図)。すべて中期の加曾利E系土器である。

1は緩い波状口縁にあわせて低隆帯で渦巻文を描く、いわゆるEⅢ式髷山類で、波頂部に近い破片である。2は縦位の磨消縄文帯のみが観察できるもので、無文帯が狭く、薄いことから同系でも後半期の所産と考えられる。3は燃米文Lのみが



第12図 縄文時代の遺物

観察できる破片である。深い施文から、同系初頭のEⅠ式に相当するだろう。

出土地点は、1がB-2グリッド、2が第67号土壇、3がC-5グリッドである。いずれも直接遺構に伴うものではない。

## 2. 中世以降

### (1) 掘立柱建物跡

#### 第1号掘立柱建物跡 (第13図)

第1号掘立柱建物跡は、調査区北部のC・D-1グリッドに位置する。西半部が大きく攪乱され、全容については不明である。

第1号堀跡によって区画された空間(郭)の外側で、第22・24・26号溝跡によって方形に区画された部分に所在している。周囲の遺構の分布は希薄である。

東西棟と仮定した場合、桁行2間以上、梁行2間の側柱建物跡に想定される。ただし、P2とP5の2本は柱筋から外れてしまう。桁行寸法は2.00m以上、梁行寸法は4.20m、主軸方位はN-73°-Wを指す。桁行の柱間寸法は2.00m等間を意識していたようである。一方、梁行の柱間寸法はP2-P3間が1.80m、P3-P4間が2.40mに復元される。

柱穴は直径26~40cmの略円形で、比較的小規模である。深さも10~20cmと全体的に浅く、土層断面の観察では柱痕を確認することができなかった。

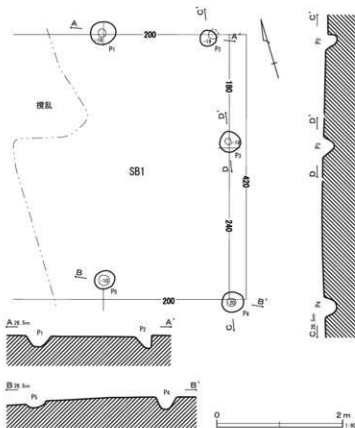
出土遺物がなく時期については不明であるが、中世に遡る可能性が考えられる。

### (2) 堀跡

#### 第1号堀跡 (第14図)

第1号堀跡は、隣接するC区の調査で確認された主郭をめぐる外堀(C区第2号溝跡)の続きにあたる。これまでの調査によって主郭部分は数回にわたって改修が行われていたことが明らかにされている。この館跡が土塁や二重堀をめぐる防禦機能を最も充実させた段階(Ⅲ期)に、くい違い虎口の前面を意識して外堀が斜めに付け替えられた可能性が指摘されている(木戸2004)。

なお、調査の都合上、第1号堀跡は北辺を第



第13図 第1号掘立柱建物跡

21号溝跡、西辺部北寄りから中央を第11号溝跡、西辺部南寄りを第2号溝跡として、それぞれ個別番号を振って調査を実施した。同様に出土物についても個々の遺構番号で取り上げを行っている。ここでは混乱を避けるために、全体の溝跡を指す場合には第1号堀跡と呼称し、溝跡の各部分を説明する場合にはのみ旧遺構番号(SD)を用いることにした。

第1号堀跡は、北辺部でC区第8号溝跡から続く東西溝の第30号溝跡に対し、斜めに溝を付け替え大きく改修を行っている。さらに北辺部は第30号溝跡を踏襲するように西へ延びた後、南にほぼ直角に折れ曲がって直線的に約33m進む。その後、再び西へ折れ約6m進み、南へと屈曲し、全体として複雑な塁線を形成しながら調査区外へと延びている。

遺構の重複関係は、北辺部西寄りの屈曲部に第2号地下式竈が、さらに西辺部南寄りの屈曲部に第1号地下式竈が入口部を堀底に設けるような形でそれぞれ重複している。また西辺部南端の堀底には一括出土銭を納めたピットが穿たれていた。

北辺部の土層断面の観察から、当初は断面三角形の葉研状に掘削されていたが、後に箱葉研状に掘り直されていることが確認された。また西辺部は地形が南に向って緩やかに傾斜していることもあって、堀幅を徐々に狭め、掘り込みも浅くなり、断面逆台形の箱葉研状を呈する。堀跡の規模は、C区から続く北辺部では上幅4.68m、下幅1.10m、深さ1.64mとしっかりした掘り込みを有しているが、西辺部中央では上幅3.40m、下幅0.50m、深さ1.03mと規模を減じ、南寄りの屈曲部周辺では最小規模となり、一括銭の出土した西辺部南端では上幅2.67m、下幅1.50m、深さ0.58mを測るにすぎない。なお、土層断面の観察では土塁を形成していた土砂が流れ込んだような形跡は見られなかった。

遺物は、主に北辺部と西辺部北寄りから出土し、西辺部南寄りからの出土は少ない。各時期の遺物が混在したあり方を示し、かわらけ、在地産鉢、陶器碗・徳利・甕、平瓦、砥石、敲石、板碑、鉄製品等がある(第15～19図1～231)。

北辺部からは1のかわらけの小皿、5の信楽系の陶器碗、6の中世の平瓦、7の凝灰岩製砥石、11の瀬戸・美濃産のいわゆる「貧乏徳利」が出土した。このうち11の徳利は、口縁部を欠損している以外はほぼ完存し、外面に灰釉が掛かり、底部に回転糸切痕を残す。時期は19世紀前半に比定される。

北辺部の表土除去作業中に出土したもので出土状況の詳細は不明であるが、中に一塊になった鉄製品が入れられていた(第16図12～231)。頭部の割口(破断面)には、二次利用を窺わせる顕著な磨耗痕が見られる。これらの点から口縁部を意

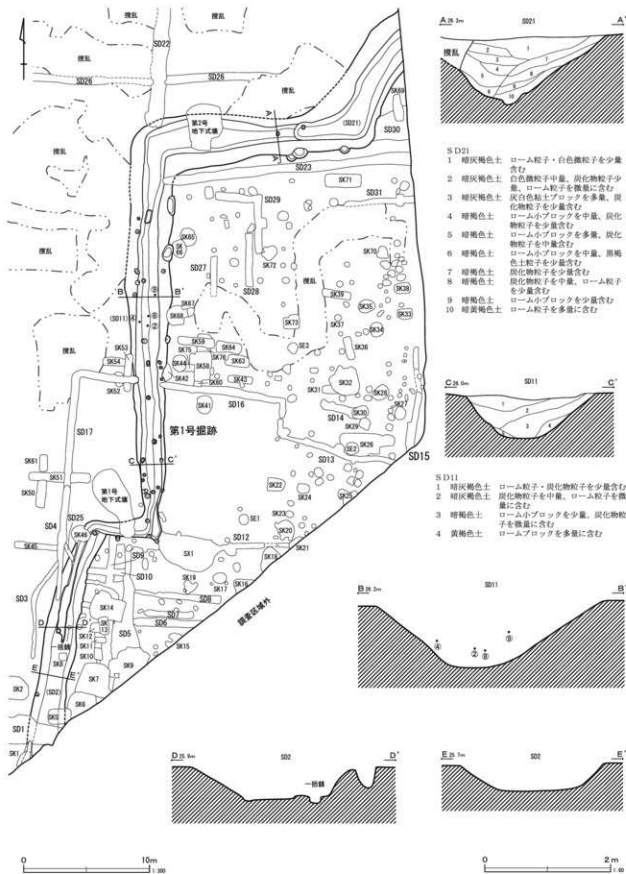
図的に打ち欠いて、その中に古釘などの鉄屑を入れてお歯黒のための鉄漿水を作る容器(お歯黒壺)に転用された可能性が高く、容器の内外面に錆や鉄漿水が付着している。

近世江戸遺跡では、豊島区染井遺跡や文京区東京大学構内遺跡・御殿下記念館地点などから徳利を転用したお歯黒壺が出土している。新宿区市谷本村町遺跡(尾張藩徳川家上屋敷跡)では、古釘などの鉄屑が入れたままの状態が残っていた。

この中に入っていた鉄製品は、大小の和釘を中心に鉄鑿形の様(ためし)、カスガイ形の火打金、鑿状品、棒状品、板状品、環状品などの用途不明品が多数認められた。実測できなかった小片を含めた鉄製品の総重量は、855.4gを計る。

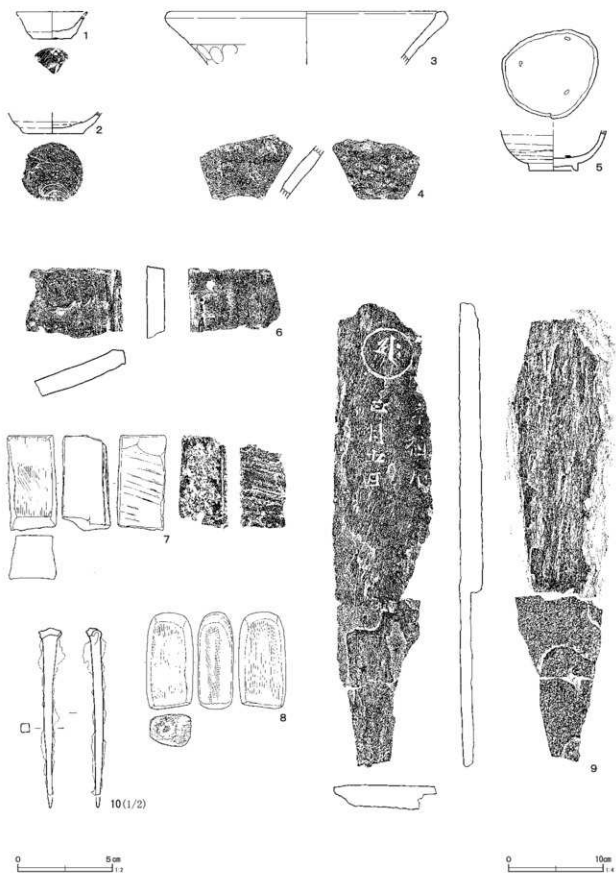
お歯黒の習俗は、江戸時代に全国に広まり、既婚女性の化粧として、その印となっていた。歯を黒く染めるには、ヌルデの枝にできた虫こぶ(五倍子(ふし))を採集してすりつぶした五倍子(ふしの)粉(こ)という粉と、米のとぎ汁に古鉄や酒、酢などを加えてつくったお歯黒水(鉄漿水)を、交互あるいは混ぜて歯につけた。化学的には五倍子粉に含まれるタンニンの成分と、お歯黒水の酢酸第一鉄を主成分とする溶液が混ざることによって、黒インクと同じ成分をもつ、水に不溶性のタンニン第二鉄溶液という化合物ができ、これがお歯黒の黒さのもとになるといふ(山村2000)。

また西辺部北寄りで、底面から浮いた状態で2のかわらけの皿、4の常滑系の甕、8の敲石、9の板碑がまとまって出土した。2のかわらけ皿はロクロ整形で、底部に糸切痕を残す。8はいわゆるトチノミ石に類するものであろう。9は三尊形式の種子板碑である。脇侍種子は月輪の付くサク(勢至菩薩)で、銘文の一部を残す。この他に埋土から3の在地産瓦質鉢、10の三寸釘が見つかっている。3は片口鉢と考えられる。口縁部内部の突出はあるが、口縁部の内湾がほとんどなく直線的である。15世紀後半の所産であろう。

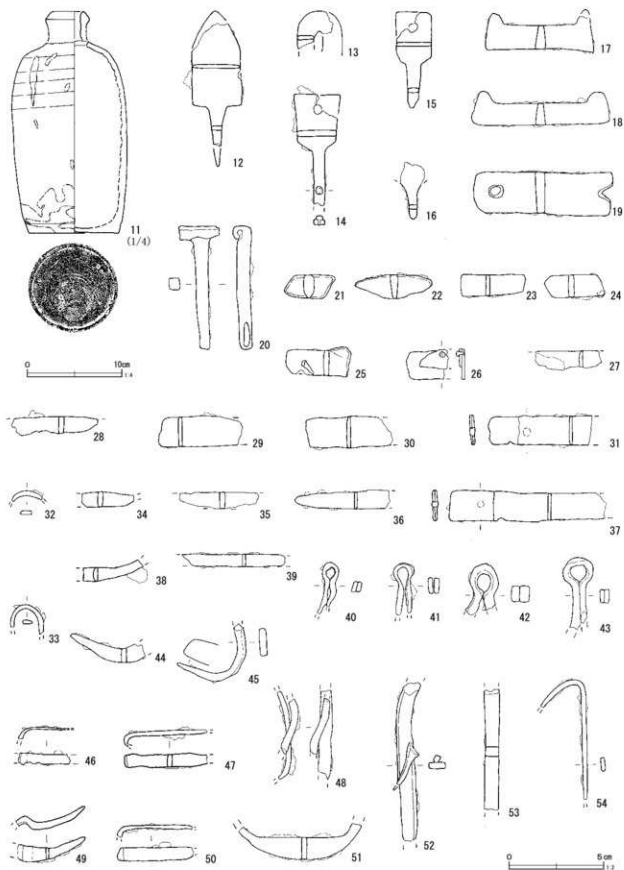


第14図 第1号掘跡

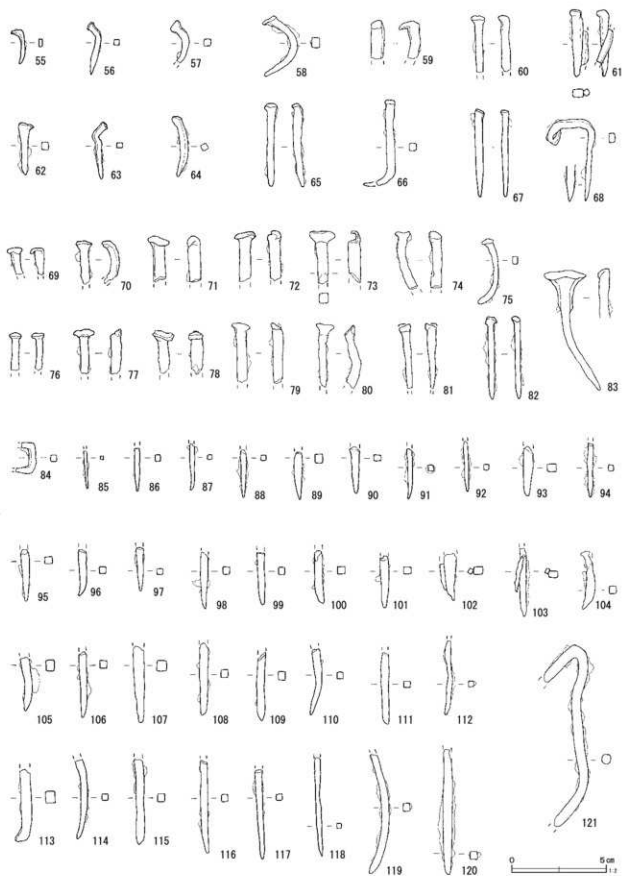




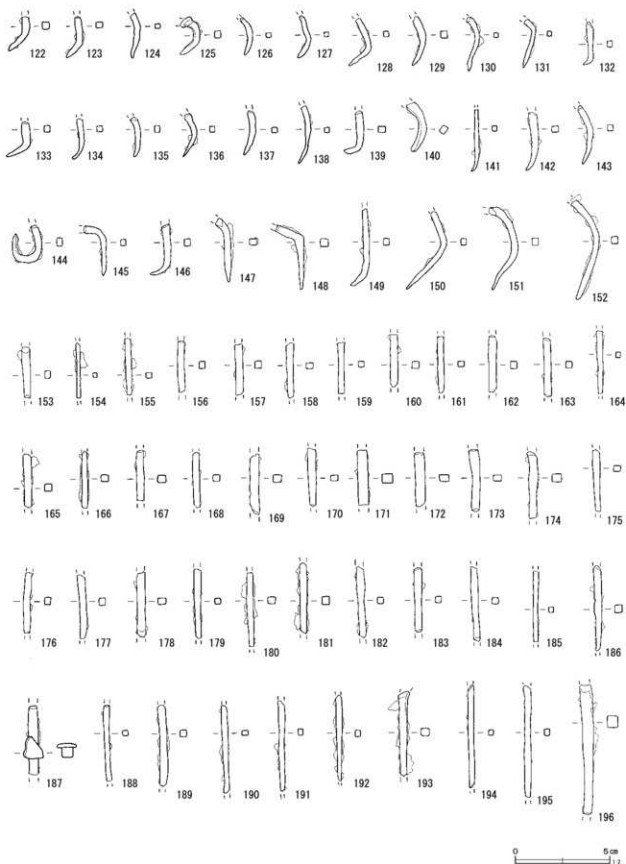
第15図 第1号稲跡出土遺物(1)



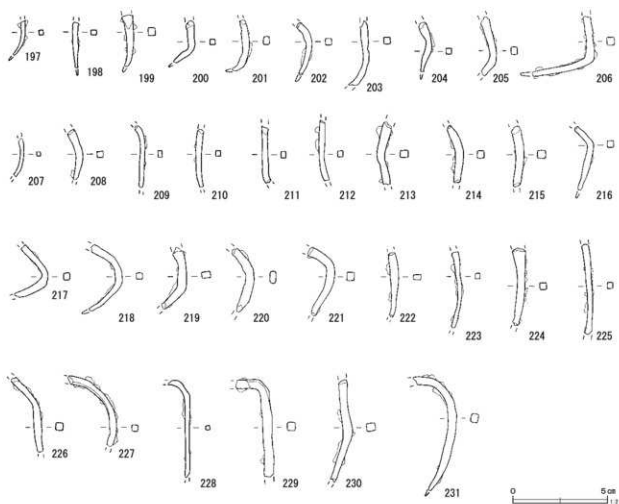
第16图 第1号福跡出土遺物(2)



第17图 第1号稻跡出土遺物(3)



第18图 第1号掘跡出土遺物(4)



第19図 第1号堀跡出土遺物(5)

第2表 第1号堀跡出土遺物観察表

押図番号	遺構番号	種別	器種	口径	器高	底径	残存	胎土	焼成	色調	出土位置・備考
第15図 1	S D21	かわらけ	皿		[2.5]	(4.2)	25	D・F・G	普通	橙	ロクロ整形 底面砥目圧痕を残す
第15図 2	S D11	かわらけ	皿		2.3	6.5	80	A・F・G	普通	橙	ロクロ整形 底部回転糸切り跡し
第15図 3	S D11	土器	鉢	(29.2)	5.7		15	A・B・C・K	普通	暗灰黄	在地産 内面平滑 胎土小礫多量
第15図 4	S D11	陶器	壺				破片	A・C・G・J	良好	鈍い黄緑	常滑系 外面鉄輪
第15図 5	S D21	陶器	碗		[4.3]	5.2	80	A・G・J	普通	白灰	信楽系 灰輪 長込み円錐 ピン3ヶ所 割り出し高台
第15図 6	S D21	瓦	平瓦	長さ7.6cm 幅9.6cm 厚さ1.9cm	凹面:布目後ナデ 凸面:ナデ 側部:ヘラケズリ 酸化焙焼成						
第15図 7	S D21	石製品	砥石	長さ10.1cm 幅5.2cm 厚さ5.1cm	側面に繋による割り痕を残す 凝灰岩製						
第15図 8	S D11	石製品	砥石	長さ10.2cm 幅5.0cm 厚さ3.8cm	重さ408.0g いわゆるトチノミ石か 安山岩製						
第15図 9	S D11	石製品	板碑	残存長49.7cm 残存幅10.8cm 厚さ2.6cm	重さ1964.7g 三尊形式の種子板碑 脇侍種子は月輪の付くサク(勢至菩薩) 「4 禅心 三月五日」の銘文・紀年銘の一部を残す 緑泥片岩製						
第15図 10	S D11	鉄製品	頭巻釘	長さ8.8cm 断面矩形0.4×0.4cm	重さ8.5g 脚部欠損 三寸釘 頭正面面に巻き込む						
第16図 11	S D21	陶器	徳利		[20.5]	9.5	100	A・F・G・J	良好	鈍い黄	瀬戸・美濃産 19世紀前半 灰輪 口縁部打ち欠き 内部鉄製品収納

第3表 第1号堀跡出土鉄製品観察表

押図番号	器種	量・特徴	押図番号	器種	量・特徴
第16図 12	鉄鏝	現存長6.5cm 鏝身幅2.6×厚さ0.2cm 重さ7.1g 鏝(ためし)もしくは槌造品	第16図 48	棒状品	現存長4.7cm 重さ5.1g 和釘付着 和釘現存長3.0cm
第16図 13	鑿状品	現存長2.0cm 頭部幅2.2×厚さ0.2cm 重さ1.4g 頭部に楕円形の透かし	第16図 49	棒状品	現存長3.6cm 幅0.9cm 厚さ0.1cm 重さ1.9g 端部尖る
第16図 14	鑿状品	現存長5.9cm 頭部幅2.2×厚さ0.3cm 重さ9.5g 頭部に円孔を穿つ 茎部に鉄線有り	第16図 50	棒状品	現存長4.0cm 幅0.7cm 厚さ0.2cm 重さ2.1g 端部屈曲
第16図 15	鑿状品	長さ5.1cm 頭部幅1.8×厚さ0.2cm 重さ5.3g 頭部円孔を穿つ	第16図 51	棒状品	現存長6.5cm 幅1.2cm 厚さ0.2cm 重さ4.7g 両端部幅を狭める
第16図 16	鑿状品	現存長3.0cm 重さ1.7g 茎部	第16図 52	棒状品	現存長8.3cm 重さ11.1g 和釘付着
第16図 17	火打金	長さ5.7cm 幅1.9cm 厚さ0.5cm 重さ19.6g	第16図 53	棒状品	現存長6.4cm 重さ15.0g
第16図 18	火打金	長さ7.3cm 幅1.8cm 厚さ0.5cm 重さ22.0g	第16図 54	棒状品	現存長6.3cm 重さ7.4g U字形に屈曲
第16図 19	板状品	長さ7.4cm 幅2.1cm 厚さ0.5cm 重さ45.6g 右端に切り込み、左端に円孔を穿つ	第17図 55	切釘	長さ1.8cm 重さ0.6g
第16図 20	不明品	長さ6.6cm 重さ19.2g 頭部T字形 脚部環状を呈する 用途不明	第17図 56	切釘	長さ2.8cm 重さ0.6g
第16図 21	板状品	長さ2.8cm 幅1.2cm 厚さ0.6cm 重さ4.2g	第17図 57	切釘	現存長2.3cm 重さ1.5g
第16図 22	板状品	長さ4.0cm 幅1.3cm 厚さ0.4cm 重さ5.7g	第17図 58	切釘	長さ3.2cm 重さ2.2g く字に屈曲
第16図 23	板状品	長さ3.4cm 幅1.1cm 厚さ0.2cm 重さ2.5g	第17図 59	折釘	現存長2.0cm 重さ3.0g
第16図 24	板状品	長さ3.3cm 幅1.2cm 厚さ0.3cm 重さ4.7g	第17図 60	切釘	現存長3.0cm 重さ2.2g
第16図 25	板状品	長さ3.5cm 幅1.6cm 厚さ0.3cm 重さ4.7g 和釘付着	第17図 61	切釘	長さ3.6cm 重さ3.2g 和釘付着
第16図 26	板状品	現存長2.2cm 幅1.6cm 厚さ0.1cm 重さ1.7g 鉄線をかしのめる	第17図 62	切釘	長さ2.8cm 重さ1.4g
第16図 27	板状品	現存長3.5cm 幅0.9cm 厚さ0.2cm 重さ1.7g	第17図 63	切釘	長さ3.1cm 重さ0.8g
第16図 28	板状品	現存長4.6cm 幅0.9cm 厚さ0.3cm 重さ3.5g	第17図 64	切釘	長さ3.2cm 重さ1.9g
第16図 29	板状品	現存長4.5cm 幅1.6cm 厚さ0.2cm 重さ5.9g	第17図 65	切釘	長さ4.4cm 重さ2.8g
第16図 30	板状品	現存長4.6cm 幅1.7cm 厚さ0.2cm 重さ6.7g	第17図 66	切釘	現存長4.5cm 重さ2.9g 脚部L字形に屈曲
第16図 31	板状品	現存長5.5cm 幅1.5cm 厚さ0.2cm 重さ7.0g 鉄線をかしのめる 縁付着	第17図 67	切釘	長さ4.7cm 重さ2.4g
第16図 32	棒状品	現存長1.6cm 重さ0.6g 緩やかに屈曲する	第17図 68	折釘	長さ4.4cm 重さ4.9g L字形に屈曲
第16図 33	棒状品	現存長1.6cm 重さ1.2g U字形に屈曲	第17図 69	頭巻釘	頭幅0.8cm 現存長1.4cm 重さ1.1g
第16図 34	棒状品	現存長2.8cm 幅0.8cm 厚さ0.3cm 重さ2.1g	第17図 70	頭巻釘	頭幅0.9cm 現存長2.3cm 重さ1.8g
第16図 35	棒状品	現存長4.3cm 幅0.9cm 厚さ0.3cm 重さ2.0g	第17図 71	頭巻釘	頭幅1.1cm 現存長2.8cm 重さ3.3g
第16図 36	棒状品	現存長5.1cm 幅1.0cm 厚さ0.1cm 重さ3.6g 端部尖る	第17図 72	頭巻釘	頭幅1.2cm 現存長2.7cm 重さ3.7g
第16図 37	板状品	現存長8.4cm 幅1.6cm 厚さ0.2cm 重さ10.7g 鉄線をかしのめる	第17図 73	頭巻釘	頭幅1.4cm 現存長2.8cm 重さ2.8g
第16図 38	棒状品	現存長3.2cm 幅0.7cm 厚さ0.2cm 重さ2.3g	第17図 74	頭巻釘	頭幅0.8cm 現存長2.8cm 重さ2.8g
第16図 39	棒状品	現存長5.4cm 幅0.7cm 厚さ0.2cm 重さ2.4g	第17図 75	頭巻釘	頭幅0.6cm 長さ3.5cm 重さ1.4g
第16図 40	環状品	現存長2.7cm 幅0.5cm 厚さ0.2cm 重さ1.9g	第17図 76	頭巻釘	頭幅0.6cm 現存長2.0cm 重さ1.1g
第16図 41	環状品	現存長2.8cm 幅0.8cm 厚さ0.2cm 重さ3.2g	第17図 77	頭巻釘	頭幅1.1cm 現存長2.4cm 重さ2.0g
第16図 42	環状品	現存長2.7cm 幅0.8cm 厚さ0.5cm 重さ5.3g	第17図 78	頭巻釘	頭幅1.1cm 現存長2.8cm 重さ3.3g
第16図 43	環状品	現存長3.8cm 幅0.7cm 厚さ0.2cm 重さ9.7g	第17図 79	頭巻釘	頭幅1.0cm 現存長2.8cm 重さ4.8g
第16図 44	棒状品	現存長4.5cm 幅0.8cm 厚さ0.3cm 重さ2.2g 端部尖る	第17図 80	頭巻釘	頭幅1.0cm 現存長2.8cm 重さ3.3g
第16図 45	板状品	現存長3.4cm 幅1.4cm 厚さ0.4cm 重さ12.4g U字形に屈曲	第17図 81	頭巻釘	頭幅0.6cm 現存長3.4cm 重さ1.9g
第16図 46	板状品	現存長2.8cm 幅0.5cm 厚さ0.1cm 重さ0.7g 端部屈曲	第17図 82	頭巻釘	頭幅0.6cm 長さ4.4cm 重さ2.7g
第16図 47	棒状品	現存長4.4cm 幅0.8cm 厚さ0.2cm 重さ2.7g 端部屈曲	第17図 83	頭巻釘	頭幅2.3cm 長さ6.4cm 重さ7.1g
			第17図 84	和釘	現存長1.6cm 重さ0.8g コの字形に屈曲
			第17図 85	和釘	現存長2.0cm 重さ0.2g
			第17図 86	和釘	現存長2.3cm 重さ0.6g
			第17図 87	和釘	現存長2.5cm 重さ0.2g
			第17図 88	和釘	現存長2.6cm 重さ0.5g
			第17図 89	和釘	現存長2.5cm 重さ1.0g
			第17図 90	和釘	現存長2.5cm 重さ0.9g
			第17図 91	和釘	現存長2.7cm 重さ1.0g
			第17図 92	和釘	現存長2.7cm 重さ0.6g
			第17図 93	和釘	現存長2.6cm 重さ1.4g
			第17図 94	和釘	現存長2.9cm 重さ0.9g

押図番号	器種	法量・特徴
第17図 95	和釘	現存長2.8cm 重さ1.2g
第17図 96	和釘	現存長2.5cm 重さ0.9g
第17図 97	和釘	現存長2.3cm 重さ0.5g
第17図 98	和釘	現存長3.0cm 重さ1.0g
第17図 99	和釘	現存長2.8cm 重さ1.3g
第17図 100	和釘	現存長2.8cm 重さ1.4g
第17図 101	和釘	現存長2.8cm 重さ1.6g
第17図 102	和釘	現存長2.5cm 重さ2.0g 和釘付着
第17図 103	和釘	現存長3.6cm 重さ1.8g 和釘付着
第17図 104	和釘	現存長3.1cm 重さ1.2g
第17図 105	和釘	現存長2.9cm 重さ2.1g
第17図 106	和釘	現存長3.5cm 重さ1.5g
第17図 107	和釘	現存長4.0cm 重さ3.1g
第17図 108	和釘	現存長3.8cm 重さ2.5g
第17図 109	和釘	現存長3.6cm 重さ2.5g
第17図 110	和釘	現存長3.5cm 重さ1.4g
第17図 111	和釘	現存長3.8cm 重さ1.6g
第17図 112	和釘	現存長3.9cm 重さ1.2g
第17図 113	和釘	現存長3.8cm 重さ5.1g しの字形に屈曲
第17図 114	和釘	現存長4.3cm 重さ2.4g
第17図 115	和釘	現存長4.5cm 重さ3.2g
第17図 116	和釘	現存長4.9cm 重さ2.2g
第17図 117	和釘	現存長4.8cm 重さ2.2g
第17図 118	和釘	現存長5.2cm 重さ1.6g
第17図 119	和釘	現存長6.3cm 重さ4.2g
第17図 120	和釘	現存長6.6cm 重さ9.5g
第17図 121	和釘	現存長9.7cm 重さ13.4g 断面円形に近い
第18図 122	和釘	現存長1.8cm 重さ0.7g くの字形に屈曲
第18図 123	和釘	現存長2.2cm 重さ0.7g くの字形に屈曲
第18図 124	和釘	現存長2.4cm 重さ0.5g
第18図 125	和釘	現存長2.0cm 重さ0.9g くの字形に屈曲
第18図 126	和釘	現存長2.0cm 重さ0.4g くの字形に屈曲
第18図 127	和釘	現存長2.2cm 重さ0.6g くの字形に屈曲
第18図 128	和釘	現存長2.4cm 重さ0.8g くの字形に屈曲
第18図 129	和釘	現存長2.6cm 重さ0.9g
第18図 130	和釘	現存長2.9cm 重さ0.6g
第18図 131	和釘	現存長2.6cm 重さ0.7g くの字形に屈曲
第18図 132	和釘	現存長2.3cm 重さ0.5g 脚部屈曲
第18図 133	和釘	現存長1.8cm 重さ1.0g くの字形に屈曲
第18図 134	和釘	現存長2.1cm 重さ0.4g しの字形に屈曲
第18図 135	和釘	現存長2.2cm 重さ0.5g
第18図 136	和釘	現存長2.3cm 重さ0.5g くの字形に屈曲
第18図 137	和釘	現存長2.4cm 重さ0.6g しの字形に屈曲
第18図 138	和釘	現存長3.0cm 重さ0.7g
第18図 139	和釘	現存長2.3cm 重さ0.9g L字形に屈曲
第18図 140	和釘	現存長2.6cm 重さ1.3g くの字形に屈曲
第18図 141	和釘	現存長3.4cm 重さ0.7g
第18図 142	和釘	現存長3.1cm 重さ1.0g しの字形に屈曲
第18図 143	和釘	現存長3.1cm 重さ0.9g しの字形に屈曲
第18図 144	和釘	現存長2.0cm 重さ1.7g 鈎状に屈曲
第18図 145	和釘	現存長2.7cm 重さ1.0g L字形に屈曲

押図番号	器種	法量・特徴
第18図 146	和釘	現存長2.7cm 重さ1.6g しの字形に屈曲
第18図 147	和釘	現存長3.4cm 重さ1.5g
第18図 148	和釘	現存長3.4cm 重さ2.1g くの字形に屈曲
第18図 149	和釘	現存長4.0cm 重さ1.7g しの字形に屈曲
第18図 150	和釘	現存長4.0cm 重さ1.9g くの字形に屈曲
第18図 151	和釘	現存長4.4cm 重さ2.6g
第18図 152	和釘	現存長5.3cm 重さ3.0g
第18図 153	和釘	現存長2.7cm 重さ1.4g
第18図 154	和釘	現存長3.0cm 重さ0.7g
第18図 155	和釘	現存長3.0cm 重さ1.1g
第18図 156	和釘	現存長2.7cm 重さ1.5g
第18図 157	和釘	現存長2.7cm 重さ1.9g
第18図 158	和釘	現存長3.0cm 重さ1.2g
第18図 159	和釘	現存長2.7cm 重さ1.0g
第18図 160	和釘	現存長2.8cm 重さ1.4g
第18図 161	和釘	現存長3.0cm 重さ3.0g
第18図 162	和釘	現存長3.0cm 重さ1.9g
第18図 163	和釘	現存長3.1cm 重さ2.0g
第18図 164	和釘	現存長3.4cm 重さ1.2g
第18図 165	和釘	現存長2.8cm 重さ1.4g
第18図 166	和釘	現存長3.0cm 重さ1.5g
第18図 167	和釘	現存長2.7cm 重さ1.4g
第18図 168	和釘	現存長3.0cm 重さ1.4g
第18図 169	和釘	現存長3.2cm 重さ3.6g
第18図 170	和釘	現存長3.1cm 重さ1.4g
第18図 171	和釘	現存長3.0cm 重さ3.6g
第18図 172	和釘	現存長2.9cm 重さ2.9g
第18図 173	和釘	現存長3.3cm 重さ1.9g
第18図 174	和釘	現存長3.6cm 重さ2.5g
第18図 175	和釘	現存長3.3cm 重さ1.5g
第18図 176	和釘	現存長3.2cm 重さ1.3g
第18図 177	和釘	現存長3.4cm 重さ3.5g
第18図 178	和釘	現存長3.5cm 重さ1.6g
第18図 179	和釘	現存長3.7cm 重さ1.7g
第18図 180	和釘	現存長3.9cm 重さ1.6g
第18図 181	和釘	現存長3.7cm 重さ2.4g
第18図 182	和釘	現存長3.8cm 重さ3.3g
第18図 183	和釘	現存長3.4cm 重さ1.8g
第18図 184	和釘	現存長4.0cm 重さ2.0g
第18図 185	和釘	現存長3.8cm 重さ1.1g
第18図 186	和釘	現存長4.5cm 重さ2.5g
第18図 187	和釘	現存長3.7cm 重さ3.1g 鉄片付着
第18図 188	和釘	現存長4.0cm 重さ1.4g
第18図 189	和釘	現存長4.3cm 重さ2.3g
第18図 190	和釘	現存長4.7cm 重さ2.0g
第18図 191	和釘	現存長4.7cm 重さ2.4g
第18図 192	和釘	現存長4.6cm 重さ2.2g
第18図 193	和釘	現存長4.5cm 重さ3.2g
第18図 194	和釘	現存長5.4cm 重さ2.5g
第18図 195	和釘	現存長5.9cm 重さ3.1g
第18図 196	和釘	現存長6.9cm 重さ11.1g

押図番号	器種	法量・特徴
第19図 197	和釘	現存長1.9cm 重さ0.3g
第19図 198	和釘	現存長2.4cm 重さ0.5g
第19図 199	和釘	現存長2.7cm 重さ1.4g
第19図 200	和釘	現存長2.3cm 重さ0.7g くの字形に屈曲
第19図 201	和釘	現存長2.7cm 重さ1.9g しの字形に屈曲
第19図 202	和釘	現存長2.8cm 重さ1.4g くの字形に屈曲
第19図 203	和釘	現存長3.4cm 重さ1.6g しの字形に屈曲
第19図 204	和釘	現存長2.6cm 重さ0.9g
第19図 205	和釘	現存長3.1cm 重さ1.5g くの字形に屈曲
第19図 206	和釘	現存長4.4cm 重さ3.9g くの字形に屈曲
第19図 207	和釘	現存長2.0cm 重さ0.3g
第19図 208	和釘	現存長2.7cm 重さ1.2g
第19図 209	和釘	現存長3.2cm 重さ1.4g
第19図 210	和釘	現存長3.0cm 重さ0.9g
第19図 211	和釘	現存長3.0cm 重さ1.2g
第19図 212	和釘	現存長3.2cm 重さ1.3g
第19図 213	和釘	現存長3.3cm 重さ2.0g
第19図 214	和釘	現存長3.0cm 重さ1.6g

押図番号	器種	法量・特徴
第19図 215	和釘	現存長3.2cm 重さ2.0g
第19図 216	和釘	現存長3.4cm 重さ1.1g くの字形に屈曲
第19図 217	和釘	現存長2.8cm 重さ1.6g くの字形に屈曲
第19図 218	和釘	現存長3.5cm 重さ2.3g くの字形に屈曲
第19図 219	和釘	現存長3.3cm 重さ1.9g くの字形に屈曲
第19図 220	和釘	現存長3.4cm 重さ3.3g 断面楕円形
第19図 221	和釘	現存長3.7cm 重さ2.9g くの字形に屈曲
第19図 222	和釘	現存長3.4cm 重さ1.5g
第19図 223	和釘	現存長4.0cm 重さ1.3g
第19図 224	和釘	現存長4.1cm 重さ3.0g
第19図 225	和釘	現存長4.7cm 重さ2.2g
第19図 226	和釘	現存長4.2cm 重さ2.1g くの字形に屈曲
第19図 227	和釘	現存長4.3cm 重さ2.0g
第19図 228	和釘	現存長5.1cm 重さ1.5g U字形に屈曲
第19図 229	和釘	現存長5.2cm 重さ5.9g L字形に屈曲
第19図 230	和釘	現存長5.5cm 重さ3.3g
第19図 231	和釘	現存長6.1cm 重さ5.9g

### (3) 一括出土銭

一括出土銭は、調査区南側のB-7グリッドに位置する。第1号堀跡の西辺部南側屈曲部から約8.0m南に離れた堀底に穿たれた小ピットの中に銭貨がぎっしりと納められた状態で出土した。

銭貨の出土したピットは、直径23cm、深さ10cmの円形を呈し、底面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がる。底面の標高約25.2mで、確認面からの深さは約0.55mを測る。

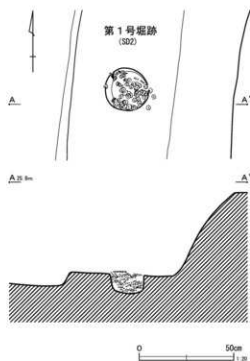
銭貨は堀底にちょうど顔を出したような状態で検出され、上面は多少の乱れが認められたものの、埋納時の状態を比較的良く留めていた。整然とした緋銭状態とはいえませんが、下層では良く残り、緋銭状態を示すものもあった。外容器等は確認されておらず、直接納められたものか、曲物や布袋などの有機質ものに包まれていたのか判然としない。しかし、他例を参考にすれば布袋に入れられていた可能性が大きい。土層断面では確認することができなかったが、第1号堀跡がある程度埋没した段階にピットを掘り込み、その中に銭貨を埋蔵したものと想定される。

出土銭貨は、欠銭を含め総数766枚を数える。

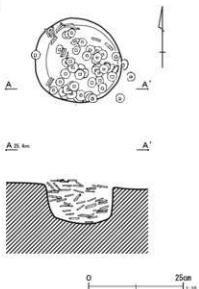
他例を参考に1緋の枚数が省百法による97枚であったと仮定した場合、その数は10枚足りないが8緋分(776枚)に近似し、およそ八百文が地中に埋められていたことになる。また総重量は約2.5kgを計り、銭貨1枚あたりの平均重量が3.3gで、概算では1緋分の重量は約320gとなる。

766枚のうち、判読できなかった銭貨8枚と欠銭4枚を除く、754枚について銭種が判読できた。銭種構成は北宋銭を中心とし、全体の72.06%を占める。最古銭は唐銭の開元通寶(初鑄年621年)、最新銭は明銭の宣徳通寶(初鑄年1433年)で大量出土銭緋年の6期に比定される(鈴木1992、永井1994)。銭種は47種以上、最多銭は明銭の永楽通寶(初鑄年1408年)が88枚、次いで皇宋通寶(初鑄年1038年)が83枚、元豊通寶(初鑄年1078年)が71枚、元祐通寶(初鑄年1086年)が59枚、熙寧元寶(初鑄年1068年)が54枚と北宋銭が続く。銭種構成の特徴としては、永楽銭が最多銭の座を占めるものの、第2位の皇宋通寶とは僅差であり、明銭の全体に占める割合も16.71%でさほど傑出したあり方を示していない。こうした銭種構成の特徴からこれらの銭貨が埋め





微細図



第20図 一括出土銭

られた年代については、15世紀末から16世紀前半に位置づけることができよう。

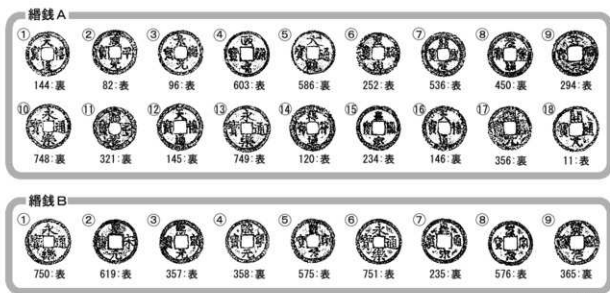
銭貨が出土した第1号堀跡の南端部分は、ガスマ工設工事の都合上、先行して引き渡しを求められていたため、十分な観察と記録を残すことができなかった点が悔やまれる。

第4表 一括出土銭国・王朝別一覧表

番号	銭貨名	国・王朝	初鋳年	枚数	比率	順位	国・王朝別比率
1	開元通寶	唐	621	46	6.01%	6	唐 51枚 6.60%
2	貞元重寶	唐	758	4	0.52%	27	
3	開元通寶	唐	845	1	0.13%	40	
4	唐國通寶	南唐	959	1	0.13%	40	
5	開元通寶	南唐	960	1	0.13%	40	
6	宋通元寶	北宋	960	4	0.52%	27	
7	太平通寶	北宋	976	5	0.65%	26	
8	淳化元寶	北宋	990	3	0.39%	30	
9	至道元寶	北宋	995	8	1.04%	23	
10	咸平元寶	北宋	998	10	1.31%	20	
11	景德元寶	北宋	1004	15	1.96%	14	
12	祥符元寶	北宋	1008	13	1.70%	15	
13	祥符通寶	北宋	1008	10	1.31%	20	
14	天禧通寶	北宋	1017	25	3.26%	11	
15	天聖元寶	北宋	1023	29	3.79%	9	
16	明道元寶	北宋	1032	2	0.26%	32	
17	景祐元寶	北宋	1034	13	1.70%	15	
18	皇宋通寶	北宋	1038	83	10.84%	2	
19	至和元寶	北宋	1054	12	1.57%	18	
20	至和通寶	北宋	1054	3	0.39%	30	
21	嘉祐元寶	北宋	1056	6	0.78%	25	
22	嘉祐通寶	北宋	1056	17	2.22%	12	
23	治平元寶	北宋	1064	11	1.44%	19	
24	治平通寶	北宋	1064	4	0.52%	27	
25	熙寧元寶	北宋	1068	54	7.05%	5	
26	元豊通寶	北宋	1078	71	9.27%	3	
27	元祐通寶	北宋	1086	59	7.70%	4	
28	紹聖元寶	北宋	1094	30	3.92%	8	
29	元符通寶	北宋	1098	13	1.70%	15	
30	聖宋元寶	北宋	1101	26	3.39%	10	
31	大觀通寶	北宋	1107	9	1.17%	22	
32	政和通寶	北宋	1111	16	2.09%	13	
33	宣和通寶	北宋	1119	1	0.13%	40	
34	淳熙元寶	南宋	1174	7	0.91%	24	
35	慶元通寶	南宋	1195	2	0.26%	32	
36	嘉泰通寶	南宋	1201	2	0.26%	32	
37	嘉定通寶	南宋	1208	1	0.13%	40	
38	皇宋元寶	南宋	1253	2	0.26%	32	
39	景定元寶	南宋	1260	1	0.13%	40	
40	咸淳元寶	南宋	1265	2	0.26%	32	
41	正隆元寶	金	1157	2	0.26%	32	
42	大定通寶	金	1178	1	0.13%	40	
43	大中通寶	明	1361	2	0.26%	32	
44	洪武通寶	明	1368	36	4.70%	7	
45	永樂通寶	明	1408	88	11.49%	1	
46	宣德通寶	明	1433	2	0.26%	32	
47	朝鮮通寶	朝鮮	1423	1	0.13%	40	
48	銭種不明			12	1.57%		
	総計			766	100.00%		100.00%
							南宋 552枚 72.06%
							南宋 17枚 2.22%
							金 3枚 0.39%
							明 128枚 16.71%
							朝鮮 1枚 0.13%
							不明 12枚 1.57%

整理段階では、バラバラの状態に取り上げられた銭貨のクリーニングから着手した。ワイヤブラシやカッターナイフなどを用いて汚れや大きな錆を落とし、錆着したものについては慎重に剥離作業を行なった。

僅かに層状状態の観察できたのは18枚の錆着



第21図 緡銭A・B配列図

S=1:2

した緡銭Aと9枚の緡銭Bがあるにすぎない(写真図版19-2・3)。その観察所見については第21図と第5表に掲載した。緡銭Aは天禧通寶が3枚とやや多いものの、特定の銭種や銭文の極端な片寄りは見られない。また、銭貨の表裏も一定の傾向はないようである。同様に、緡銭Bも熙寧元寶が3枚とやや多いが、撰銭行為を読み取るまでは至らない。

緡銭については稲藁を撚って紐にした状態であったと思われる(写真図版19-4)。

報告にあたっては、すべての銭貨について銭種・書体を分類し、拓影図を3分の2で作成した(第22~43図)。銭貨の掲載順序は、緡銭の状態が不明であるため、国・王朝別に配列してある。

また、観察表には銭種名及び背面のどの位置に文字・記号があるか、法量は錢径(縦・横)、錢厚(縁部の厚み)、重量を計測して掲載した(第6表)。書体の表記については『中世出土銭の分類図版』(永井2002)に準じ、備考欄には加工の見られる場合や錯簡などの特徴について記載した。

なお、今回の報告では本邦模鑄銭の判別につい

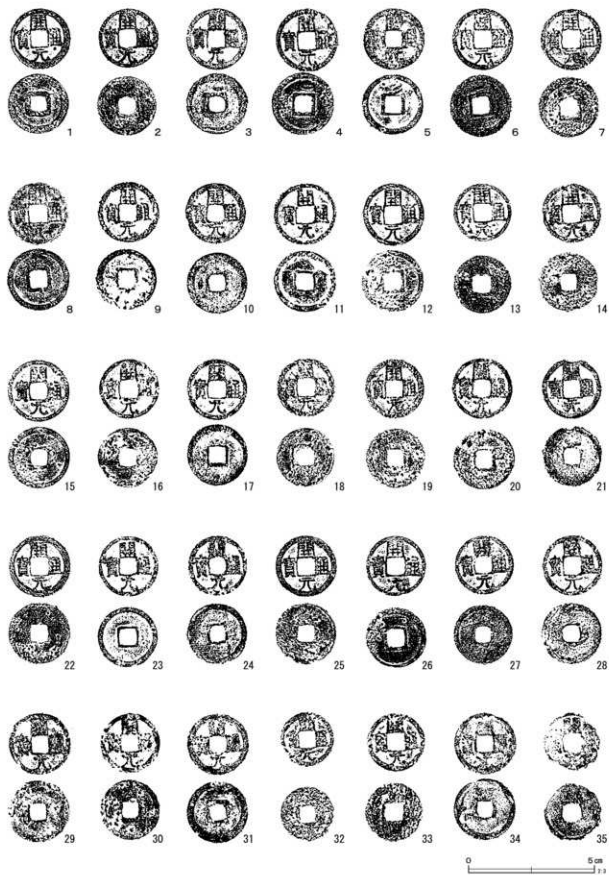
第5表 緡銭A・B構成表

【緡銭A】

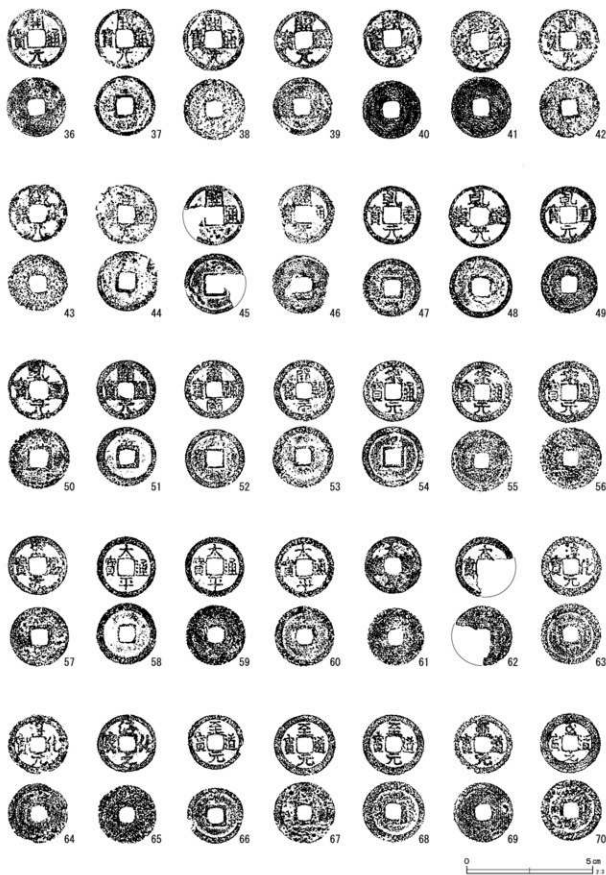
前番号	表裏	銭貨名	国・王朝	初铸年	書体	押国番号
A-1	裏	天禧通寶	北宋	1017	高書	第26図 144
A-2	表	咸平元寶	北宋	998	高書	第24図 82
A-3	表	景德元寶	北宋	1004	高書	第24図 96
A-4	表	政和通寶	北宋	1111	篆書	第39図 603
A-5	裏	天觀通寶	北宋	1107	高書	第38図 586
A-6	表	皇宋通寶	北宋	1038	篆書	第29図 252
A-7	表	紹聖元寶	北宋	1094	篆書	第37図 536
A-8	裏	元豐通寶	北宋	1078	篆書	第34図 450
A-9	表	嘉祐元寶	北宋	1056	篆書	第30図 294
A-10	裏	永樂通寶	明	1408	高書	第43図 748
A-11	裏	治平元寶	北宋	1064	篆書	第31図 321
A-12	裏	天禧通寶	北宋	1017	高書	第26図 145
A-13	表	永樂通寶	明	1408	高書	第43図 749
A-14	表	祥符通寶	北宋	1008	高書	第25図 120
A-15	表	皇宋通寶	北宋	1038	高書	第28図 234
A-16	裏	天禧通寶	北宋	1017	高書	第26図 146
A-17	裏	熙寧元寶	北宋	1068	高書	第32図 356
A-18	表	開元通寶	唐	621	高書	第22図 11

【緡銭B】

前番号	表裏	銭貨名	国・王朝	初铸年	書体	押国番号
B-1	表	永樂通寶	明	1408	高書	第43図 750
B-2	表	皇宋元寶	北宋	1038	高書	第38図 619
B-3	表	熙寧元寶	北宋	1068	高書	第32図 357
B-4	裏	熙寧元寶	北宋	1068	高書	第32図 358
B-5	表	熙寧元寶	北宋	1101	篆書	第38図 575
B-6	表	永樂通寶	明	1408	高書	第43図 751
B-7	裏	皇宋通寶	北宋	1038	高書	第28図 235
B-8	表	聖宋元寶	北宋	1101	篆書	第38図 576
B-9	裏	熙寧元寶	北宋	1068	篆書	第32図 365

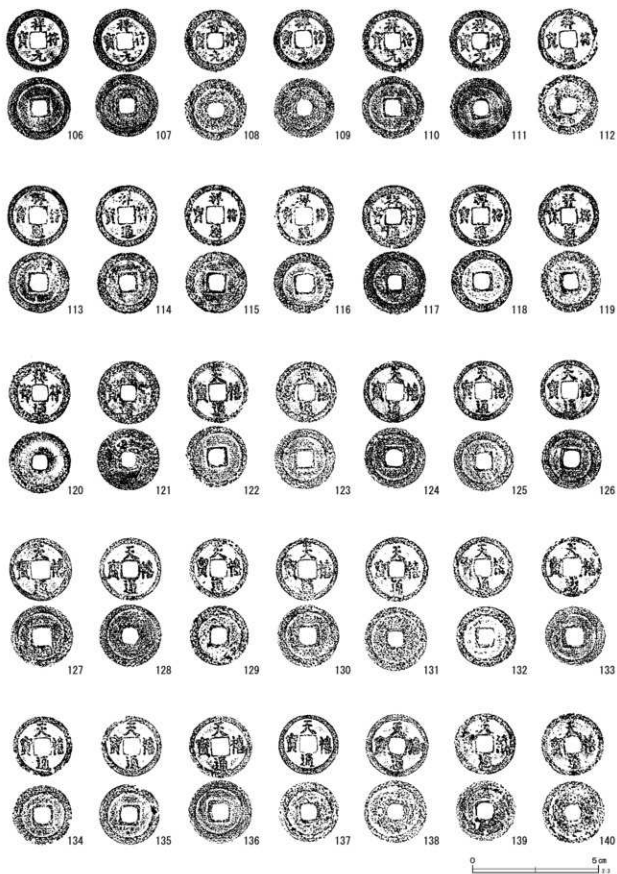


第22图 一括出土钱(1)

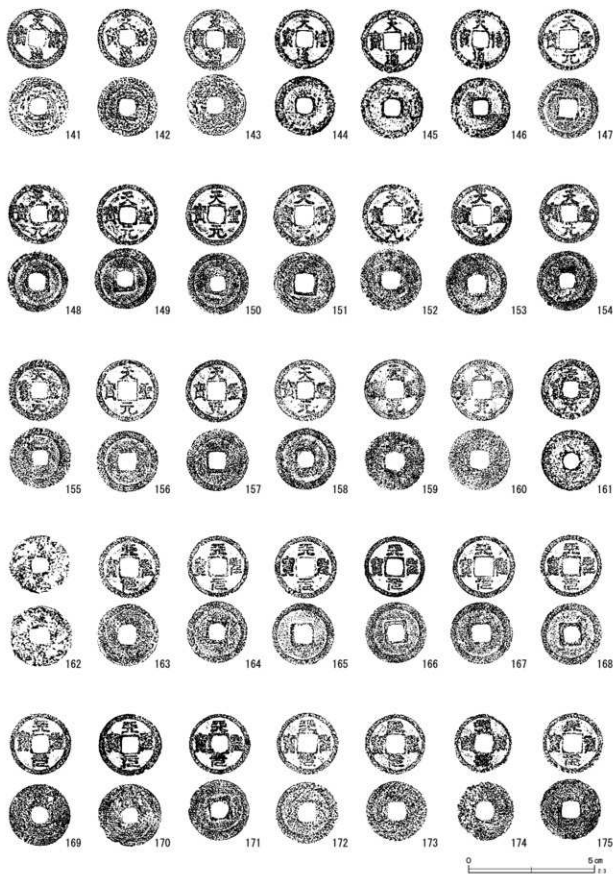


第23图 一括出土銭(2)

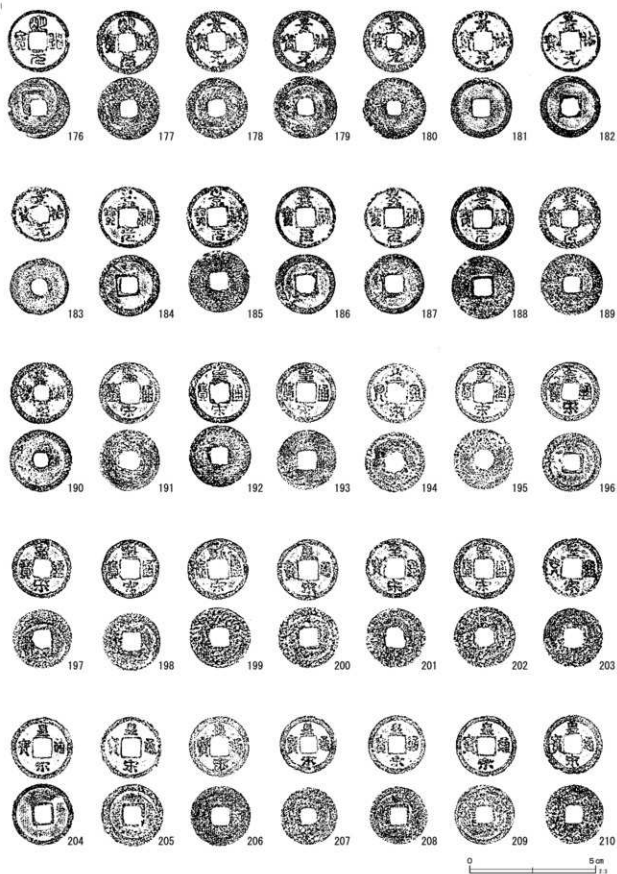




第25圖 一括出土錢(4)

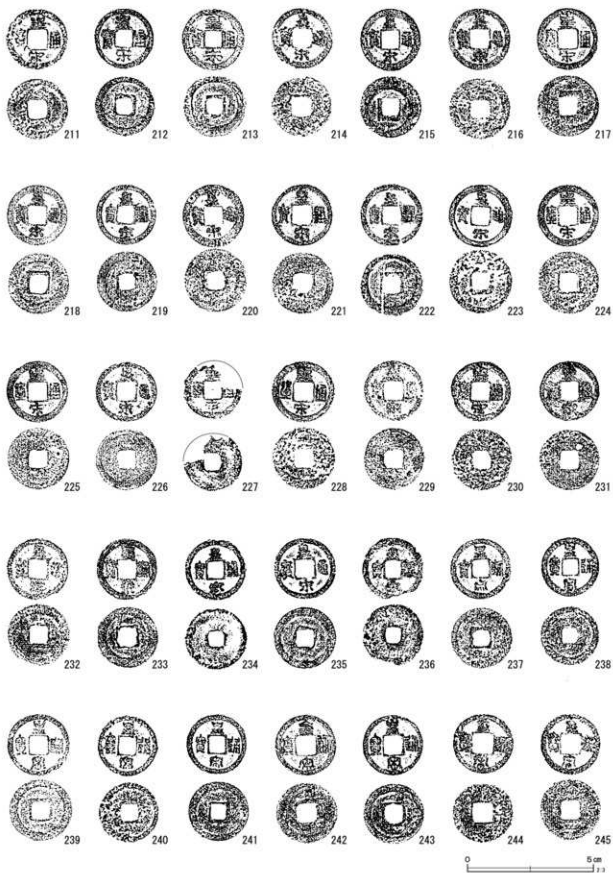


第26图 一括出土銭（5）



第27图 一括出土銭(6)

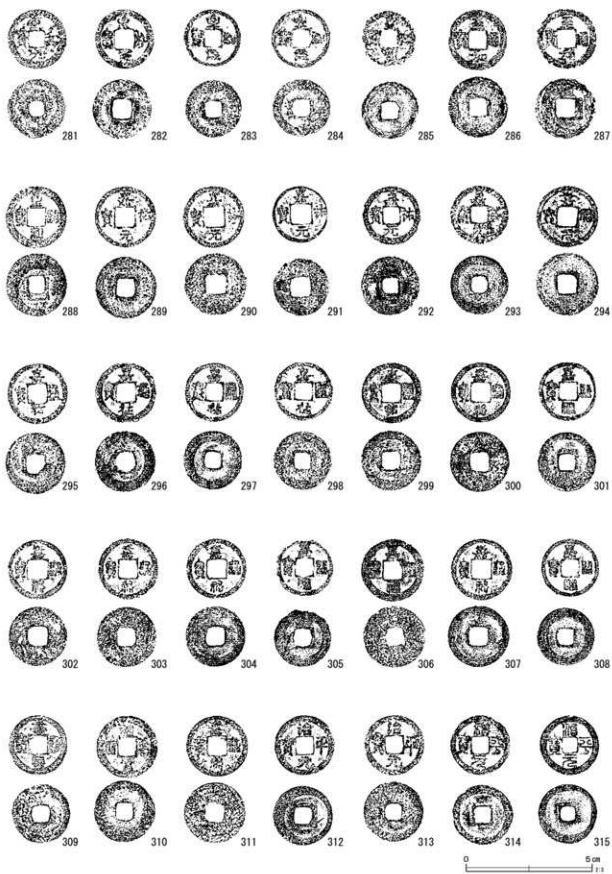




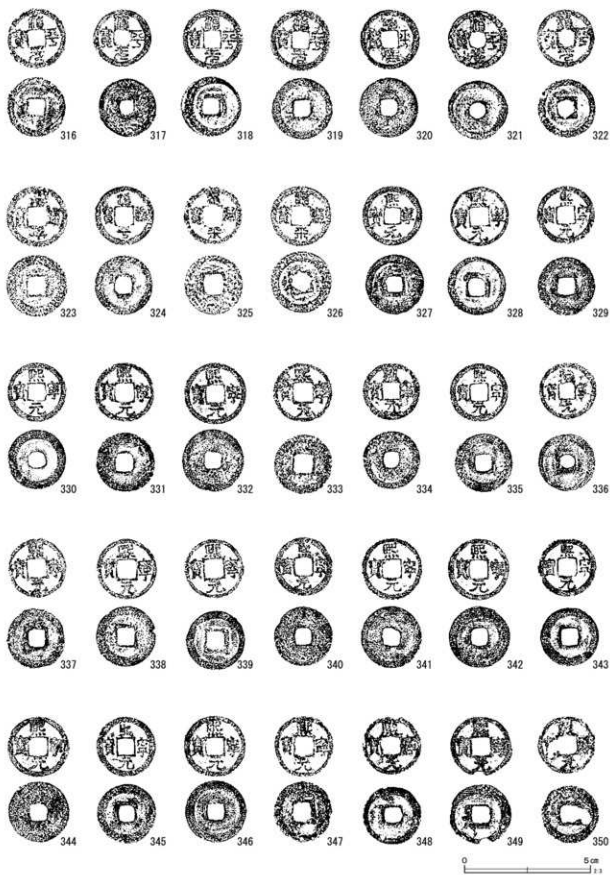
第28图 一括出土钱(7)



第29圖 一括出土錢(8)

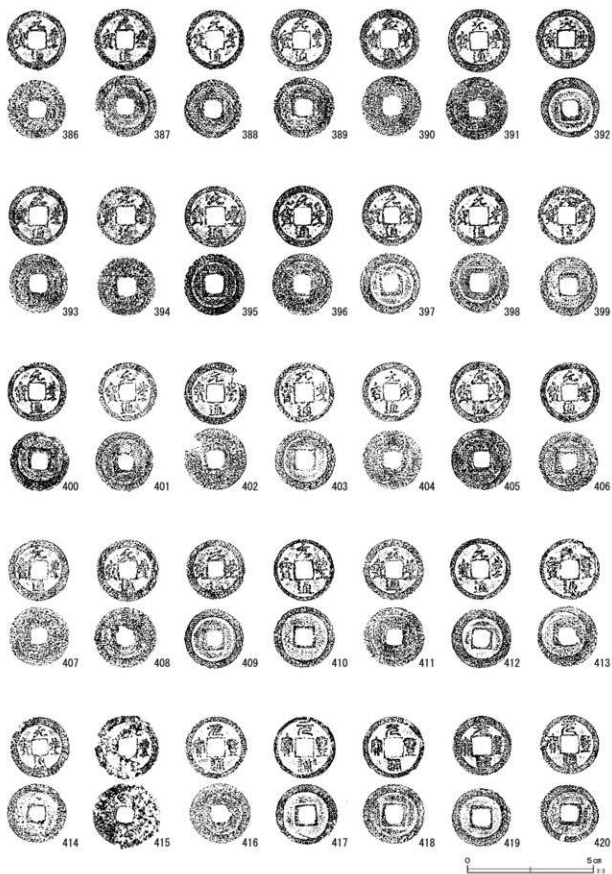


第30图 一括出土銭(9)

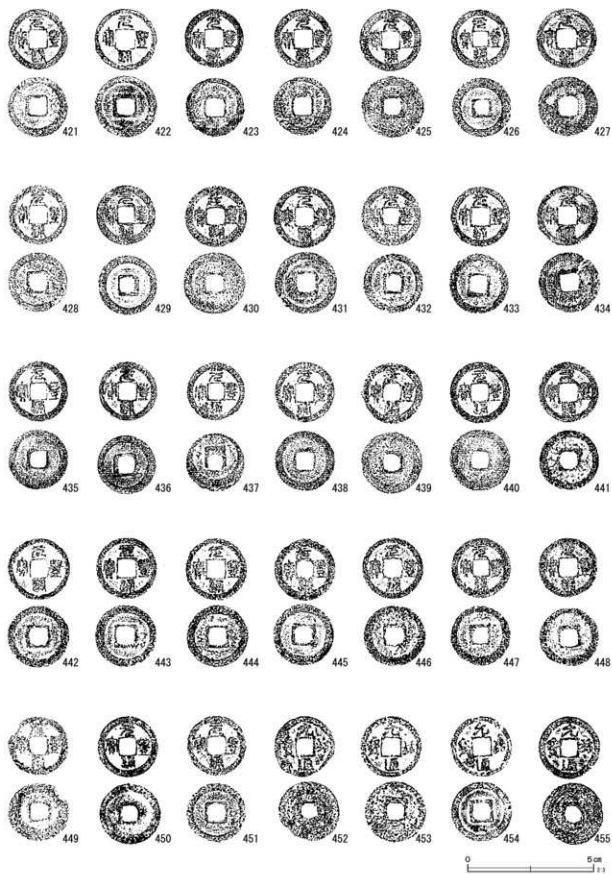


第31图 一括出土钱 (10)

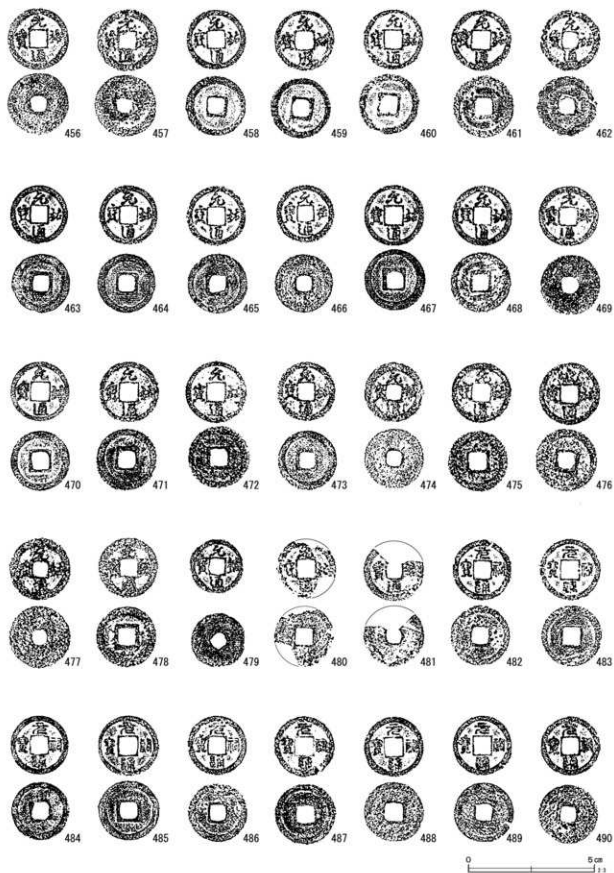




第33图 一括出土銭 (12)

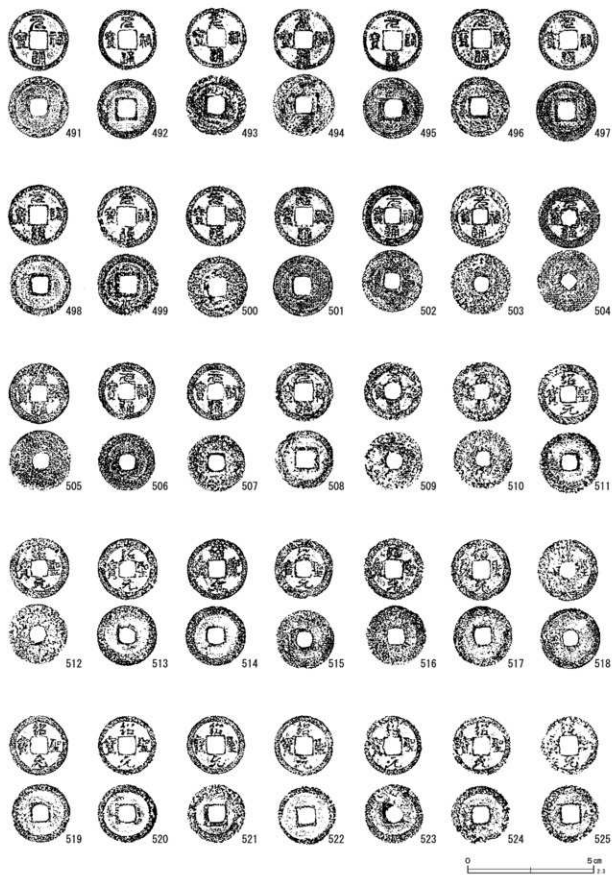


第34图 一括出土銭 (13)

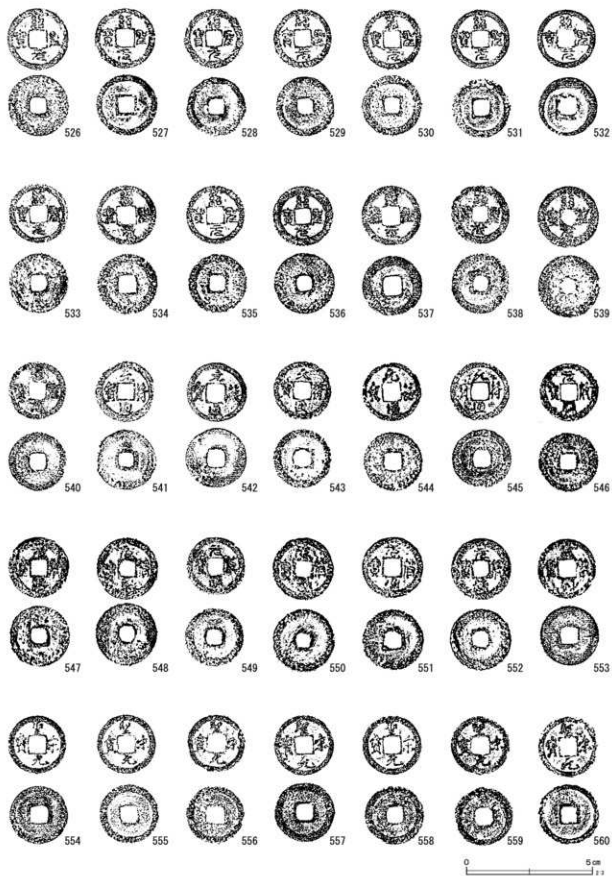


第35图 一括出土錢 (14)



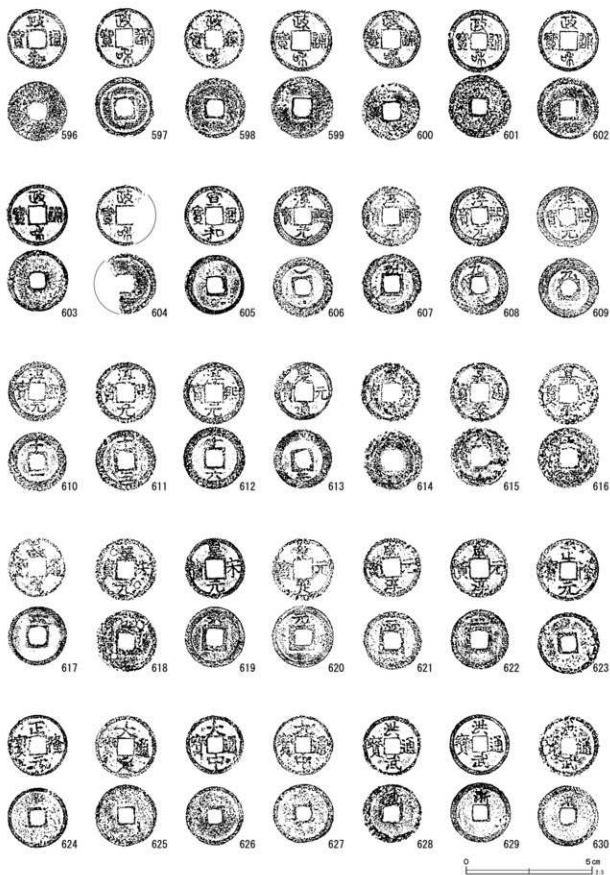


第36图 一括出土錢 (15)



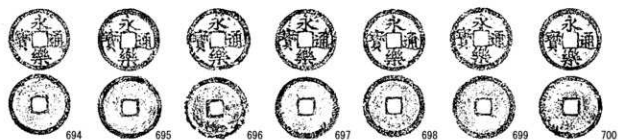
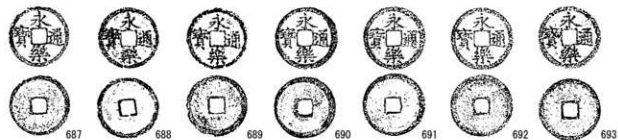
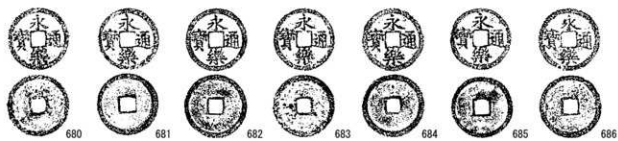
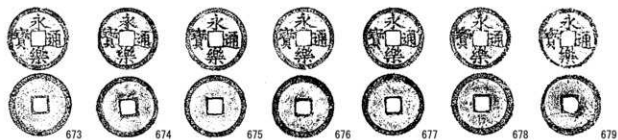
第37图 一括出土钱 (16)



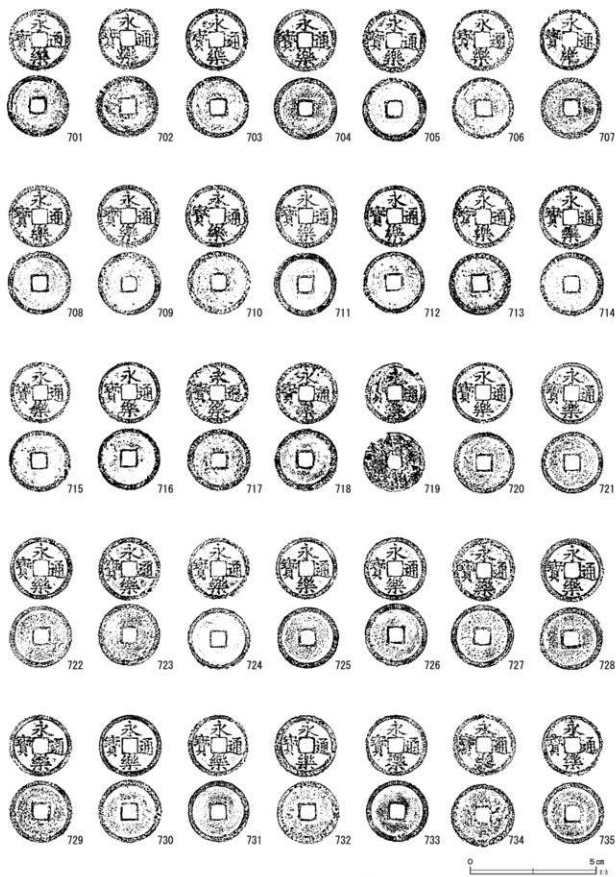


第39图 一括出土銭 (18)

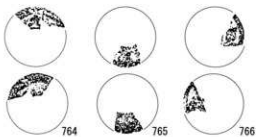
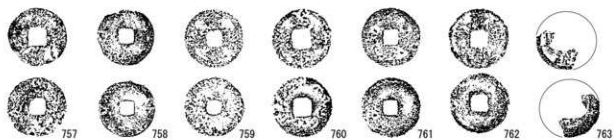
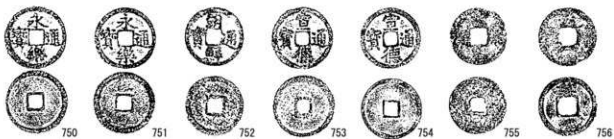
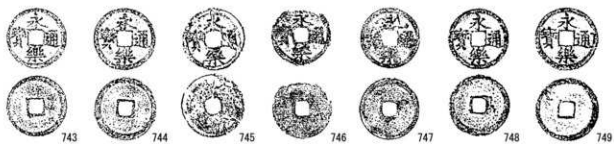




第41图 一括出土銭 (20)



第42图 一括出土錢 (21)



第43图 一括出土錢 (22)



第6表 一括出土銭觀察表

押印番号	銭貨名	背面	銭径 (mm)		銭厚 (mm)	重量 (g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第22図 1	開元通寶		24.47	24.44	1.10~1.19	3.3	真書	完形	通下星
第22図 2	開元通寶	上:月	23.82	24.01	0.91~1.00	2.5	真書	完形	
第22図 3	開元通寶	上:月	24.84	24.75	1.16~1.34	3.6	真書	完形	
第22図 4	開元通寶	上:月	25.21	25.23	1.27~1.41	3.2	真書	完形	
第22図 5	開元通寶	上:月	24.86	24.76	0.82~0.93	2.4	真書	完形	
第22図 6	開元通寶	上:月	24.80	24.89	1.11~1.18	3.0	真書	完形	
第22図 7	開元通寶	上:月	24.85	24.74	1.36~1.51	3.4	真書	完形	孔ズレ
第22図 8	開元通寶	上:月	24.85	25.07	0.98~1.10	2.6	真書	完形	
第22図 9	開元通寶	上:月	24.48	24.63	1.07~1.35	2.2	真書	完形	
第22図 10	開元通寶		24.68	24.51	1.06~1.23	3.3	真書	完形	
第22図 11	開元通寶		24.64	24.76	1.34~1.43	2.6	真書	ほぼ完形	鑄銭A No18(表)
第22図 12	開元通寶		25.05	25.13	1.21~1.28	3.2	真書	完形	
第22図 13	開元通寶		23.36	23.32	1.00~1.06	2.5	真書	完形	
第22図 14	開元通寶		24.03	23.92	0.98~1.17	3.1	真書	完形	
第22図 15	開元通寶		24.88	24.80	1.01~1.20	2.9	真書	完形	
第22図 16	開元通寶		24.19	24.03	1.14~1.30	2.7	真書	完形	
第22図 17	開元通寶		24.73	24.53	1.18~1.45	3.5	真書	完形	
第22図 18	開元通寶		23.66	23.77	1.13~1.26	3.3	真書	完形	
第22図 19	開元通寶		23.82	23.93	0.84~1.15	2.7	真書	完形	
第22図 20	開元通寶		24.87	24.68	1.24	3.1	真書	完形	
第22図 21	開元通寶		24.27	24.37	0.86~0.96	2.4	真書	ほぼ完形	
第22図 22	開元通寶		24.69	24.66	1.26~1.30	3.8	真書	完形	
第22図 23	開元通寶		24.08	24.19	0.98~1.17	2.3	真書	完形	
第22図 24	開元通寶		24.43	24.15	1.06~1.21	3.1	真書	完形	
第22図 25	開元通寶		24.49	24.29	1.16~1.34	3.6	真書	完形	
第22図 26	開元通寶		24.06	24.20	1.11~1.29	2.9	真書	完形	
第22図 27	開元通寶		23.52	23.57	0.95~1.09	2.9	真書	完形	
第22図 28	開元通寶		24.59	24.58	1.32~1.39	3.6	真書	完形	
第22図 29	開元通寶		25.02	24.81	1.15~1.18	3.4	真書	完形	
第22図 30	開元通寶		24.22	24.10	1.10~1.27	3.2	真書	完形	
第22図 31	開元通寶		24.86	25.10	1.01~1.20	3.3	真書	完形	
第22図 32	開元通寶		22.14	21.35	0.77~0.95	1.7	真書	ほぼ完形	
第22図 33	開元通寶		23.70	23.34	1.00~1.14	1.9	真書	完形	
第22図 34	開元通寶		25.00	24.61	0.93~1.07	2.1	真書	完形	
第22図 35	開元通寶		23.24	23.22	0.84~0.96	1.7	真書	4/5残	
第23図 36	開元通寶		24.32	24.44	1.07~1.20	3.0	真書	完形	
第23図 37	開元通寶		24.13	24.38	1.12~1.17	2.6	真書	完形	
第23図 38	開元通寶		24.85	25.24	1.31~1.36	3.4	真書	完形	
第23図 39	開元通寶		23.65	23.95	1.01~1.17	3.1	真書	完形	
第23図 40	開元通寶		23.62	23.41	1.00~1.12	3.1	真書	完形	
第23図 41	開元通寶		24.88	24.70	1.07~1.15	3.1	真書	完形	
第23図 42	開元通寶		24.80	25.00	1.27~1.38	3.4	真書	完形	
第23図 43	開元通寶		23.34	24.35	0.86~1.22	2.7	真書	完形	
第23図 44	開元通寶		24.44	24.50	1.04~1.31	3.2	真書	完形	
第23図 45	開元通寶		24.52		1.11~1.15	1.9	真書	3/4残	
第23図 46	開元通寶		24.33		1.09~1.25	2.9	真書	4/5残	
第23図 47	㊦元重寶	下:月	23.68	23.70	1.22~1.35	3.7	真書	完形	
第23図 48	㊦元重寶	下:月	25.52	25.52	1.27~1.51	3.7	真書	完形	孔ズレ
第23図 49	㊦元重寶		23.49	23.22	1.09~1.25	3.0	真書	完形	
第23図 50	㊦元重寶		24.67	24.66	1.03~1.17	2.4	真書	完形	
第23図 51	開元通寶	上:梁	24.14	24.09	1.00~1.32	3.3	真書	完形	紀地銭 唐845年初鑄
第23図 52	唐國通寶		24.29	24.18	1.11~1.29	3.4	篆書	完形	
第23図 53	開元通寶		24.94	24.87	0.91~1.14	2.7	篆書	完形	南唐960年初鑄
第23図 54	宋通元寶		24.85	24.89	1.16~1.34	3.3	真書	完形	
第23図 55	宋通元寶		24.86	24.95	0.90~1.03	3.5	真書	完形	
第23図 56	宋通元寶		25.18	25.01	0.82~1.02	2.8	真書	完形	
第23図 57	宋通元寶		23.81	24.01	0.89~1.23	2.9	真書	完形	
第23図 58	太平通寶		24.59	24.34	1.17~1.28	3.1	真書	完形	
第23図 59	太平通寶		24.20	24.25	1.00~1.16	2.6	真書	完形	
第23図 60	太平通寶		24.25	24.27	1.20~1.29	3.2	真書	完形	
第23図 61	太平通寶		23.25	23.27	0.95~1.13	2.6	真書	完形	
第23図 62	太平通寶		24.39		1.06~1.27	2.1	真書	2/3残	
第23図 63	淳化元寶		24.52	24.60	1.20~1.31	3.4	真書	完形	
第23図 64	淳化元寶		24.08	24.17	0.89~1.20	2.6	真書	ほぼ完形	

標図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第23図 65	淳化元寶		23.66	23.75	1.06~1.14	2.9	草書	完形	
第23図 66	至道元寶		22.61	22.71	1.02~1.19	2.4	真書	ほぼ完形	
第23図 67	至道元寶		24.87	24.85	1.15~1.41	3.4	真書	完形	
第23図 68	至道元寶		24.68	24.89	1.14~1.35	3.5	真書	完形	
第23図 69	至道元寶		24.15	23.91	0.92~1.13	2.6	真書	完形	
第23図 70	至道元寶		24.56	24.57	1.19~1.26	3.5	行書	完形	
第24図 71	至道元寶		24.74	24.44	0.89~1.03	2.2	草書	完形	
第24図 72	至道元寶		24.25	24.45	1.02~1.20	3.3	草書	完形	
第24図 73	至道元寶		24.74	24.93	0.95~1.05	3.1	草書	完形	
第24図 74	咸平元寶		24.75	24.92	0.90~1.02	2.5	真書	完形	
第24図 75	咸平元寶		24.98	24.76	1.03~1.15	3.3	真書	完形	
第24図 76	咸平元寶		24.87	25.06	1.03~1.13	3.3	真書	完形	
第24図 77	咸平元寶		23.47	23.56	1.05~1.38	3.1	真書	完形	
第24図 78	咸平元寶		24.41	24.52	0.91~1.13	2.8	真書	完形	
第24図 79	咸平元寶		24.82	24.89	1.23~1.50	3.6	真書	完形	
第24図 80	咸平元寶		24.67	24.97	0.93~1.13	3.0	真書	完形	
第24図 81	咸平元寶		24.22	24.82	1.36~1.59	3.8	真書	完形	
第24図 82	咸平元寶		24.32	24.56	1.18~1.40	3.6	真書	完形	
第24図 83	咸平元寶		24.61	24.70	1.27~1.41	3.3	真書	7/8残	
第24図 84	景德元寶	下:月	24.71	24.61	1.24~1.32	3.4	真書	完形	
第24図 85	景德元寶		24.63	24.77	1.04~1.18	3.3	真書	完形	
第24図 86	景德元寶		24.52	24.44	1.00~1.12	2.8	真書	完形	
第24図 87	景德元寶		24.45	24.47	0.99~1.14	2.9	真書	完形	
第24図 88	景德元寶		24.56	24.67	1.04~1.20	3.5	真書	完形	
第24図 89	景德元寶		24.30	24.35	0.98~1.24	3.3	真書	完形	
第24図 90	景德元寶		24.47	24.39	1.08~1.38	3.0	真書	完形	
第24図 91	景德元寶		24.61	24.63	1.13~1.20	3.1	真書	完形	
第24図 92	景德元寶		25.40	25.31	1.10~1.27	3.4	真書	完形	
第24図 93	景德元寶		24.35	24.59	1.18~1.25	3.3	真書	完形	
第24図 94	景德元寶		24.88	24.89	1.13~1.19	3.1	真書	完形	
第24図 95	景德元寶		24.31	24.46	1.14~1.33	3.3	真書	完形	
第24図 96	景德元寶		24.75	24.87	1.11~1.27	3.2	真書	完形	
第24図 97	景德元寶		24.04	24.21	1.12~1.24	3.1	真書	完形	
第24図 98	景德元寶		24.81	24.95	1.21~1.41	3.8	真書	完形	
第24図 99	祥符元寶		25.22	25.30	0.98~1.20	3.3	真書	完形	
第24図 100	祥符元寶		25.03	24.98	1.17~1.24	3.3	真書	完形	
第24図 101	祥符元寶		24.83	24.70	1.07~1.13	3.0	真書	完形	
第24図 102	祥符元寶		24.26	24.32	1.18~1.36	3.5	真書	完形	
第24図 103	祥符元寶		23.90	23.87	0.82~1.18	1.9	真書	完形	
第24図 104	祥符元寶		24.37	24.50	1.05~1.19	3.1	真書	ほぼ完形	
第24図 105	祥符元寶		25.20	25.46	1.23~1.33	3.4	真書	完形	
第25図 106	祥符元寶		25.50	25.38	1.31~1.48	4.1	真書	完形	
第25図 107	祥符元寶		25.49	25.69	1.13~1.31	3.8	真書	完形	
第25図 108	祥符元寶		25.23	25.06	1.04~1.16	3.5	真書	完形	
第25図 109	祥符元寶		24.37	24.25	1.20~1.27	3.6	真書	完形	
第25図 110	祥符元寶		25.52	25.04	1.16~1.35	3.3	真書	完形	
第25図 111	祥符元寶		24.79	24.92	1.15~1.16	3.5	真書	完形	
第25図 112	祥符通寶		24.93	24.72	1.30~1.47	3.7	真書	完形	
第25図 113	祥符通寶		24.79	24.43	1.20~1.35	3.3	真書	完形	
第25図 114	祥符通寶		24.51	25.04	1.27~1.46	3.4	真書	完形	
第25図 115	祥符通寶		24.87	24.97	1.18~1.24	3.2	真書	完形	
第25図 116	祥符通寶		24.22	24.17	0.97~1.06	2.2	真書	完形	
第25図 117	祥符通寶		25.62	25.33	1.08~1.30	3.9	真書	完形	
第25図 118	祥符通寶		25.13	25.24	1.03~1.27	3.5	真書	完形	
第25図 119	祥符通寶		25.17	25.26	1.28~1.49	4.0	真書	完形	
第25図 120	祥符通寶		25.37	25.14	1.00~1.07	3.3	真書	完形	
第25図 121	祥符通寶		25.25	25.29	1.02~1.24	3.5	真書	完形	
第25図 122	天禧通寶		24.95	24.89	0.99~1.30	3.2	真書	完形	
第25図 123	天禧通寶		24.82	24.88	1.18~1.29	3.5	真書	完形	
第25図 124	天禧通寶		24.84	25.01	1.00~1.26	3.9	真書	完形	
第25図 125	天禧通寶		24.38	24.54	1.20~1.53	3.5	真書	完形	
第25図 126	天禧通寶		24.43	24.45	1.08~1.30	2.9	真書	完形	
第25図 127	天禧通寶		25.06	25.15	0.89~1.07	2.9	真書	完形	
第25図 128	天禧通寶		25.28	25.20	1.13~1.21	3.8	真書	完形	

押印番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第25図 129	天禧通寶		24.43	24.35	1.22~1.38	3.4	真書	完形	
第25図 130	天禧通寶		25.10	25.36	0.87~1.23	3.0	真書	完形	
第25図 131	天禧通寶		25.95	26.02	1.21~1.31	4.2	真書	完形	
第25図 132	天禧通寶		24.63	24.25	1.32~1.34	3.6	真書	完形	
第25図 133	天禧通寶		24.12	24.20	1.00~1.03	2.5	真書	完形	
第25図 134	天禧通寶		24.25	24.16	1.07~1.10	2.9	真書	ほぼ完形	
第25図 135	天禧通寶		24.62	24.71	0.99~1.10	2.9	真書	ほぼ完形	
第25図 136	天禧通寶		25.36	25.68	1.02~1.30	3.2	真書	完形	
第25図 137	天禧通寶		24.33	24.34	1.15~1.26	3.0	真書	完形	
第25図 138	天禧通寶		25.19	25.30	0.96~0.99	3.0	真書	完形	
第25図 139	天禧通寶		24.63	24.79	1.02~1.31	3.3	真書	完形	
第25図 140	天禧通寶		25.24	25.45	1.01~1.23	2.8	真書	完形	星形孔
第26図 141	天禧通寶		24.74	24.61	1.27~1.41	4.1	真書	完形	
第26図 142	天禧通寶		24.04	24.17	1.10~1.25	3.0	真書	完形	
第26図 143	天禧通寶		24.92	24.73	0.83~1.05	2.8	真書	完形	
第26図 144	天禧通寶		24.33	24.34	1.21~1.43	3.8	真書	完形	翻銭A No1 (真)
第26図 145	天禧通寶		25.55	25.55	1.17~1.28	3.9	真書	完形	翻銭A No12 (真)
第26図 146	天禧通寶		24.82	24.71	1.40~1.48	4.6	真書	完形	翻銭A No16 (真)
第26図 147	天聖元寶		24.86	24.86	1.19~1.32	3.0	真書	完形	
第26図 148	天聖元寶		24.23	24.19	0.86~1.14	2.6	真書	完形	
第26図 149	天聖元寶		24.60	24.50	1.23~1.28	3.5	真書	完形	
第26図 150	天聖元寶		24.91	24.89	1.34~1.40	4.1	真書	完形	孔ズレ
第26図 151	天聖元寶		24.94	25.16	0.90~1.12	2.7	真書	完形	星形孔
第26図 152	天聖元寶		25.17	24.49	1.14~1.34	2.6	真書	完形	
第26図 153	天聖元寶		25.20	25.10	1.25~1.35	3.5	真書	完形	
第26図 154	天聖元寶		24.21	24.45	1.14~1.22	3.2	真書	完形	
第26図 155	天聖元寶		24.73	24.80	1.21~1.48	4.5	真書	完形	
第26図 156	天聖元寶		24.79	24.97	1.27~1.35	3.6	真書	完形	
第26図 157	天聖元寶		25.00	25.08	1.19~1.29	3.6	真書	完形	
第26図 158	天聖元寶		24.94	25.02	1.36~1.46	4.1	真書	完形	
第26図 159	天聖元寶		24.19	24.60	1.10~1.19	3.4	真書	完形	
第26図 160	天聖元寶		24.90	25.09	1.11~1.39	3.5	真書	完形	
第26図 161	天聖元寶		24.52	24.52	1.26~1.34	3.6	真書	完形	星形孔
第26図 162	天聖元寶		24.03	23.20	0.96~1.36	1.7	真書	ほぼ完形	
第26図 163	天聖元寶		25.16	24.60	1.12~1.29	3.4	篆書	完形	
第26図 164	天聖元寶		24.79	24.78	1.20~1.34	3.4	篆書	完形	
第26図 165	天聖元寶		24.95	25.18	1.28~1.35	3.7	篆書	完形	
第26図 166	天聖元寶		24.38	24.43	1.08~1.20	3.5	篆書	完形	
第26図 167	天聖元寶		24.78	25.13	1.13~1.29	3.3	篆書	完形	
第26図 168	天聖元寶		25.01	24.97	1.29~1.35	4.0	篆書	完形	
第26図 169	天聖元寶		24.79	24.70	1.03~1.16	3.5	篆書	完形	
第26図 170	天聖元寶		25.41	25.18	1.35~1.37	4.3	篆書	完形	
第26図 171	天聖元寶		24.42	24.51	1.05~1.24	3.2	篆書	完形	
第26図 172	天聖元寶		24.79	25.23	1.54~1.57	4.5	篆書	完形	
第26図 173	天聖元寶		24.53	24.62	1.10~1.24	3.6	篆書	完形	
第26図 174	天聖元寶		23.32	24.19	0.80~1.00	2.5	篆書	完形	
第26図 175	天聖元寶		24.38	24.42	1.25~1.40	3.7	篆書	完形	
第27図 176	明道元寶		25.10	25.02	1.13~1.19	3.5	篆書	ほぼ完形	錯范
第27図 177	明道元寶		25.38	25.33	1.01~1.09	3.0	篆書	完形	
第27図 178	景祐元寶		24.81	25.10	0.88~1.12	2.8	真書	完形	
第27図 179	景祐元寶		25.29	25.53	1.02~1.21	3.0	真書	完形	孔ズレ(少)
第27図 180	景祐元寶		25.11	25.62	0.96~1.16	3.2	真書	完形	
第27図 181	景祐元寶		24.89	24.99	1.26~1.32	3.3	真書	完形	
第27図 182	景祐元寶		25.09	24.92	1.36~1.57	4.0	真書	完形	星形孔
第27図 183	景祐元寶		23.07	23.77	1.04~1.10	2.3	真書	完形	星形孔
第27図 184	景祐元寶		25.02	24.96	1.22~1.34	3.6	篆書	完形	
第27図 185	景祐元寶		25.20	25.10	1.02~1.41	3.9	篆書	完形	
第27図 186	景祐元寶		24.59	24.60	1.24~1.32	3.2	篆書	完形	
第27図 187	景祐元寶		24.50	24.41	1.19~1.40	3.5	篆書	完形	
第27図 188	景祐元寶		25.91	25.69	1.08~1.19	3.6	篆書	完形	
第27図 189	景祐元寶		25.18	25.40	1.20~1.25	3.6	篆書	完形	
第27図 190	景祐元寶		24.83	25.63	0.98~1.16	3.3	篆書	完形	星形孔
第27図 191	皇宋通寶		24.96	25.04	1.07~1.38	3.3	真書	完形	星形孔
第27図 192	皇宋通寶		25.27	25.10	1.45~1.52	4.5	真書	完形	孔ズレ

押図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第27図 193	皇宋通寶		24.68	24.54	0.92~1.16	3.1	真書	完形	
第27図 194	皇宋通寶		24.54	24.62	1.34~1.35	3.7	真書	完形	星形孔
第27図 195	皇宋通寶		24.79	24.35	1.17~1.35	3.3	真書	完形	星形孔
第27図 196	皇宋通寶		23.98	24.06	1.03~1.23	2.7	真書	完形	
第27図 197	皇宋通寶		24.08	24.25	1.00~1.22	2.7	真書	完形	錯范 星形孔
第27図 198	皇宋通寶		23.71	23.58	1.13~1.41	3.2	真書	完形	孔ズレ
第27図 199	皇宋通寶		24.57	24.69	0.80~1.05	2.8	真書	完形	
第27図 200	皇宋通寶		24.72	24.79	0.82~1.01	2.5	真書	完形	
第27図 201	皇宋通寶		24.31	24.37	0.96~1.16	2.6	真書	完形	
第27図 202	皇宋通寶		24.82	24.99	1.23~1.33	3.7	真書	完形	星形孔
第27図 203	皇宋通寶		23.99	24.16	0.96~0.99	2.7	真書	完形	
第27図 204	皇宋通寶		25.42	24.94	1.17~1.28	3.4	真書	完形	
第27図 205	皇宋通寶		25.31	25.03	1.12~1.30	3.2	真書	完形	
第27図 206	皇宋通寶		24.72	24.81	0.95~0.99	3.0	真書	完形	
第27図 207	皇宋通寶		23.25	23.24	1.05~1.15	2.7	真書	完形	
第27図 208	皇宋通寶		23.66	23.44	0.83~0.90	2.1	真書	完形	
第27図 209	皇宋通寶		24.37	24.47	1.08~1.20	2.9	真書	完形	
第27図 210	皇宋通寶		24.15	24.12	1.03~1.17	2.8	真書	完形	
第28図 211	皇宋通寶		24.76	25.14	1.23~1.31	3.1	真書	完形	
第28図 212	皇宋通寶		24.42	24.13	1.03~1.35	3.2	真書	完形	孔ズレ
第28図 213	皇宋通寶		24.93	25.28	0.91~1.07	3.2	真書	完形	
第28図 214	皇宋通寶		24.43	24.61	0.73~1.05	2.5	真書	完形	
第28図 215	皇宋通寶		25.35	25.15	1.16~1.28	3.8	真書	完形	錯范
第28図 216	皇宋通寶		25.06	25.12	1.11~1.17	3.4	真書	完形	
第28図 217	皇宋通寶		24.79	24.74	0.97~1.09	2.7	真書	完形	
第28図 218	皇宋通寶		24.56	24.39	0.99~1.13	3.3	真書	完形	
第28図 219	皇宋通寶		24.33	24.60	1.09~1.22	3.5	真書	完形	孔ズレ
第28図 220	皇宋通寶		25.63	25.33	1.25~1.31	4.2	真書	完形	
第28図 221	皇宋通寶		24.77	24.63	1.02~1.14	3.2	真書	完形	星形孔
第28図 222	皇宋通寶		24.92	25.30	0.99~1.13	3.0	真書	完形	
第28図 223	皇宋通寶		25.34	25.55	1.19~1.22	3.5	真書	完形	
第28図 224	皇宋通寶		24.80	25.13	1.17~1.28	3.9	真書	完形	
第28図 225	皇宋通寶		25.07	24.92	1.02~1.20	3.5	真書	完形	
第28図 226	皇宋通寶		24.45	24.52	0.94~1.07	2.9	真書	完形	
第28図 227	皇宋通寶			23.44	1.13~1.27	1.4	真書	3/4残	
第28図 228	皇宋通寶		24.96	25.25	1.25~1.45	3.1	真書	完形	
第28図 229	皇宋通寶		24.75	24.46	1.10~1.20	3.1	真書	完形	
第28図 230	皇宋通寶		24.46	24.36	1.09~1.25	3.4	真書	完形	
第28図 231	皇宋通寶		24.29	24.25	1.02~1.28	3.2	真書	完形	
第28図 232	皇宋通寶		25.13	25.08	1.25~1.37	4.2	真書	完形	
第28図 233	皇宋通寶		24.61	24.89	1.21~1.42	3.8	真書	完形	星形孔
第28図 234	皇宋通寶		24.70	24.48	1.22~1.27	3.3	真書	完形	磨銭A №15(表)
第28図 235	皇宋通寶		24.61	24.87	1.19~1.22	3.5	真書	完形	磨銭B №7(裏) 孔ズレ
第28図 236	皇宋通寶		24.91	24.86	1.47~1.78	3.7	真書	ほぼ完形	
第28図 237	皇宋通寶		24.56	24.57	1.06~1.18	3.4	篆書	完形	
第28図 238	皇宋通寶		23.94	23.60	1.16~1.33	3.8	篆書	完形	
第28図 239	皇宋通寶		24.85	25.19	1.01~1.17	3.0	篆書	完形	
第28図 240	皇宋通寶		24.60	24.67	1.13~1.17	3.1	篆書	完形	
第28図 241	皇宋通寶		24.46	24.42	1.24~1.48	3.8	篆書	完形	
第28図 242	皇宋通寶		24.87	24.95	0.98~1.00	2.8	篆書	完形	
第28図 243	皇宋通寶		24.31	24.46	0.76~0.87	2.1	篆書	完形	
第28図 244	皇宋通寶		24.16	24.42	0.92~1.18	2.7	篆書	完形	
第28図 245	皇宋通寶		24.80	24.69	1.11~1.28	3.4	篆書	完形	
第29図 246	皇宋通寶		24.86	24.98	1.25~1.47	3.7	篆書	完形	
第29図 247	皇宋通寶		24.86	25.14	0.97~1.17	2.9	篆書	完形	
第29図 248	皇宋通寶		24.37	24.00	1.01~1.10	2.7	篆書	完形	
第29図 249	皇宋通寶		23.52	23.55	1.08~1.30	2.4	篆書	完形	
第29図 250	皇宋通寶		23.60	23.60	1.04~1.28	3.3	篆書	完形	
第29図 251	皇宋通寶		24.51	24.46	1.14~1.27	3.5	篆書	完形	
第29図 252	皇宋通寶		23.73	23.75	1.11~1.29	3.2	篆書	完形	磨銭A №6(表) 星形孔
第29図 253	皇宋通寶		23.54	23.24	1.22~1.45	3.2	篆書	完形	
第29図 254	皇宋通寶		24.57	24.54	0.80~0.97	2.2	篆書	完形	
第29図 255	皇宋通寶		24.18	24.24	1.15~1.23	3.1	篆書	完形	
第29図 256	皇宋通寶		24.47	24.42	1.13~1.28	3.6	篆書	完形	星形孔

押図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第29図 257	皇宋通寶		24.50	24.46	0.84~1.07	2.8	篆書	完形	
第29図 258	皇宋通寶		25.47	25.60	1.23~1.36	3.5	篆書	完形	
第29図 259	皇宋通寶		24.47	24.63	1.21~1.29	3.4	篆書	完形	
第29図 260	皇宋通寶		23.89	24.10	0.93~1.20	2.6	篆書	完形	
第29図 261	皇宋通寶		24.54	24.78	1.22~1.35	3.2	篆書	完形	
第29図 262	皇宋通寶		24.95	25.28	1.20~1.44	3.5	篆書	完形	
第29図 263	皇宋通寶		24.80	24.64	1.16~1.28	3.5	篆書	完形	
第29図 264	皇宋通寶		24.45	24.35	0.90~0.96	2.5	篆書	完形	
第29図 265	皇宋通寶		24.74	24.51	1.13~1.43	3.8	篆書	ほぼ完形	
第29図 266	皇宋通寶		24.85	24.68	1.03~1.09	3.1	篆書	完形	
第29図 267	皇宋通寶		24.67	24.41	0.91~1.04	3.3	篆書	完形	星形孔
第29図 268	皇宋通寶		25.50	25.61	1.04~1.14	3.9	篆書	完形	
第29図 269	皇宋通寶		24.54	24.68	0.99~1.09	3.1	篆書	完形	
第29図 270	皇宋通寶		24.88	24.68	1.07~1.31	3.1	篆書	完形	
第29図 271	皇宋通寶		24.45	24.74	1.04~1.31	3.0	篆書	完形	
第29図 272	皇宋通寶		25.17	25.13	1.14~1.22	3.4	篆書	完形	
第29図 273	皇宋通寶				0.95~1.14	1.7	篆書	3/4残	
第29図 274	至和元寶		23.64	23.64	1.23~1.31	2.9	真書	完形	
第29図 275	至和元寶		24.71	24.47	1.05~1.20	3.2	真書	完形	
第29図 276	至和元寶		24.69	24.61	1.04~1.27	3.4	真書	完形	
第29図 277	至和元寶		23.97	24.05	0.94~1.18	2.9	真書	完形	星形孔
第29図 278	至和元寶		24.32	24.43	1.01~1.18	2.9	真書	完形	
第29図 279	至和元寶		24.45	24.25	1.32~1.56	4.2	真書	完形	錯范
第29図 280	至和元寶		24.58	24.66	1.07~1.18	3.3	真書	完形	
第30図 281	至和元寶		24.36	24.33	1.46~1.59	4.1	真書	完形	
第30図 282	至和元寶		24.08	23.89	0.84~0.91	2.2	篆書	完形	
第30図 283	至和元寶		23.21	23.13	1.17~1.40	2.7	篆書	完形	
第30図 284	至和元寶		23.61	23.69	1.17~1.22	2.9	篆書	完形	
第30図 285	至和元寶		22.16	22.99	1.17~1.38	2.2	篆書	完形	
第30図 286	至和通寶		24.53	24.34	0.97~0.98	2.7	真書	完形	
第30図 287	至和通寶		24.34	24.47	0.77~0.88	1.8	真書	ほぼ完形	
第30図 288	至和通寶		25.37	25.01	1.12~1.18	3.6	篆書	完形	錯范
第30図 289	嘉祐元寶		24.71	24.89	1.03~1.33	3.1	真書	完形	
第30図 290	嘉祐元寶		24.75	25.01	0.87~1.11	2.8	真書	完形	
第30図 291	嘉祐元寶		22.86	22.27	0.95~1.21	2.2	真書	完形	
第30図 292	嘉祐元寶		23.68	23.61	1.23~1.39	3.2	真書	完形	
第30図 293	嘉祐元寶		23.64	23.50	1.28~1.33	3.7	真書	完形	
第30図 294	嘉祐元寶		25.02	25.20	1.13~1.32	3.5	篆書	完形	磨銭A No9(表)
第30図 295	嘉祐通寶		24.64	24.55	1.24~1.34	3.4	真書	完形	星形孔
第30図 296	嘉祐通寶		24.23	24.52	0.96~1.21	3.0	真書	完形	
第30図 297	嘉祐通寶		23.76	23.87	1.03~1.25	3.4	真書	完形	
第30図 298	嘉祐通寶		23.99	23.73	1.21~1.31	3.3	真書	完形	
第30図 299	嘉祐通寶		24.55	24.54	0.97~1.21	3.2	真書	完形	
第30図 300	嘉祐通寶		24.24	24.21	0.96~1.13	3.0	真書	完形	
第30図 301	嘉祐通寶		23.88	23.50	1.22~1.44	3.7	篆書	完形	
第30図 302	嘉祐通寶		23.84	23.85	1.10~1.30	3.1	篆書	完形	
第30図 303	嘉祐通寶		24.54	24.40	1.05~1.19	3.1	篆書	完形	
第30図 304	嘉祐通寶		24.19	24.27	0.98~1.06	2.7	篆書	完形	
第30図 305	嘉祐通寶		22.71	23.20	0.92~1.24	2.6	篆書	ほぼ完形	星形孔
第30図 306	嘉祐通寶		24.96	25.34	1.05~1.19	3.5	篆書	完形	
第30図 307	嘉祐通寶		24.58	24.67	0.93~1.24	3.0	篆書	完形	
第30図 308	嘉祐通寶		23.42	23.33	1.12~1.26	3.3	篆書	完形	
第30図 309	嘉祐通寶		23.91	24.01	0.95~1.06	2.7	篆書	完形	
第30図 310	嘉祐通寶		24.60	24.71	1.03~1.24	2.7	篆書	完形	
第30図 311	嘉祐通寶		24.62	24.99	1.17~1.38	3.6	篆書	完形	
第30図 312	治平元寶		24.23	24.28	0.92~1.19	2.8	真書	完形	錯范
第30図 313	治平元寶		24.48	24.36	1.15~1.35	3.3	真書	完形	
第30図 314	治平元寶		24.28	24.37	1.24~1.48	3.7	篆書	完形	
第30図 315	治平元寶		24.33	24.14	1.36~1.43	4.1	篆書	完形	
第31図 316	治平元寶		24.43	23.97	1.12~1.55	3.2	篆書	完形	
第31図 317	治平元寶		23.57	23.90	1.28~1.34	3.4	篆書	完形	星形孔
第31図 318	治平元寶		24.49	24.67	1.20~1.29	3.5	篆書	完形	錯范
第31図 319	治平元寶		24.81	24.81	1.20~1.36	3.7	篆書	完形	
第31図 320	治平元寶		24.11	24.44	1.04~1.16	3.2	篆書	完形	

押図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第31図 321	治平元寶		23.80	24.00	1.08~1.37	3.5	篆書	完形	網銭A No.11(裏) 星形孔
第31図 322	治平元寶		23.50	23.60	1.31~1.35	3.6	篆書	完形	星形孔
第31図 323	治平通寶		25.05	24.89	1.16~1.26	3.4	真書	完形	
第31図 324	治平通寶		23.92	23.90	1.07~1.17	3.1	篆書	完形	
第31図 325	治平通寶		23.87	23.79	0.94~1.09	2.6	篆書	完形	
第31図 326	治平通寶		24.81	24.58	1.23~1.51	4.0	篆書	完形	星形孔
第31図 327	熙寧元寶		24.28	23.96	1.28~1.35	3.8	真書	完形	
第31図 328	熙寧元寶		24.10	23.74	1.11~1.19	3.0	真書	完形	
第31図 329	熙寧元寶		23.71	23.66	1.00~1.27	2.8	真書	完形	
第31図 330	熙寧元寶		24.13	23.91	1.22~1.29	3.3	真書	完形	星形孔
第31図 331	熙寧元寶		23.93	24.12	0.94~1.17	3.0	真書	完形	
第31図 332	熙寧元寶		25.09	25.18	1.05~1.12	3.6	真書	完形	星形孔
第31図 333	熙寧元寶		24.23	24.03	1.14~1.22	2.9	真書	完形	
第31図 334	熙寧元寶		23.26	23.25	1.12~1.45	4.0	真書	完形	
第31図 335	熙寧元寶		23.83	23.87	1.36~1.47	3.4	真書	完形	
第31図 336	熙寧元寶		23.10	23.64	1.11~1.52	3.4	真書	完形	丸孔
第31図 337	熙寧元寶		24.10	23.92	1.17~1.32	3.3	真書	完形	
第31図 338	熙寧元寶		24.67	24.62	1.26~1.32	3.5	真書	完形	
第31図 339	熙寧元寶		23.73	24.23	1.05~1.24	3.1	真書	完形	
第31図 340	熙寧元寶		23.77	23.83	1.37~1.51	3.8	真書	完形	
第31図 341	熙寧元寶		24.83	25.01	0.96~1.08	3.2	真書	完形	
第31図 342	熙寧元寶		25.02	25.03	0.95~1.09	3.5	真書	完形	
第31図 343	熙寧元寶		23.60	23.71	1.17~1.33	3.1	真書	完形	
第31図 344	熙寧元寶		24.75	24.78	0.93~1.38	3.7	真書	完形	
第31図 345	熙寧元寶		24.42	24.57	1.07~1.16	3.4	真書	完形	
第31図 346	熙寧元寶		25.16	25.31	1.16~1.20	4.0	真書	完形	
第31図 347	熙寧元寶		25.00	23.80	1.01~1.26	2.8	真書	完形	星形孔
第31図 348	熙寧元寶		23.49	23.88	1.15~1.36	3.5	真書	ほぼ完形	
第31図 349	熙寧元寶		24.09	25.12	1.09~1.21	3.2	真書	ほぼ完形	
第31図 350	熙寧元寶		23.34	23.34	1.01~1.26	2.6	真書	ほぼ完形	
第32図 351	熙寧元寶		23.94	24.22	1.05~1.20	3.3	真書	完形	
第32図 352	熙寧元寶		24.15	23.92	1.03~1.25	3.1	真書	完形	
第32図 353	熙寧元寶		24.25	24.00	1.62~1.78	4.8	真書	完形	星形孔
第32図 354	熙寧元寶		24.36	24.25	1.15~1.34	3.2	真書	ほぼ完形	錯簡
第32図 355	熙寧元寶		25.09	24.85	0.89~0.92	2.9	真書	完形	
第32図 356	熙寧元寶		23.77	23.82	1.18~1.29	3.2	真書	完形	網銭A No.17(裏)
第32図 357	熙寧元寶		24.25	24.31	1.35~1.46	3.9	真書	完形	網銭B No.3(表)
第32図 358	熙寧元寶		23.60	23.82	1.11~1.45	3.5	真書	完形	網銭B No.4(裏)
第32図 359	熙寧元寶		24.57	24.79	1.16~1.18	3.6	篆書	完形	
第32図 360	熙寧元寶		24.23	24.11	1.16~1.26	3.4	篆書	完形	
第32図 361	熙寧元寶		23.85	23.86	1.01~1.24	3.4	篆書	完形	
第32図 362	熙寧元寶		23.92	23.79	0.98~1.06	3.0	篆書	完形	
第32図 363	熙寧元寶		23.90	23.97	1.03~1.15	2.8	篆書	完形	
第32図 364	熙寧元寶		24.29	24.16	0.97~1.16	3.1	篆書	完形	
第32図 365	熙寧元寶		24.45	24.45	1.14~1.36	3.4	篆書	完形	網銭B No.9(裏)
第32図 366	熙寧元寶		25.38	24.95	1.44~1.50	4.7	篆書	完形	
第32図 367	熙寧元寶		24.90	24.95	1.12~1.24	3.7	篆書	完形	
第32図 368	熙寧元寶		24.70	24.76	0.84~1.07	2.8	篆書	完形	
第32図 369	熙寧元寶		24.38	24.43	0.98~1.10	3.3	篆書	完形	星形孔
第32図 370	熙寧元寶		24.69	24.39	0.96~1.13	3.0	篆書	完形	
第32図 371	熙寧元寶		24.25	24.23	1.07~1.33	3.6	篆書	完形	
第32図 372	熙寧元寶		24.67	24.78	0.96~1.16	2.9	篆書	完形	
第32図 373	熙寧元寶		25.21	24.96	1.17~1.26	3.8	篆書	完形	
第32図 374	熙寧元寶		24.14	23.89	1.20~1.31	3.6	篆書	完形	
第32図 375	熙寧元寶		24.39	24.24	0.91~1.17	2.9	篆書	完形	
第32図 376	熙寧元寶		23.34	24.01	1.23~1.28	3.3	篆書	完形	
第32図 377	熙寧元寶		24.55	24.34	1.10~1.24	2.8	篆書	完形	
第32図 378	熙寧元寶		22.98	23.68	1.06~1.13	2.1	篆書	ほぼ完形	
第32図 379	熙寧元寶		23.79	23.90	1.25~1.44	3.4	篆書	完形	
第32図 380	熙寧元寶		24.52	24.62	1.33~1.42	3.4	篆書	完形	
第32図 381	元豊通寶		24.07	24.14	1.06~1.14	3.1	行書	完形	
第32図 382	元豊通寶		24.09	24.06	1.09~1.32	3.3	行書	完形	
第32図 383	元豊通寶		24.25	24.12	1.19~1.43	3.1	行書	完形	
第32図 384	元豊通寶		24.78	24.78	1.01~1.32	3.3	行書	完形	

押印番号	銭貨名	背面	銭径 (mm)		銭厚 (mm)	重量 (g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第32図 385	元豊通寶		24.25	24.42	1.22~1.35	3.6	行書	完形	
第33図 386	元豊通寶		23.84	24.03	1.04~1.31	3.1	行書	完形	
第33図 387	元豊通寶		24.97	25.13	1.15~1.25	3.2	行書	完形	
第33図 388	元豊通寶		23.81	23.65	1.21~1.28	3.0	行書	完形	
第33図 389	元豊通寶		24.76	24.70	0.93~1.12	2.8	行書	完形	
第33図 390	元豊通寶		24.13	23.98	0.83~0.91	2.3	行書	完形	
第33図 391	元豊通寶		25.18	25.10	0.98~1.14	2.9	行書	完形	
第33図 392	元豊通寶		23.92	24.03	1.16~1.19	3.0	行書	完形	
第33図 393	元豊通寶		23.97	23.88	1.03~1.24	3.3	行書	完形	
第33図 394	元豊通寶		23.80	23.94	0.92~1.13	2.4	行書	完形	
第33図 395	元豊通寶		24.77	24.65	1.06~1.14	3.4	行書	完形	
第33図 396	元豊通寶		24.80	24.80	0.94~0.98	2.9	行書	完形	
第33図 397	元豊通寶		24.53	24.49	1.35~1.56	4.6	行書	完形	
第33図 398	元豊通寶		24.05	23.89	0.92~1.01	2.4	行書	ほぼ完形	
第33図 399	元豊通寶		23.90	23.59	1.16~1.32	3.3	行書	完形	
第33図 400	元豊通寶		24.10	23.99	0.98~1.18	2.8	行書	ほぼ完形	
第33図 401	元豊通寶		24.03	23.89	0.99~1.20	2.5	行書	完形	
第33図 402	元豊通寶		25.33	25.33	1.16~1.37	3.2	行書	7/8残	
第33図 403	元豊通寶		24.74	24.77	1.28~1.39	3.5	行書	完形	
第33図 404	元豊通寶		24.13	23.96	1.38~1.41	3.6	行書	完形	
第33図 405	元豊通寶		24.75	24.55	1.09~1.33	3.7	行書	完形	
第33図 406	元豊通寶		24.31	24.03	1.13~1.40	3.5	行書	完形	
第33図 407	元豊通寶		24.57	24.80	1.17~1.23	3.8	行書	完形	
第33図 408	元豊通寶		25.25	25.38	1.49~1.58	4.8	行書	完形	星形孔
第33図 409	元豊通寶		24.15	23.96	1.14~1.26	3.4	行書	完形	
第33図 410	元豊通寶		24.88	24.68	1.24~1.33	3.1	行書	完形	
第33図 411	元豊通寶		24.71	24.96	1.24~1.29	3.9	行書	完形	
第33図 412	元豊通寶		24.51	24.52	1.04~1.28	3.2	行書	完形	星形孔
第33図 413	元豊通寶		24.42	24.35	0.86~1.08	2.5	行書	ほぼ完形	
第33図 414	元豊通寶		24.72	24.60	1.14~1.35	3.4	行書	完形	
第33図 415	元豊通寶		26.17	25.56	1.28~1.37	3.1	行書	ほぼ完形	
第33図 416	元豊通寶		24.94	24.78	1.18~1.21	3.3	篆書	完形	
第33図 417	元豊通寶		24.89	25.24	1.19~1.48	3.4	篆書	完形	
第33図 418	元豊通寶		24.88	25.27	0.87~1.19	3.0	篆書	完形	
第33図 419	元豊通寶		24.07	24.03	1.08~1.16	2.9	篆書	完形	
第33図 420	元豊通寶		23.86	24.18	1.28~1.40	3.7	篆書	完形	
第34図 421	元豊通寶		24.27	24.08	1.19~1.32	3.5	篆書	完形	
第34図 422	元豊通寶		24.85	25.25	1.07~1.33	3.5	篆書	完形	
第34図 423	元豊通寶		24.33	24.31	1.13~1.26	3.4	篆書	完形	
第34図 424	元豊通寶		23.98	23.90	1.08~1.11	2.8	篆書	完形	
第34図 425	元豊通寶		25.10	25.08	1.11~1.22	3.8	篆書	完形	
第34図 426	元豊通寶		23.87	23.92	1.28~1.36	3.2	篆書	完形	
第34図 427	元豊通寶		24.16	24.43	1.03~1.11	2.9	篆書	完形	
第34図 428	元豊通寶		24.17	24.18	1.16~1.32	3.4	篆書	完形	
第34図 429	元豊通寶		24.15	24.09	1.07~1.35	3.1	篆書	完形	
第34図 430	元豊通寶		24.93	25.14	0.95~0.99	3.2	篆書	完形	
第34図 431	元豊通寶		25.35	25.13	0.94~1.20	2.9	篆書	完形	星形孔
第34図 432	元豊通寶		24.17	24.36	1.14~1.31	3.5	篆書	完形	
第34図 433	元豊通寶		24.52	24.47	1.23~1.35	3.6	篆書	完形	
第34図 434	元豊通寶		24.50	24.92	1.02~1.16	2.8	篆書	ほぼ完形	
第34図 435	元豊通寶		24.38	24.25	1.20~1.47	3.4	篆書	完形	
第34図 436	元豊通寶		23.74	23.73	1.22~1.33	3.3	篆書	完形	
第34図 437	元豊通寶		23.50	23.62	1.16~1.21	2.9	篆書	完形	錯範
第34図 438	元豊通寶		24.27	24.27	1.16~1.18	3.2	篆書	完形	
第34図 439	元豊通寶		24.68	24.77	1.20~1.24	3.3	篆書	完形	
第34図 440	元豊通寶		24.88	24.53	1.10~1.20	3.4	篆書	完形	
第34図 441	元豊通寶		24.41	24.31	1.06~1.21	3.6	篆書	完形	
第34図 442	元豊通寶		25.20	25.30	1.20~1.39	4.2	篆書	完形	
第34図 443	元豊通寶		24.83	24.86	1.06~1.18	3.6	篆書	完形	
第34図 444	元豊通寶		25.10	25.14	1.06~1.24	3.5	篆書	完形	
第34図 445	元豊通寶		25.21	24.89	1.15~1.27	3.9	篆書	完形	星形孔
第34図 446	元豊通寶		24.61	25.05	1.08~1.28	3.5	篆書	完形	星形孔
第34図 447	元豊通寶		24.57	24.27	1.27~1.38	3.7	篆書	完形	
第34図 448	元豊通寶		24.02	24.00	1.23~1.29	3.7	篆書	完形	

種図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第34図 449	元豊通寶		24.36	24.91	1.37~1.46	3.6	篆書	ほぼ完形	
第34図 450	元豊通寶		24.75	24.50	1.14~1.21	3.5	篆書	完形	網銭 A Na8 (裏)
第34図 451	元豊通寶		24.23	23.86	1.20~1.35	3.3	篆書	完形	
第34図 452	元祐通寶		24.65	24.67	1.11~1.24	3.0	行書	ほぼ完形	
第34図 453	元祐通寶		24.71	24.46	1.26~1.28	3.9	行書	完形	
第34図 454	元祐通寶		24.73	24.64	1.26~1.30	3.7	行書	完形	
第34図 455	元祐通寶		25.05	25.13	1.13~1.24	3.8	行書	完形	星形孔
第35図 456	元祐通寶		25.06	25.01	1.04~1.23	3.4	行書	完形	星形孔
第35図 457	元祐通寶		24.90	24.71	1.07~1.35	3.2	行書	完形	星形孔
第35図 458	元祐通寶		24.26	24.13	1.40~1.42	3.5	行書	完形	
第35図 459	元祐通寶		24.47	24.53	1.28~1.44	3.8	行書	完形	
第35図 460	元祐通寶		24.49	24.45	1.27~1.41	3.7	行書	完形	
第35図 461	元祐通寶		24.57	24.53	1.31~1.41	3.6	行書	完形	
第35図 462	元祐通寶		24.20	24.49	0.99~1.28	2.8	行書	完形	星形孔
第35図 463	元祐通寶		23.55	23.46	1.03~1.34	3.0	行書	完形	
第35図 464	元祐通寶		23.78	23.83	1.10~1.23	3.2	行書	完形	
第35図 465	元祐通寶		23.92	23.98	1.36~1.39	3.6	行書	完形	
第35図 466	元祐通寶		23.29	23.31	1.27~1.35	3.4	行書	完形	
第35図 467	元祐通寶		24.39	24.54	1.22~1.31	3.7	行書	完形	
第35図 468	元祐通寶		24.38	24.22	1.35~1.49	3.5	行書	完形	
第35図 469	元祐通寶		24.23	24.24	0.84~0.88	2.4	行書	完形	
第35図 470	元祐通寶		24.19	24.27	1.10~1.19	2.9	行書	完形	
第35図 471	元祐通寶		24.60	24.34	1.28~1.43	3.9	行書	完形	
第35図 472	元祐通寶		25.01	24.89	1.32~1.64	3.7	行書	完形	
第35図 473	元祐通寶		23.93	24.07	1.44~1.52	3.9	行書	完形	
第35図 474	元祐通寶		24.17	24.31	1.19~1.30	3.1	行書	完形	
第35図 475	元祐通寶		24.68	24.50	1.33~1.46	3.8	行書	完形	
第35図 476	元祐通寶		25.11	24.70	1.40~1.66	4.2	行書	完形	
第35図 477	元祐通寶		25.19	25.01	1.44~1.60	4.5	行書	完形	
第35図 478	元祐通寶		24.60	24.61	1.23~1.24	3.7	行書	完形	
第35図 479	元祐通寶		21.68	21.78	1.23~1.40	2.6	行書	完形	星形孔
第35図 480	元祐通寶			24.44	1.10~1.12	1.6	行書	3/4残	
第35図 481	元祐通寶			24.46	1.28~1.49	1.9	行書	2/3残	
第35図 482	元祐通寶		24.33	23.84	1.19~1.36	2.6	篆書	完形	
第35図 483	元祐通寶		24.51	24.19	1.32~1.35	3.6	篆書	完形	
第35図 484	元祐通寶		23.82	23.72	1.26~1.33	3.4	篆書	完形	星形孔
第35図 485	元祐通寶		24.46	24.59	1.01~1.07	2.8	篆書	完形	
第35図 486	元祐通寶		24.05	24.07	1.22~1.30	3.1	篆書	完形	
第35図 487	元祐通寶		24.66	24.35	1.33~1.39	4.0	篆書	完形	
第35図 488	元祐通寶		24.18	24.33	1.24~1.46	3.5	篆書	完形	
第35図 489	元祐通寶		24.12	24.23	1.19~1.25	3.5	篆書	完形	
第35図 490	元祐通寶		23.82	24.08	1.40~1.47	3.9	篆書	完形	
第36図 491	元祐通寶		24.72	24.68	1.21~1.27	3.7	篆書	完形	
第36図 492	元祐通寶		24.36	24.25	0.99~1.20	3.2	篆書	完形	
第36図 493	元祐通寶		24.59	24.78	1.07~1.26	2.9	篆書	完形	
第36図 494	元祐通寶		24.91	24.98	1.24~1.37	3.7	篆書	完形	
第36図 495	元祐通寶		24.86	24.65	1.18~1.42	3.9	篆書	完形	
第36図 496	元祐通寶		24.31	23.81	1.16~1.32	3.0	篆書	完形	
第36図 497	元祐通寶		24.38	24.39	1.13~1.21	3.5	篆書	完形	
第36図 498	元祐通寶		24.49	24.47	1.17~1.29	3.7	篆書	完形	
第36図 499	元祐通寶		25.04	24.87	1.18~1.32	3.4	篆書	完形	
第36図 500	元祐通寶		24.43	24.28	1.10~1.24	3.0	篆書	完形	
第36図 501	元祐通寶		24.43	24.45	1.21~1.33	4.0	篆書	完形	
第36図 502	元祐通寶		24.67	24.71	1.13~1.33	3.6	篆書	完形	
第36図 503	元祐通寶		24.92	24.27	1.19~1.29	3.0	篆書	完形	
第36図 504	元祐通寶		25.15	25.32	1.48~1.53	4.5	篆書	完形	星形孔
第36図 505	元祐通寶		24.81	25.07	1.18~1.31	4.0	篆書	完形	
第36図 506	元祐通寶		23.36	23.35	1.15~1.31	3.0	篆書	完形	
第36図 507	元祐通寶		23.40	23.42	1.18~1.32	3.2	篆書	完形	
第36図 508	元祐通寶		23.97	24.05	1.06~1.21	2.8	篆書	完形	
第36図 509	元祐通寶		23.24	23.65	1.01~1.16	2.2	篆書	完形	丸孔
第36図 510	元祐通寶		24.35	24.64	1.36~1.42	3.6	篆書	完形	
第36図 511	紹聖元寶		24.73	24.91	1.11~1.21	2.9	行書	完形	
第36図 512	紹聖元寶		24.30	24.29	1.15~1.24	3.0	行書	完形	星形孔



押印番号	銭貨名	背面	銭径 (mm)		銭厚 (mm)	重量 (g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第36図 513	紹聖元寶		24.61	24.55	1.11~1.13	3.1	行書	完形	星形孔
第36図 514	紹聖元寶		24.50	24.50	1.06~1.23	3.7	行書	完形	
第36図 515	紹聖元寶		24.40	23.80	0.84~0.96	2.3	行書	ほぼ完形	
第36図 516	紹聖元寶		24.55	24.34	0.84~1.14	2.6	行書	完形	
第36図 517	紹聖元寶		24.36	24.48	1.04~1.23	2.9	行書	完形	
第36図 518	紹聖元寶		24.78	24.86	1.05~1.16	2.7	行書	完形	
第36図 519	紹聖元寶		24.29	23.97	1.20~1.34	3.3	行書	完形	
第36図 520	紹聖元寶		24.16	24.07	1.31~1.35	3.4	行書	完形	
第36図 521	紹聖元寶		23.60	23.62	1.16~1.28	3.3	行書	完形	
第36図 522	紹聖元寶		24.08	24.37	1.21~1.40	3.5	行書	完形	
第36図 523	紹聖元寶		24.28	23.75	1.44~1.52	4.0	行書	完形	孔ズレ
第36図 524	紹聖元寶		23.74	23.93	1.38~1.49	2.6	行書	完形	
第36図 525	紹聖元寶		23.78	23.91	0.78~1.04	1.9	行書	ほぼ完形	
第37図 526	紹聖元寶		24.83	24.64	1.08~1.30	3.8	篆書	完形	
第37図 527	紹聖元寶		24.49	24.58	1.33~1.61	3.7	篆書	完形	
第37図 528	紹聖元寶		24.35	24.38	1.31~1.52	3.6	篆書	完形	
第37図 529	紹聖元寶		24.07	23.86	1.13~1.34	3.5	篆書	完形	
第37図 530	紹聖元寶		24.24	24.24	1.45~1.56	4.1	篆書	完形	
第37図 531	紹聖元寶		23.65	23.78	1.18~1.36	3.4	篆書	完形	
第37図 532	紹聖元寶		23.71	23.88	1.23~1.38	3.4	篆書	完形	星形孔
第37図 533	紹聖元寶		23.87	24.01	1.13~1.18	2.7	篆書	完形	
第37図 534	紹聖元寶		24.30	24.44	1.15~1.23	3.0	篆書	完形	
第37図 535	紹聖元寶		24.03	23.99	1.46~1.56	4.0	篆書	完形	
第37図 536	紹聖元寶		24.61	24.49	1.21~1.32	3.9	篆書	完形	磨銭A No7 (表)
第37図 537	紹聖元寶		23.52	24.23	0.94~1.05	2.4	篆書	完形	
第37図 538	紹聖元寶		24.30	23.86	1.38~1.54	4.1	篆書	完形	
第37図 539	紹聖元寶		24.89	25.19	1.34~1.43	3.9	篆書	完形	孔ズレ
第37図 540	紹聖元寶		23.79	23.48	1.17~1.34	3.0	篆書	完形	
第37図 541	元符通寶		24.60	(23.98)	1.00~1.14	2.9	行書	ほぼ完形	
第37図 542	元符通寶		24.12	24.77	0.99~1.23	3.3	行書	完形	
第37図 543	元符通寶		23.93	23.93	1.28~1.45	3.4	行書	完形	星形孔
第37図 544	元符通寶		23.80	23.88	1.01~1.33	3.1	行書	完形	
第37図 545	元符通寶		23.66	23.96	0.82~1.03	2.3	行書	完形	
第37図 546	元符通寶		23.77	23.76	1.36~1.60	3.3	篆書	完形	
第37図 547	元符通寶		24.50	24.64	1.34~1.38	3.7	篆書	完形	
第37図 548	元符通寶		24.92	24.71	0.98~1.22	3.2	篆書	完形	星形孔
第37図 549	元符通寶		23.75	24.17	1.43~1.48	3.7	篆書	完形	
第37図 550	元符通寶		24.99	25.13	1.14~1.32	3.8	篆書	完形	星形孔
第37図 551	元符通寶		24.56	24.64	1.15~1.19	3.0	篆書	完形	星形孔
第37図 552	元符通寶		24.91	24.58	1.33~1.37	3.8	篆書	完形	星形孔
第37図 553	元符通寶		24.05	23.90	0.90~1.12	2.9	篆書	完形	
第37図 554	聖宋元寶		23.79	23.78	1.08~1.28	2.9	行書	完形	
第37図 555	聖宋元寶		24.24	23.93	1.45~1.53	4.1	行書	完形	
第37図 556	聖宋元寶		23.23	23.60	1.10~1.20	2.6	行書	完形	
第37図 557	聖宋元寶		24.49	24.49	1.11~1.16	3.1	行書	完形	
第37図 558	聖宋元寶		23.77	23.88	1.11~1.23	2.8	行書	完形	
第37図 559	聖宋元寶		24.04	23.92	1.26~1.40	2.9	行書	完形	星形孔
第37図 560	聖宋元寶		24.63	24.39	1.25~1.43	3.4	行書	完形	
第38図 561	聖宋元寶		24.74	24.85	1.13~1.17	3.5	行書	完形	
第38図 562	聖宋元寶		23.73	23.71	1.03~1.28	2.5	行書	完形	
第38図 563	聖宋元寶		23.74	23.97	1.18~1.28	3.4	篆書	完形	
第38図 564	聖宋元寶		24.58	24.21	1.15~1.23	3.2	篆書	完形	
第38図 565	聖宋元寶		24.39	24.38	1.10~1.15	3.0	篆書	完形	
第38図 566	聖宋元寶		24.85	24.77	1.17~1.24	3.3	篆書	完形	星形孔
第38図 567	聖宋元寶		24.34	24.09	1.15~1.27	3.4	篆書	完形	
第38図 568	聖宋元寶		25.20	25.39	1.32~1.44	4.5	篆書	完形	
第38図 569	聖宋元寶		24.73	24.51	1.09~1.17	3.4	篆書	完形	
第38図 570	聖宋元寶		24.31	24.39	1.10~1.26	3.3	篆書	完形	
第38図 571	聖宋元寶		24.56	24.40	1.44~1.56	3.8	篆書	完形	星形孔
第38図 572	聖宋元寶		24.77	24.34	1.23~1.34	3.1	篆書	完形	
第38図 573	聖宋元寶		24.37	24.25	1.22~1.41	3.0	篆書	完形	
第38図 574	聖宋元寶		24.78	24.82	1.17~1.42	3.6	篆書	完形	
第38図 575	聖宋元寶		24.58	24.40	1.05~1.37	3.4	篆書	完形	磨銭B No5 (表) 星形孔
第38図 576	聖宋元寶		24.33	24.33	1.08~1.17	3.2	篆書	完形	磨銭B No8 (表)

標図番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第38図 577	聖宋元寶		24.80	24.73	1.06~1.22	3.3	篆書	完形	
第38図 578	聖宋元寶		24.79	24.56	1.06~1.16	3.1	篆書	ほぼ完形	星形孔
第38図 579	聖宋元寶		23.89	23.78	1.46~1.52	3.6	篆書	完形	
第38図 580	大観通寶		24.31	24.26	1.03~1.11	2.9	真書	完形	
第38図 581	大観通寶		25.20	24.99	1.36~1.49	3.3	真書	完形	
第38図 582	大観通寶		24.28	24.11	1.23~1.48	3.1	真書	完形	
第38図 583	大観通寶		25.30	25.13	1.29~1.40	3.6	真書	完形	
第38図 584	大観通寶		24.79	24.68	1.13~1.54	3.0	真書	完形	
第38図 585	大観通寶		24.59	25.12	1.21~1.47	3.8	真書	完形	
第38図 586	大観通寶		24.09	24.54	1.41~1.52	3.5	真書	完形	網銭A No.5(裏) 星形孔
第38図 587	大観通寶		22.79	23.27	1.26~1.47	3.0	真書	完形	
第38図 588	大観通寶		25.20	24.76	1.37~1.47	3.3	真書	7/8残	
第38図 589	政和通寶		24.19	24.15	0.98~1.26	2.5	隸書	ほぼ完形	
第38図 590	政和通寶		23.81	24.30	1.17~1.23	2.9	隸書	完形	
第38図 591	政和通寶		24.79	24.76	1.28~1.49	3.6	隸書	完形	
第38図 592	政和通寶		25.15	25.14	1.08~1.25	2.8	隸書	完形	
第38図 593	政和通寶		24.02	23.77	1.30~1.34	3.0	隸書	完形	丸孔
第38図 594	政和通寶		25.04	25.39	1.63~1.68	4.5	隸書	完形	
第38図 595	政和通寶		24.40	24.57	1.24~1.36	3.5	隸書	完形	
第39図 596	政和通寶		24.19	24.06	1.15~1.28	3.3	隸書	完形	
第39図 597	政和通寶		24.33	24.26	1.17~1.39	2.6	篆書	完形	
第39図 598	政和通寶		24.28	24.41	1.10~1.16	2.7	篆書	完形	
第39図 599	政和通寶		24.96	25.14	1.16~1.23	3.1	篆書	完形	
第39図 600	政和通寶		23.55	23.65	1.13~1.21	2.9	篆書	完形	
第39図 601	政和通寶		25.46	25.30	1.38~1.67	4.2	篆書	完形	
第39図 602	政和通寶		24.94	24.68	1.33~1.45	3.8	篆書	完形	
第39図 603	政和通寶		25.04	24.95	1.28~1.42	4.1	篆書	完形	網銭A No.4(表)
第39図 604	政和通寶		24.54		1.32~1.53	2.3	篆書	4/5残	
第39図 605	宣和通寶		24.25	24.08	1.29~1.35	3.5	隸書	完形	
第39図 606	淳熙元寶	上:月 下:星	24.27	24.10	1.18~1.27	3.4	真書	完形	
第39図 607	淳熙元寶	上:側	23.98	24.36	1.26~1.39	3.5	真書	完形	
第39図 608	淳熙元寶	上:九	24.08	23.88	1.12~1.18	3.4	真書	完形	
第39図 609	淳熙元寶	上:九	24.36	24.41	1.20~1.26	3.9	真書	完形	星形孔
第39図 610	淳熙元寶	上:十 下:一	24.17	23.90	1.16~1.37	2.8	真書	完形	
第39図 611	淳熙元寶	上:十 下:五	24.76	24.55	1.28~1.41	3.5	真書	完形	
第39図 612	淳熙元寶	上:十 下:六	25.19	25.21	1.27~1.34	3.5	真書	完形	
第39図 613	慶元通寶	下:二	24.05	24.10	1.31~1.44	3.8	真書	完形	孔ズレ
第39図 614	慶元通寶	上:六	23.96	24.14	1.13~1.15	1.9	真書	ほぼ完形	
第39図 615	嘉泰通寶	上:元か	24.34	24.21	1.03~1.23	2.7	真書	完形	
第39図 616	嘉泰通寶	上:三	24.63	24.46	1.06~1.25	3.1	真書	完形	
第39図 617	嘉泰通寶	上:六	23.87	23.72	1.04~1.10	2.9	真書	完形	
第39図 618	皇宋元寶	上:四	24.93	25.22	1.41~1.44	3.8	真書	完形	加工銭
第39図 619	皇宋元寶	上:六	24.40	24.29	1.21~1.29	3.8	真書	完形	網銭B No.2(表)
第39図 620	景定元寶	上:元	24.94	24.65	0.93~1.23	2.9	真書	完形	
第39図 621	咸淳元寶	上:二	23.63	23.60	1.14~1.21	3.0	真書	完形	
第39図 622	咸淳元寶	上:二	23.79	23.45	0.95~1.11	2.9	真書	完形	
第39図 623	正隆元寶		25.03	25.68	1.41~1.53	3.1	真書	完形	
第39図 624	正隆元寶		24.74	24.81	1.30~1.49	3.1	真書	完形	
第39図 625	大定通寶		25.31	25.23	1.37~1.45	3.3	真書	完形	
第39図 626	大中通寶		24.08	24.05	1.29~1.43	3.5	真書	完形	
第39図 627	大中通寶		24.18	24.54	1.44~1.66	3.7	真書	完形	
第39図 628	洪武通寶	上:浙	24.29	23.98	1.23~1.32	2.4	真書	完形	重点通・マ頭通
第39図 629	洪武通寶	上:浙	24.35	24.18	1.37~1.46	3.4	真書	完形	重点通・マ頭通
第39図 630	洪武通寶	上:浙	24.70	24.80	1.33~1.56	3.4	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 631	洪武通寶	上:浙	24.76	24.58	1.28~1.51	3.4	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 632	洪武通寶	右:一銭	20.72	20.51	1.47~1.83	3.4	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 633	洪武通寶	右:一銭	22.74	23.05	2.00~2.19	4.2	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 634	洪武通寶	右:一銭	21.15	21.02	1.52~1.59	3.1	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 635	洪武通寶	右:一銭	22.67	22.94	1.24~1.37	3.1	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 636	洪武通寶	右:一銭	22.80	23.08	1.44~1.83	3.7	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 637	洪武通寶	右:一銭	23.56	23.16	1.50~1.59	3.9	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 638	洪武通寶	右:一銭	22.72	22.98	1.55~1.60	3.7	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 639	洪武通寶	左下:星	22.96	22.73	1.46~1.59	3.5	真書	完形	重点通・マ頭通
第40図 640	洪武通寶		23.38	23.39	1.27~1.48	2.8	真書	完形	重点通・マ頭通

押印番号	銭貨名	背面	銭径 (mm)		銭厚 (mm)	重量 (g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第40図 641	洪武通寶		23.62	23.50	1.39~1.41	2.9	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 642	洪武通寶		23.84	23.80	1.69~1.79	4.8	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 643	洪武通寶		23.73	23.61	1.83~1.95	4.8	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 644	洪武通寶		23.61	23.60	1.60~1.67	3.8	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 645	洪武通寶		22.98	22.36	1.39~1.63	2.9	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 646	洪武通寶		23.32	23.23	1.49~1.61	3.1	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 647	洪武通寶		23.51	23.73	1.41~1.61	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 648	洪武通寶		23.25	23.41	1.58~1.59	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 649	洪武通寶		23.67	23.21	1.55~1.73	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 650	洪武通寶		23.35	23.31	1.25~1.32	2.8	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 651	洪武通寶		24.18	24.12	1.40~1.77	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 652	洪武通寶		23.38	22.99	1.65~1.81	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 653	洪武通寶		23.68	23.54	1.42~1.66	3.2	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 654	洪武通寶	上:月	23.06	23.02	1.87~1.95	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 655	洪武通寶		23.07	22.88	2.00~2.21	4.2	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 656	洪武通寶		22.57	23.10	1.44~1.68	3.2	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 657	洪武通寶		23.79	23.71	1.50~1.58	3.5	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 658	洪武通寶		23.88	23.29	1.34~1.61	3.1	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 659	洪武通寶		22.96	22.93	1.35~1.64	2.4	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 660	洪武通寶		22.88	23.32	1.56~1.67	3.8	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 661	洪武通寶		24.61	24.65	1.27~1.36	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 662	洪武通寶		23.14	23.51	1.60~1.76	4.5	真書	ほぼ完形	重点通マ頭通
第40図 663	洪武通寶		23.95	23.72	1.41~1.55	3.2	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 664	永楽通寶		25.23	25.17	1.25~1.55	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第40図 665	永楽通寶		25.25	25.29	1.37~1.56	3.8	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 666	永楽通寶		25.46	25.27	1.45~1.60	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 667	永楽通寶		25.19	25.19	1.44~1.62	4.3	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 668	永楽通寶		24.85	24.98	1.28~1.39	3.0	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 669	永楽通寶		24.70	24.65	1.23~1.42	3.3	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 670	永楽通寶		25.13	25.02	1.31~1.69	3.8	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 671	永楽通寶		25.48	25.71	1.34~1.50	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 672	永楽通寶		25.06	24.85	1.14~1.43	3.6	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 673	永楽通寶		25.23	25.37	1.61~1.68	4.5	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 674	永楽通寶		24.70	24.90	1.05~1.36	2.8	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 675	永楽通寶		24.96	25.18	1.37~1.52	3.5	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 676	永楽通寶		25.25	24.91	1.47~1.66	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 677	永楽通寶		25.16	24.98	1.22~1.43	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 678	永楽通寶		25.01	25.02	1.47~1.61	4.2	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 679	永楽通寶		24.73	24.78	1.52~1.65	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 680	永楽通寶		25.23	25.13	1.54~1.66	4.0	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 681	永楽通寶		25.04	24.84	1.40~1.79	4.1	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 682	永楽通寶		25.42	25.42	1.37~1.73	4.1	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 683	永楽通寶		25.14	25.15	1.44~1.55	3.6	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 684	永楽通寶		25.32	25.35	1.29~1.45	3.3	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 685	永楽通寶		24.61	24.88	1.10~1.31	2.9	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 686	永楽通寶		25.14	25.41	1.23~1.43	3.2	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 687	永楽通寶		24.56	24.59	1.32~1.51	3.3	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 688	永楽通寶		24.59	24.78	1.40~1.82	4.2	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 689	永楽通寶		25.12	24.69	1.28~1.68	3.2	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 690	永楽通寶		24.99	24.81	1.21~1.40	3.1	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 691	永楽通寶		25.25	25.39	1.49~1.85	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 692	永楽通寶		25.20	25.47	1.40~1.73	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 693	永楽通寶		25.09	25.07	1.19~1.66	3.5	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 694	永楽通寶		25.05	24.99	1.40~1.77	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 695	永楽通寶		25.28	25.26	1.13~1.41	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 696	永楽通寶		25.25	25.51	1.36~1.51	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 697	永楽通寶		25.20	25.31	1.60~1.68	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 698	永楽通寶		25.25	25.26	1.50~1.59	3.7	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 699	永楽通寶		25.10	25.29	1.35~1.42	3.3	真書	完形	重点通マ頭通
第41図 700	永楽通寶		25.19	24.84	1.30~1.68	3.4	真書	完形	重点通マ頭通
第42図 701	永楽通寶		25.03	25.16	1.29~1.40	3.9	真書	完形	重点通マ頭通
第42図 702	永楽通寶		24.90	24.85	1.09~1.37	3.0	真書	完形	重点通マ頭通
第42図 703	永楽通寶		25.04	25.49	1.43~1.56	3.5	真書	完形	重点通マ頭通
第42図 704	永楽通寶		24.92	25.59	1.29~1.51	3.8	真書	完形	重点通マ頭通

押印番号	銭貨名	背面	銭径(mm)		銭厚(mm)	重量(g)	書体	残存	備考
			縦	横					
第42図 705	永楽通寶		25.66	25.82	1.15~1.42	3.0	真書	完形	
第42図 706	永楽通寶		24.97	25.07	1.46~1.51	3.5	真書	完形	
第42図 707	永楽通寶		24.95	24.80	1.29~1.72	3.4	真書	完形	
第42図 708	永楽通寶		24.92	25.46	1.22~1.50	3.0	真書	完形	
第42図 709	永楽通寶		25.45	25.47	1.37~1.54	3.0	真書	完形	
第42図 710	永楽通寶		25.32	25.45	1.29~1.46	3.7	真書	完形	
第42図 711	永楽通寶		25.43	25.46	1.58~1.64	4.6	真書	完形	
第42図 712	永楽通寶		25.04	24.89	1.30~1.78	3.5	真書	完形	
第42図 713	永楽通寶		25.39	25.30	1.41~1.72	3.9	真書	完形	
第42図 714	永楽通寶		25.81	25.58	1.39~1.58	3.7	真書	完形	
第42図 715	永楽通寶		24.76	24.54	1.23~1.67	3.4	真書	完形	
第42図 716	永楽通寶		25.17	25.25	1.69~1.94	4.2	真書	完形	
第42図 717	永楽通寶		25.25	25.42	1.66~1.89	5.0	真書	完形	
第42図 718	永楽通寶		24.24	25.21	1.60~1.84	4.6	真書	完形	
第42図 719	永楽通寶		24.49	25.20	1.29~1.50	3.0	真書	完形	
第42図 720	永楽通寶		25.00	24.65	1.44~1.81	3.6	真書	完形	
第42図 721	永楽通寶		25.07	25.09	1.21~1.45	3.1	真書	完形	
第42図 722	永楽通寶		25.22	25.40	1.18~1.48	3.5	真書	完形	
第42図 723	永楽通寶		25.20	25.41	1.26~1.64	3.5	真書	完形	
第42図 724	永楽通寶		25.12	25.07	1.19~1.63	2.7	真書	ほぼ完形	
第42図 725	永楽通寶		25.11	25.21	1.63~1.77	5.1	真書	完形	
第42図 726	永楽通寶		25.40	25.04	1.25~1.37	3.3	真書	完形	
第42図 727	永楽通寶		25.44	25.63	1.36~1.46	3.8	真書	完形	
第42図 728	永楽通寶		25.25	25.87	1.25~1.53	3.6	真書	完形	
第42図 729	永楽通寶		24.93	25.13	1.28~1.51	3.5	真書	完形	
第42図 730	永楽通寶		25.23	25.64	1.58~1.99	3.8	真書	完形	
第42図 731	永楽通寶		24.81	24.83	1.08~1.42	3.1	真書	完形	
第42図 732	永楽通寶		25.34	25.20	1.58~1.63	4.3	真書	完形	
第42図 733	永楽通寶		24.58	24.94	1.13~1.45	2.8	真書	完形	
第42図 734	永楽通寶		25.30	25.74	1.40~1.74	4.4	真書	完形	
第42図 735	永楽通寶		24.84	25.00	1.38~1.58	3.6	真書	完形	
第43図 736	永楽通寶		24.80	25.10	1.24~1.34	3.1	真書	完形	
第43図 737	永楽通寶		25.46	25.01	1.13~1.54	3.4	真書	完形	
第43図 738	永楽通寶		25.18	24.95	1.35~1.45	3.5	真書	完形	
第43図 739	永楽通寶		25.00	24.73	1.39~1.85	3.6	真書	完形	
第43図 740	永楽通寶		25.38	25.08	1.25~1.45	3.6	真書	完形	
第43図 741	永楽通寶		25.35	25.31	1.35~1.68	3.9	真書	完形	
第43図 742	永楽通寶		24.49	24.59	1.39~1.72	4.0	真書	完形	
第43図 743	永楽通寶		24.35	24.70	1.42~1.47	3.5	真書	完形	
第43図 744	永楽通寶		24.78	24.78	1.43~1.79	3.8	真書	完形	
第43図 745	永楽通寶		24.94	25.68	1.04~1.49	1.9	真書	完形	
第43図 746	永楽通寶			23.96	0.98~1.04	2.3	真書	7/8残	
第43図 747	永楽通寶		24.55	24.39	1.16~1.40	3.2	真書	完形	
第43図 748	永楽通寶		24.62	24.86	1.27~1.58	4.0	真書	完形	網銭A No.10(裏)
第43図 749	永楽通寶		25.55	25.56	1.35~1.51	4.0	真書	完形	網銭A No.13(表)
第43図 750	永楽通寶		25.30	25.19	1.37~1.44	3.4	真書	完形	網銭B No.1(表)
第43図 751	永楽通寶		24.58	24.80	1.29~1.58	4.2	真書	完形	網銭B No.6(表)
第43図 752	朝鮮通寶		24.07	23.91	1.37~1.52	3.6	真書	完形	
第43図 753	宣徳通寶		25.02	25.20	1.05~1.31	3.3	真書	完形	
第43図 754	宣徳通寶		24.56	24.54	1.07~1.39	3.3	真書	完形	
第43図 755	銭種不明		23.41	23.57	1.28~1.40	3.3		完形	
第43図 756	銭種不明	有り	23.72	23.97	0.89~1.07	2.4		完形	背文字判読不可
第43図 757	銭種不明		23.77	24.08	1.36~1.54	3.4		完形	
第43図 758	銭種不明			23.31	1.06~1.19	2.6		ほぼ完形	
第43図 759	銭種不明		23.88	24.39	1.41~1.61	3.1		完形	
第43図 760	銭種不明		24.41	24.11	1.05~1.35	2.5		完形	
第43図 761	銭種不明		23.93	23.84	0.78~1.13	2.2		完形	
第43図 762	銭種不明		24.44	24.42	1.12~1.28	3.1		完形	
第43図 763	欠銭				1.13~1.33	0.6	真書	1/4残	□賣
第43図 764	欠銭				1.32~1.33	0.6	真書	1/3残	元
第43図 765	欠銭				1.13~1.27	0.4		1/6残	判読不可
第43図 766	欠銭				1.25	0.5	真書	1/6残	疊